

2018年度  
卒業生アンケート調査及び  
就職受け入れ先から見た卒業生の評価に関する  
アンケート調査  
【調査結果報告書】

2019年7月  
西南女学院大学・西南女学院大学短期大学部

「就職受け入れ先から見た西南女学院大学・西南女学院大学短期大学部卒業生の評価に関するアンケート調査」については、本文中「就職受け入れ先から見た卒業生の評価に関するアンケート調査」と略称表記（以下同様）





# 目 次

第1章 卒業生アンケート .....	1
1. 調査の概要 .....	1
【調査結果の見方】 .....	1
2. 調査結果 .....	2
〔1〕回答者について .....	2
〔2〕現在の仕事について .....	3
〔3〕転職の状況について .....	12
〔4〕未就業の状況について .....	16
〔5〕仕事についての感想（自由意見） .....	19
〔6〕大学・短大で受けた教育について .....	24
① 達成度と必要性（全体） .....	24
② 達成度と必要性（学科別） .....	26
③ 能力やスキルを身につけるために役立ったこと（全体） .....	30
④ 仕事をする上で重要だと思う事 .....	36
〔7〕大学時代で有意義だった授業 .....	38
〔8〕大学の講義以外で希望する支援・経験 .....	43
〔9〕大学に対する意見・要望（自由意見） .....	47
3. 調査結果のまとめ .....	50
第2章 就職受け入れ先から見た卒業生の評価に関するアンケート .....	54
1. 調査の概要 .....	54
2. 調査結果 .....	55
〔1〕回答者について .....	55
〔2〕仕事に必要な能力 .....	56
① 必要性と達成度（全体） .....	56
② 必要性と達成度（学科別） .....	58
③ 採用の際に重視する能力 .....	62
〔3〕事業所の概要 .....	64
〔4〕学生に希望する資格や検定 .....	67
〔5〕大学生の人間形成に必要な支援 .....	69
〔6〕採用について .....	71
〔7〕大学に対する意見・要望（自由意見） .....	77
3. 調査結果のまとめ .....	80
第3章 調査票 .....	82



## 第1章 卒業生アンケート

### 1. 調査の概要

調査対象者	2016年3月卒業生
調査方法	郵送配布・回収
回収数	147人
調査時期	2018年12月7日～2019年1月11日 ※2019年3月18日までに大学到着分まで集計に含む
回収率	下表の通り

	依頼卒業生数	回答人数	回 収 率
看護学科	82	31	37.8% ( 37.4% )
福祉学科	96	36	37.5% ( 26.2% )
栄養学科	91	28	30.8% ( 23.0% )
英語学科	44	11	25.0% ( 22.2% )
観光文化学科	69	19	27.5% ( 25.4% )
助産別科	15	2	13.3% ( 15.4% )
全 体	397	127	32.0% ( 27.2% )

( )内は前年度回収率

	依頼卒業生数	回答人数	回 収 率
生活創造学科	34	7	20.6% ( 27.0% )
保育学科	104	13	12.5% ( 21.1% )
全 体	138	20	14.5% ( 22.8% )

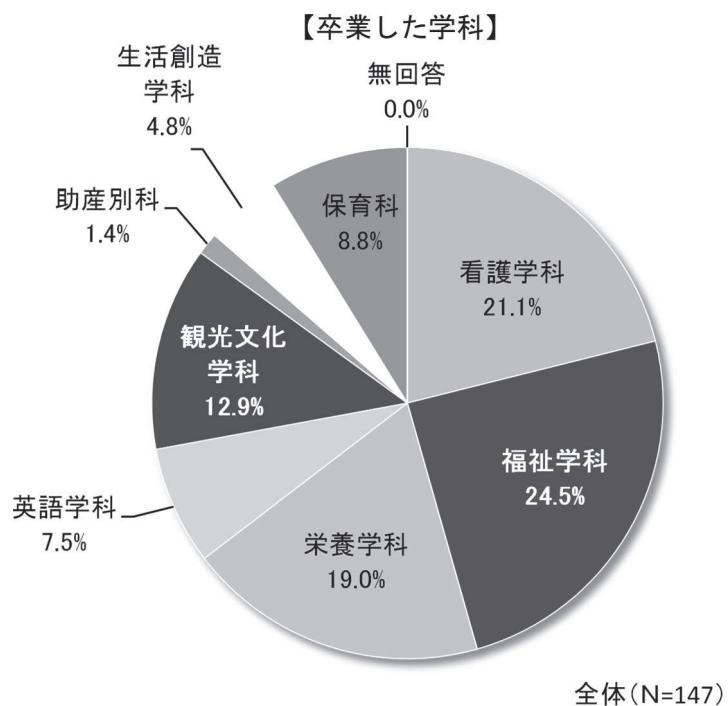
( )内は前年度回収率

#### 【調査結果の見方】

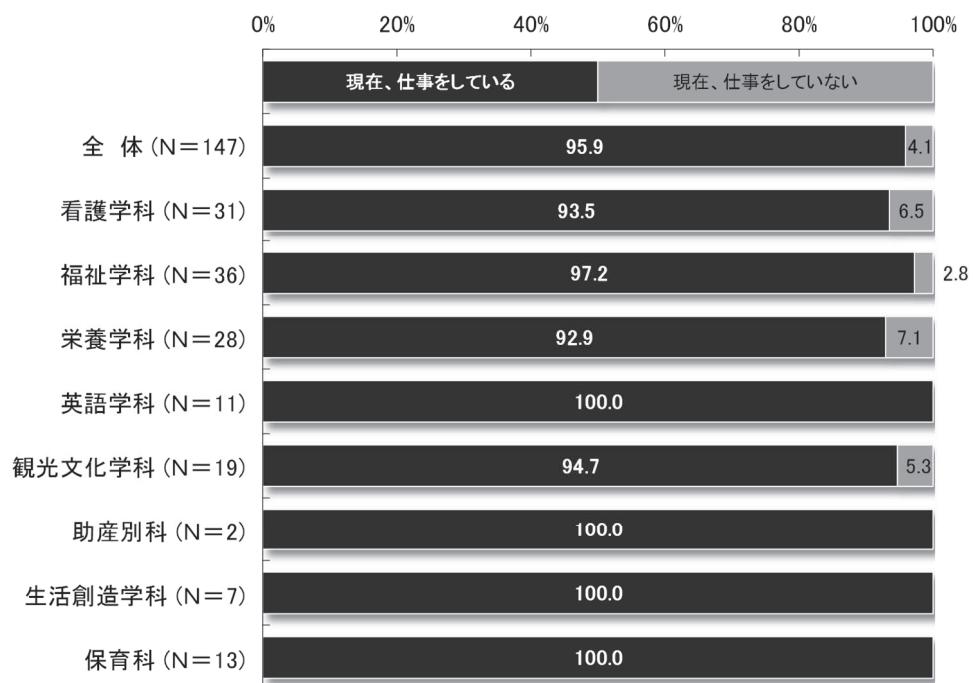
- 回答は、原則として各質問の調査数を基数（N）とした百分率で表し、小数第2位を四捨五入している。このため、百分率の合計が100%にならない場合がある。また、2つ以上の回答ができる複数回答の質問では、回答比率の合計が100%を超える場合がある。
- 学科別クロス集計等において、基数（N）となる調査数が少数となるため、コメントは参考程度に留めるものとし、結果の精度には注意を要する。
- 本文または図表中の質問文及び回答選択肢については、コンピュータ入力の都合上、省略して表記している場合があるため、詳細は「第3章 調査票」を参照のこと。なお、調査票は大学・短期大学部とともに同様の調査票を使用しているため、大学用の調査票を添付するものとし、短期大学部用の調査票の添付は省略する。

## 2. 調査結果

### 〔1〕回答者について



【現在の状況】

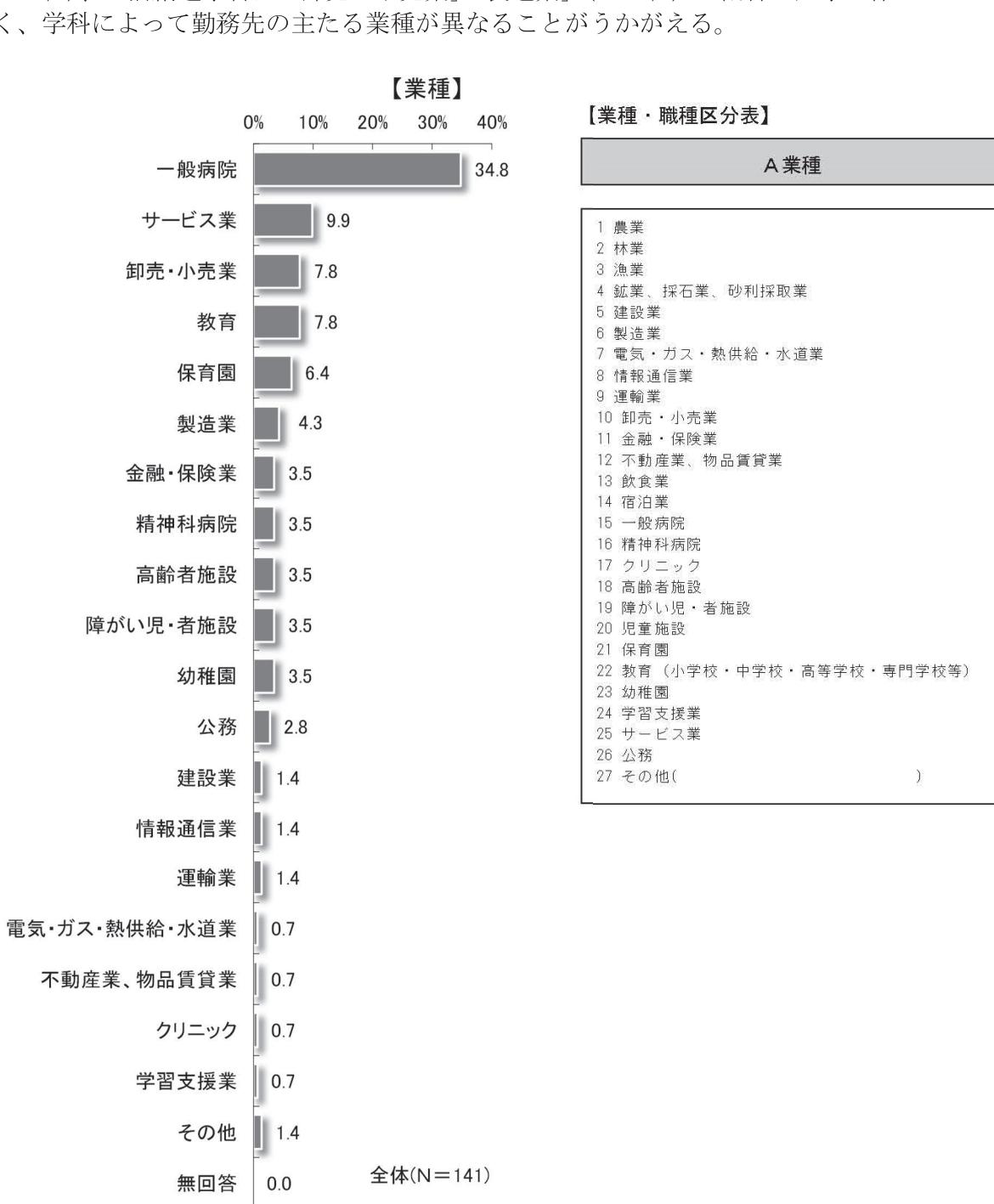


## 〔2〕現在の仕事について

問 現在の勤務先の主たる業種について右の表【A】から選んで番号をご記入ください。  
(1つ選択)

現在の勤務先の主たる業種は、大学全体では「一般病院」(34.8%)が最も多く、次いで「サービス業」(9.9%)、「卸売・小売業」(7.8%)、「教育」(7.8%)となっている。

学科別にみると、助産別科は「一般病院」(100%)、看護学科は「一般病院」(96.6%)、英語学科は「一般病院」「サービス業」「卸売・小売業」(いずれも18.2%)、保育科は「保育園」(46.2%)、生活創造学科は「卸売・小売業」「製造業」(28.6%)の割合が大学全体に比べて高く、学科によって勤務先の主たる業種が異なることがうかがえる。



※その他に農業、林業、漁業、鉱業、採石業、砂利採取業、宿泊業を含む

## 第1章 卒業生アンケート

		【学科別 業種 (1/2)】 (%)										
		全体 (人)	一般病院	サービス業	卸売・小売業	高等教育(小学校・中学校等)	保育園	製造業	金融・保険業	精神科病院	高齢者施設	障がい児・者施設
全 体	141	34.8	9.9	7.8	7.8	6.4	4.3	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5
看護学科	29	96.6	-	-	3.4	-	-	-	-	-	-	-
福祉学科	35	17.1	2.9	2.9	22.9	5.7	-	-	14.3	2.9	14.3	-
栄養学科	26	38.5	11.5	11.5	3.8	3.8	7.7	3.8	-	15.4	-	-
英語学科	11	18.2	18.2	18.2	9.1	-	9.1	9.1	-	-	-	-
観光文化学科	18	5.6	38.9	16.7	-	-	5.6	16.7	-	-	-	-
助産別科	2	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
生活創造学科	7	-	-	28.6	-	-	28.6	-	-	-	-	-
保育科	13	-	7.7	-	-	46.2	-	-	-	-	-	-

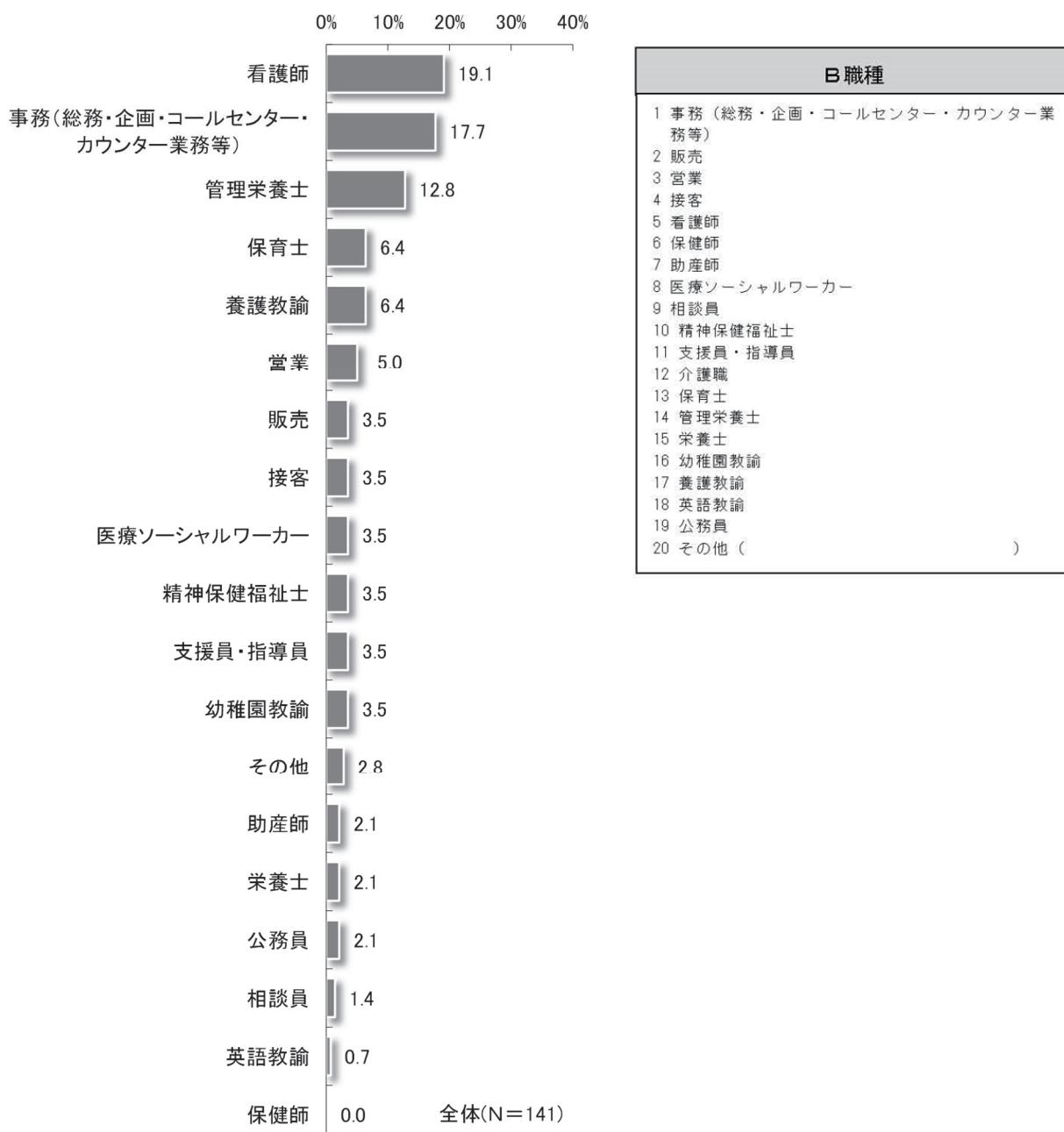
		【学科別 業種 (2/2)】 (%)										
		全体 (人)	幼稚園	公務	建設業	情報通信業	運輸業	電気・ガス・熱供給・水	不動産業、物品賃貸業	クリニック	学習支援業	その他
全 体	141	3.5	2.8	1.4	1.4	1.4	0.7	0.7	0.7	0.7	1.4	-
看護学科	29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福祉学科	35	-	8.6	-	2.9	-	-	-	-	-	5.7	-
栄養学科	26	-	-	-	-	-	-	-	-	3.8	-	-
英語学科	11	-	-	9.1	-	9.1	-	-	-	-	-	-
観光文化学科	18	-	5.6	5.6	5.6	-	-	-	-	-	-	-
助産別科	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
生活創造学科	7	-	-	-	-	-	14.3	14.3	14.3	-	-	-
保育科	13	38.5	-	-	-	-	-	-	-	7.7	-	-

問 現在の勤務先で携わっている主たる職種について右の表【B】から選んで番号をご記入ください。(1つ選択)

現在の勤務先で携わっている主たる職種は、大学全体では「看護師」(19.1%)が最も多く、次いで「事務（総務・企画・コールセンター・カウンター業務等）」(17.7%)、「管理栄養士」(12.8%)となっている。

学科別にみると、看護学科は「看護師」(89.7%)、福祉学科は「養護教諭」(22.9%)、栄養学科は、「管理栄養士」(69.2%)、英語学科と観光文化学科と生活創造学科は、「事務」(英語: 45.5% 観光文化: 50.0% 生活創造: 71.4%)、保育科は「保育士」(46.2%)の割合が大学全体に比べて高く、学科によって勤務先で携わっている主たる職種が異なることがうかがえる。

【職種】



## 第1章 卒業生アンケート

全体 (人)	看護師	【学科別 職種 (1/2)】 (%)								
		ン事務 ターカウ ・企画 ンターコ 業務等) セ	管理栄養士	保育士	養護教諭	営業	販売	医療ソーシャルワーカー	接客	
全体	141	19.1	17.7	12.8	6.4	6.4	5	3.5	3.5	3.5
看護学科	29	89.7	-	-	-	3.4	-	-	-	-
福祉学科	35	-	11.4	-	8.6	22.9	-	2.9	14.3	-
栄養学科	26	-	3.8	69.2	-	-	3.8	3.8	-	-
英語学科	11	-	45.5	-	-	-	9.1	9.1	-	18.2
観光文化学科	18	-	50.0	-	-	-	22.2	11.1	-	5.6
助産別科	2	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-
生活創造学科	7	-	71.4	-	-	-	14.3	-	-	14.3
保育科	13	-	7.7	-	46.2	-	-	-	-	7.7

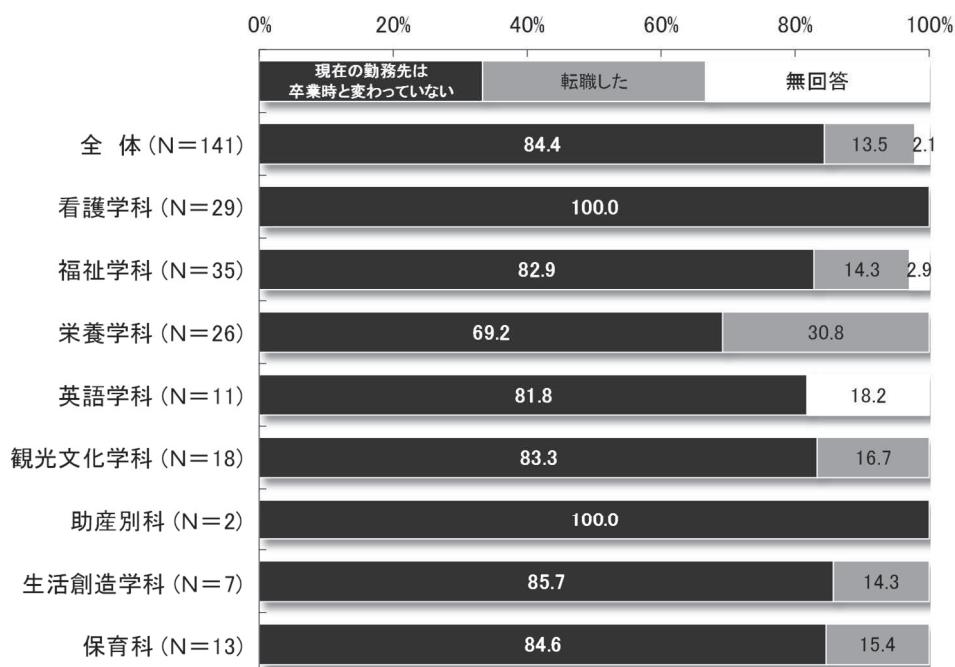
全体 (人)	精神保健福祉士	【学科別 職種 (2/2)】 (%)								
		支援員 ・指導員	幼稚園教諭	その他	助産師	栄養士	公務員	相談員	英語教諭	無回答
全体	141	3.5	3.5	3.5	2.8	2.1	2.1	2.1	1.4	0.7
看護学科	29	-	-	-	-	6.9	-	-	-	-
福祉学科	35	14.3	11.4	-	2.9	-	-	5.7	5.7	-
栄養学科	26	-	3.8	-	3.8	-	11.5	-	-	-
英語学科	11	-	-	-	9.1	-	-	-	-	9.1
観光文化学科	18	-	-	-	5.6	-	-	5.6	-	-
助産別科	2	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-
生活創造学科	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-
保育科	13	-	-	38.5	-	-	-	-	-	-

問 現在の勤務先について○をつけてください。(1つ選択)

現在の勤務先は、大学全体では「現在の勤務先は卒業時と変わっていない」の割合が 84.4% を占め、「転職した」とする人は 13.5% となっている。

学科別に現在の勤務先をみると、栄養学科では「転職した」(30.8%) の割合が他の学科に比べ高い傾向にある。

【現在の勤務先】



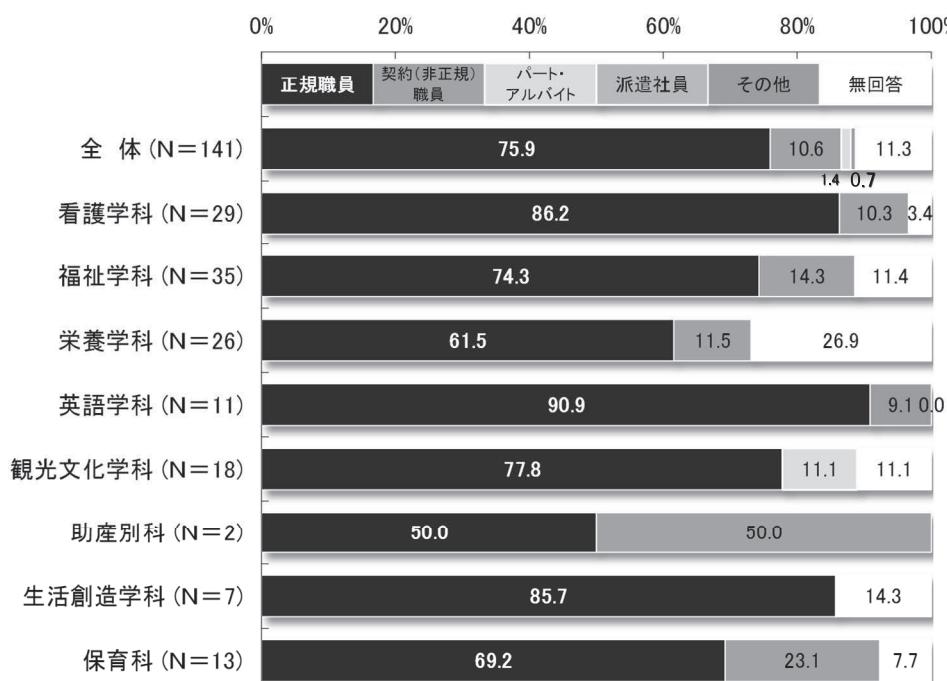
## 第1章 卒業生アンケート

問 雇用形態について教えてください。  
①卒業時の雇用形態に○をつけてください。(1つ選択)

卒業時の雇用形態は、大学全体では「正規職員」の割合が75.9%を占め、次いで「契約(非正規)職員」の割合が10.6%となっている。

学科別の卒業時の雇用形態をみると、「正規職員」の割合は、看護学科、英語学科、観光文化学科、生活創造学科で高いのに対し、栄養学科、助産別科、保育科で比較的低い傾向がある。

【卒業時の雇用形態】

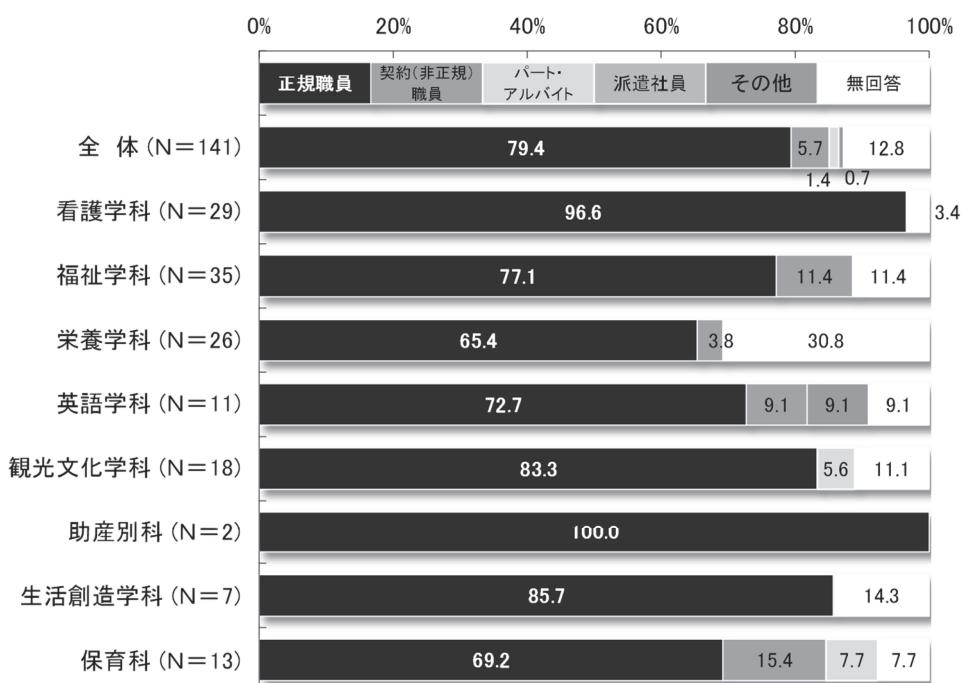


## ②現在の雇用形態に○をつけてください。（1つ選択）

現在の雇用形態は、大学全体では「正規職員」の割合が79.4%と卒業時よりも正規職員の割合が増え、「契約（非正規）職員」（5.7%）などの非正規雇用は減っている。

学科別の現在の雇用形態をみると、看護学科、福祉学科、栄養学科、観光文化学科、助産別科では「正規職員」の割合が卒業時から高くなっている。

## 【現在の雇用形態】

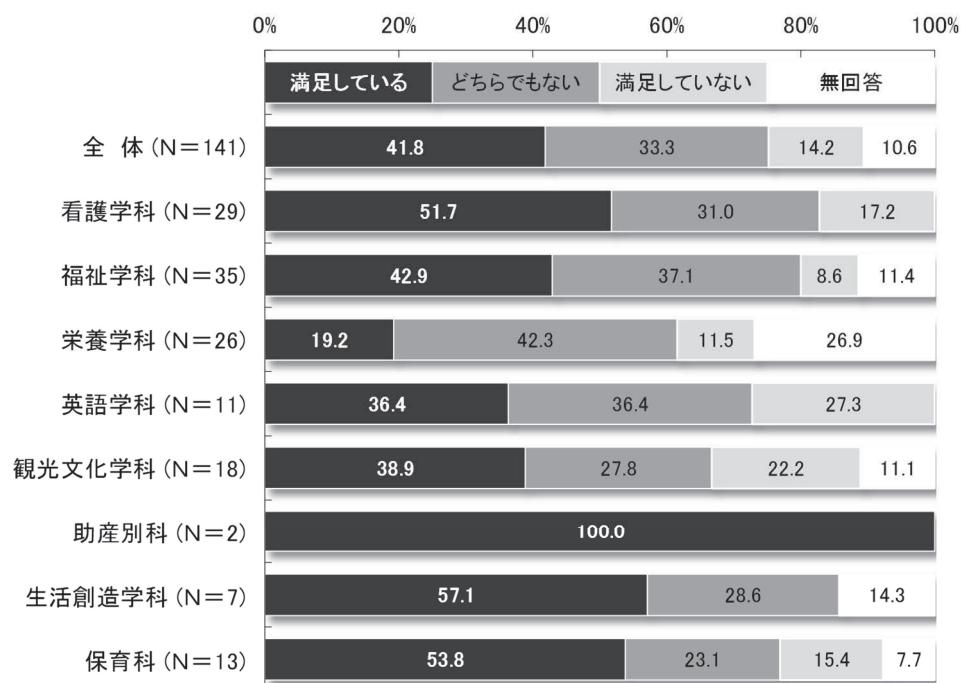


## 第1章 卒業生アンケート

問 現在の勤務先の満足度について○をつけてください。

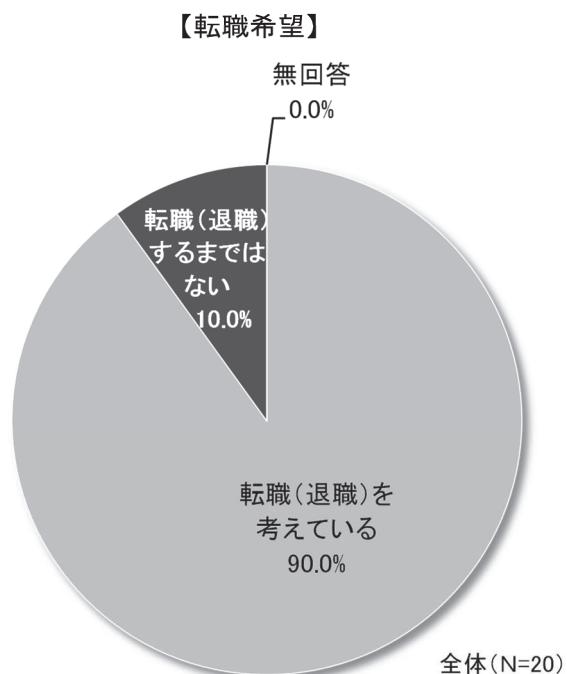
現在の勤務先の満足度は、大学全体では「満足している」(41.8%)が最も多くなっている。学科別の現在の勤務先の満足度をみると、助産別科や生活創造学科は「満足している」の割合が他の学科に比べ高くなっている。

### 【現在の勤務先の満足度】



問 II-5で「満足していない」を選択した方は、該当するものに○をつけてください。

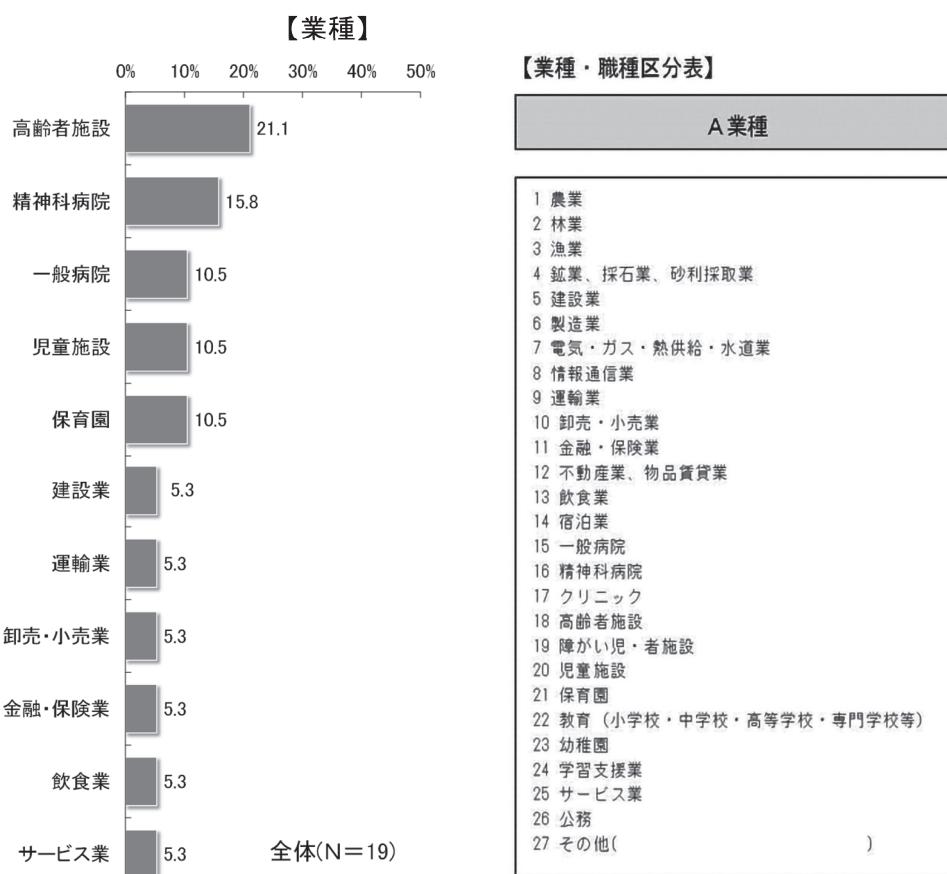
「満足していない」と答えた人の転職（退職）希望は、大学全体では「転職（退職）を考えている」の割合が 90.0%、「転職（退職）するまではない」が 10.0%となっており、現在の勤務先の満足度について「満足していない」と回答した人の約 9 割が転職（退職）を考えている結果となった。



### 〔3〕転職の状況について

問 卒業時の勤務先の主たる業種について右の表【A】から選んで番号をご記入ください。  
(1つ選択)

転職した人の卒業時の勤務先の主たる業種は、大学全体では「高齢者施設」(21.1%)が最も多く、次いで「精神科病院」(15.8%)、「一般病院」(10.5%)となっている。

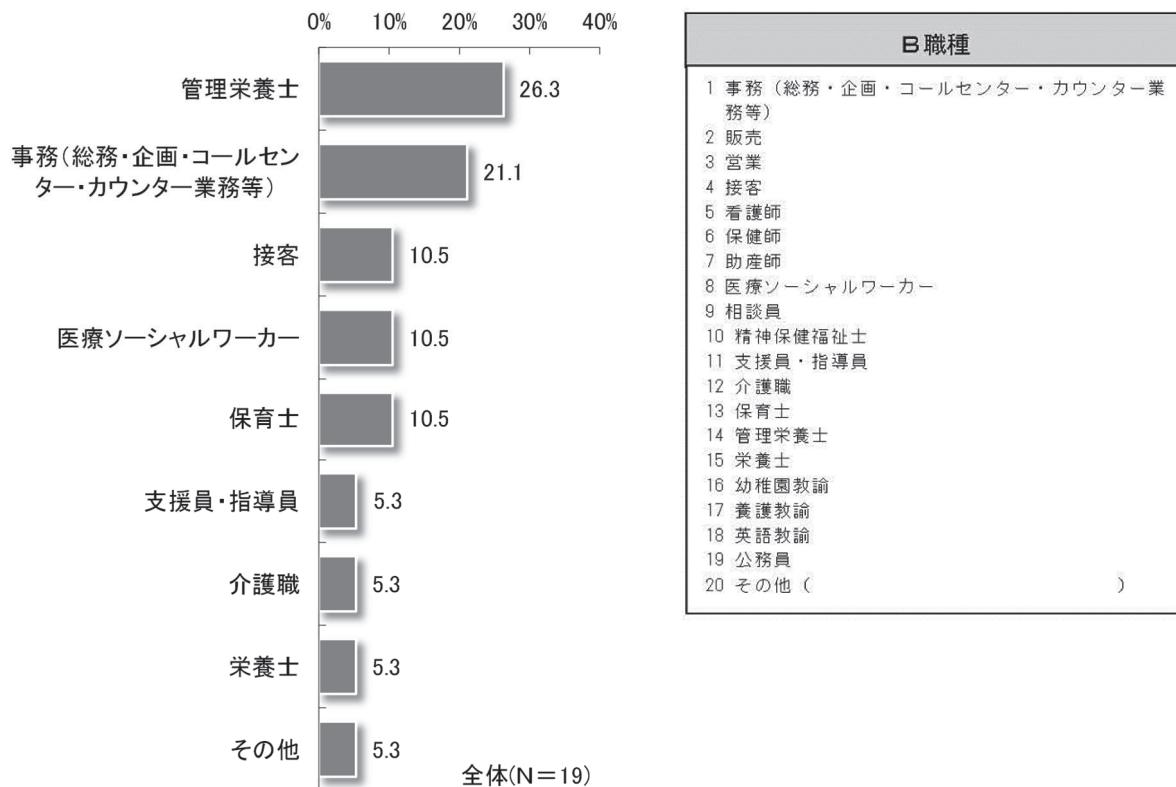


※その他に農業、林業、漁業、鉱業、採石業、砂利採取業、製造業、電気・ガス・熱供給・水道業、運輸業、金融・保険業、不動産業、物品販賣業、飲食業、精神科病院、高齢者施設・障がい児・者施設、児童施設、学習支援業、サービス業、公務を含む

問 卒業時の勤務先で携わっていた主たる職種について右の表【B】から選んで番号をご記入ください。(1つ選択)

転職した人の卒業時の勤務先で携わっていた主たる職種は、大学全体では「管理栄養士」(26.3%) が最も多く、次いで「事務（総務・企画・コールセンター・カウンター業務等）」(21.1%)、「接客」「医療ソーシャルワーカー」「保育士」(10.5%) となっている。

【職種】

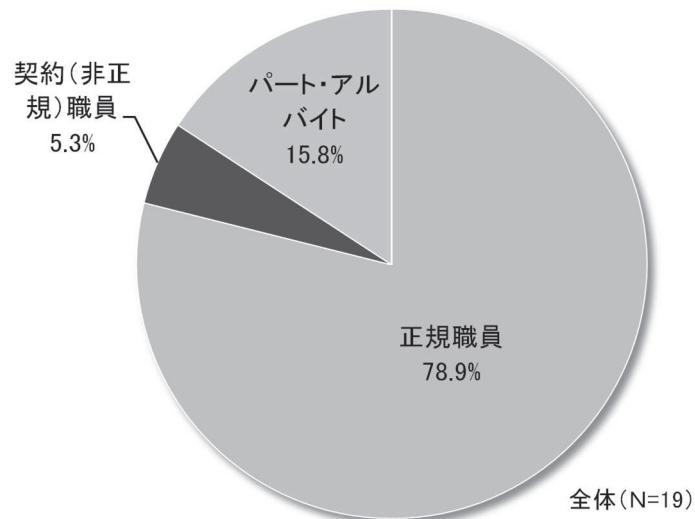


※その他に接客、保健師、助産師、医療ソーシャルワーカー、相談員、精神保健福祉士、支援員・指導員、介護職、英語教諭を含む

問 雇用形態について教えてください。  
①卒業時の雇用形態に○をつけてください。(1つ選択)

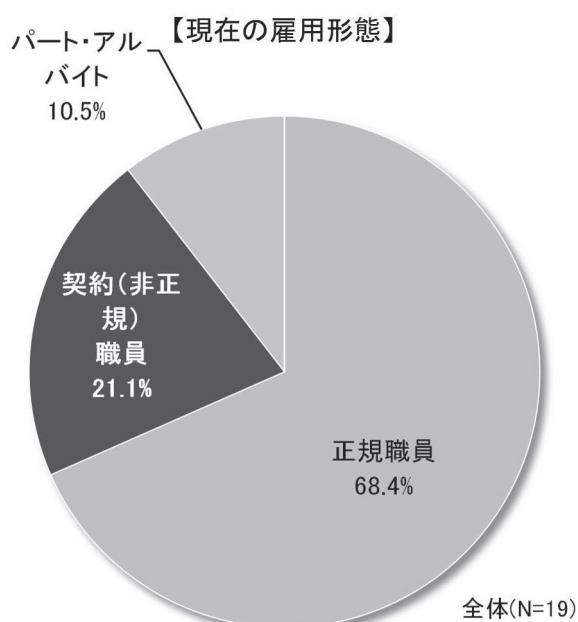
転職した人の卒業時の雇用形態は、「正規職員」(78.9%)が最も多く、「契約(非正規)職員」(5.3%)、「パート・アルバイト」(15.8%)となっている。

【卒業時の雇用形態】



②現在の雇用形態に○をつけてください。(1つ選択)

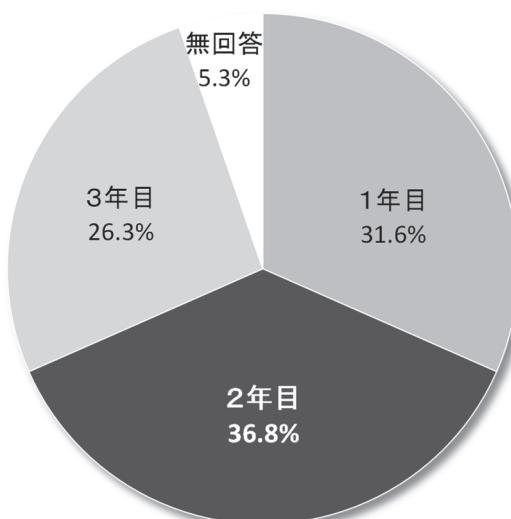
転職した人の現在の雇用形態は、「正規職員」(68.4%)、「契約(非正規)職員」(21.1%)となっており、卒業時よりも「正規職員」の割合は減り、「契約職員」の割合が増えている。



問 転職された時期をご記入ください。

転職した時期は、入職後「2年目」(36.8%)が最も多く、次いで「1年目」(31.6%)、「3年目」(26.3%)となっている。

【転職した時期】

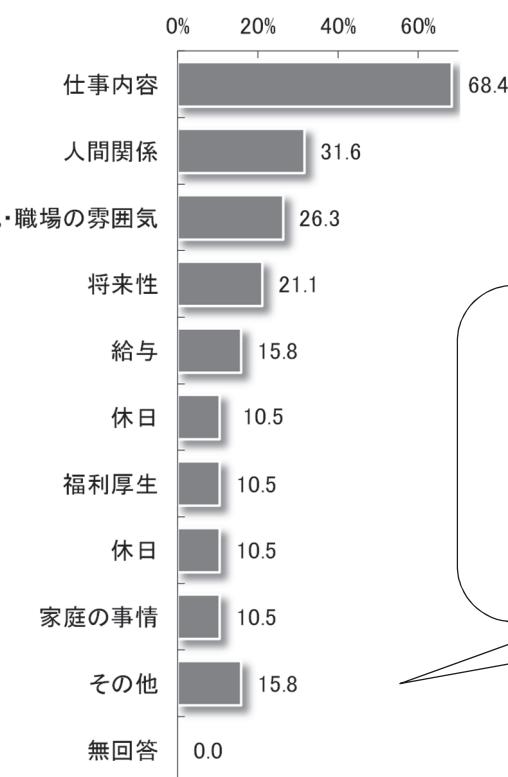


全体(N=19)

問 転職した理由に○をつけてください。

転職理由は、「仕事内容」(68.4%)が最も多く、次いで「人間関係」(31.6%)、「社風・職場の雰囲気」(26.3%)、「将来性」(21.1%)となっている。

【転職理由】

全体(N=19)  
15

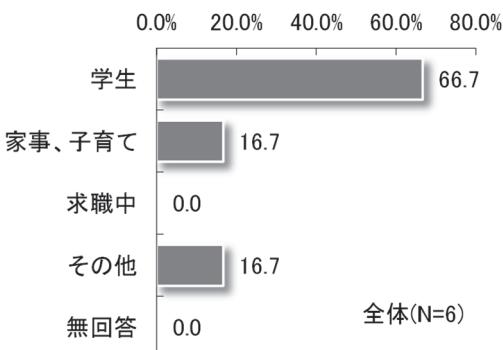
学科	「その他」の内容
観光文化学科	観光に携わる仕事がしたかったから。
福祉学科	結婚したため。パパ活があつたため。 希望していた職種より声がかかつたため。

## 〔4〕未就業の状況について

問 現在の状況に○をつけてください。

仕事をしていない人の現在の状況は、「学生」(66.7%)が最も多く、次いで「家事、子育て」(16.7%)、「その他」(16.7%)となっている。

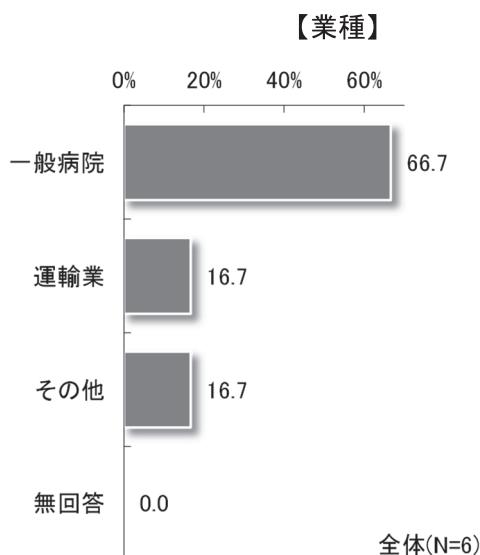
【現在の状況】



問 卒業時の勤務先の主たる業種について右の表【A】から選んで番号をご記入ください。  
(1つ選択)

現在仕事をしていない人の卒業時の勤務先の主たる業種は、「一般病院」(66.7%)が最も多く、次いで「運輸業」(16.7%)、「その他」(16.7%)となっている。

【業種・職種区分表】



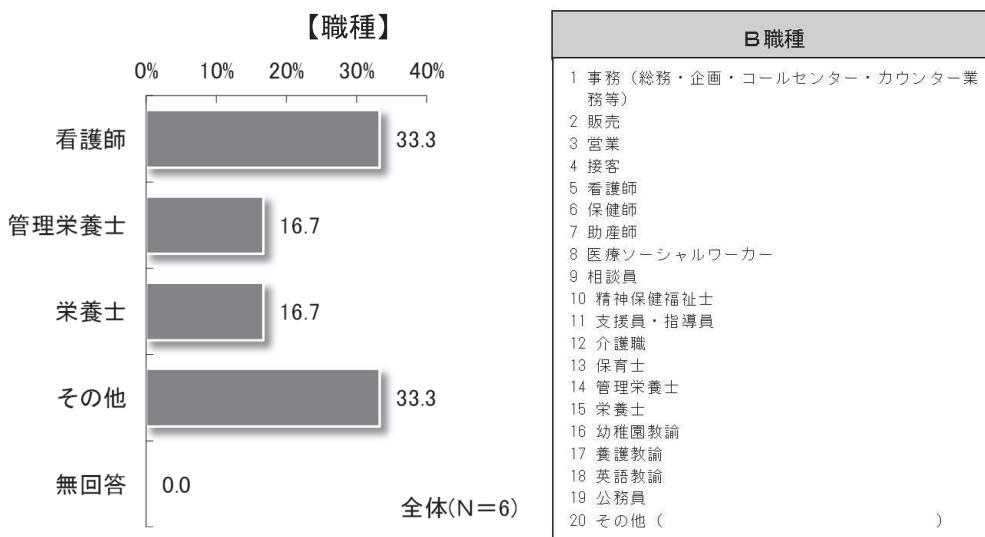
A 業種

1 農業
2 林業
3 漁業
4 鉱業、採石業、砂利採取業
5 建設業
6 製造業
7 電気・ガス・熱供給・水道業
8 情報通信業
9 運輸業
10 卸売・小売業
11 金融・保険業
12 不動産業、物品賃貸業
13 飲食業
14 宿泊業
15 一般病院
16 精神科病院
17 クリニック
18 高齢者施設
19 障がい児・者施設
20 児童施設
21 保育園
22 教育（小学校・中学校・高等学校・専門学校等）
23 幼稚園
24 学習支援業
25 サービス業
26 公務
27 その他( )

※その他に農業、林業、漁業、鉱業、採石業、砂利採取業、製造業、電気・ガス・熱供給・水道業、情報通信業、運輸業、卸売・小売業、金融・保険業、不動産、物品賃貸業、飲食業、宿泊業、クリニック、障がい児・者施設、児童施設、保育園、教育（小学校・中学校・高等学校・専門学校等）、幼稚園、学習支援業、公務を含む

問 卒業時の勤務先で携わっていた主たる職種について右の表【B】から選んで番号をご記入ください。(1つ選択)

現在仕事をしていない人の卒業時の勤務先で携わっていた主たる職種は、「看護師」(33.3%)が最も多く、次いで「管理栄養士」「栄養士」(16.7%)となっている。

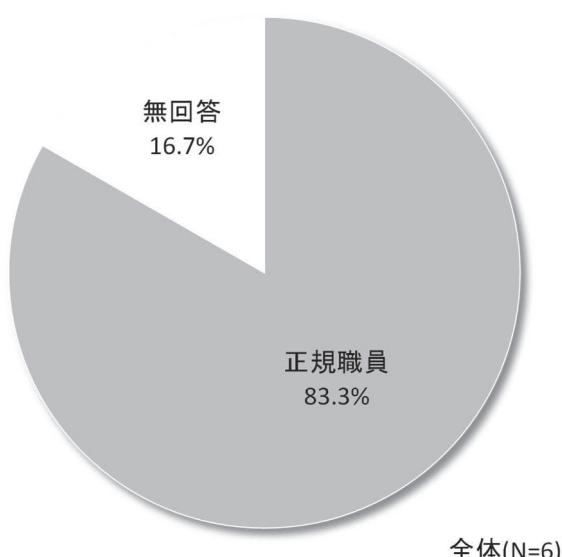


※その他に販売、接客、保健師、助産師、医療ソーシャルワーカー、相談員、支援員・指導員、介護職、保育士、幼稚園教諭、養護教諭、英語教諭、公務員を含む

問 卒業時の雇用形態に○をつけてください。(1つ選択)

現在仕事をしていない人の卒業時の雇用形態は、「正規職員」(83.3%)が最も多い。

**【卒業時の雇用形態】**

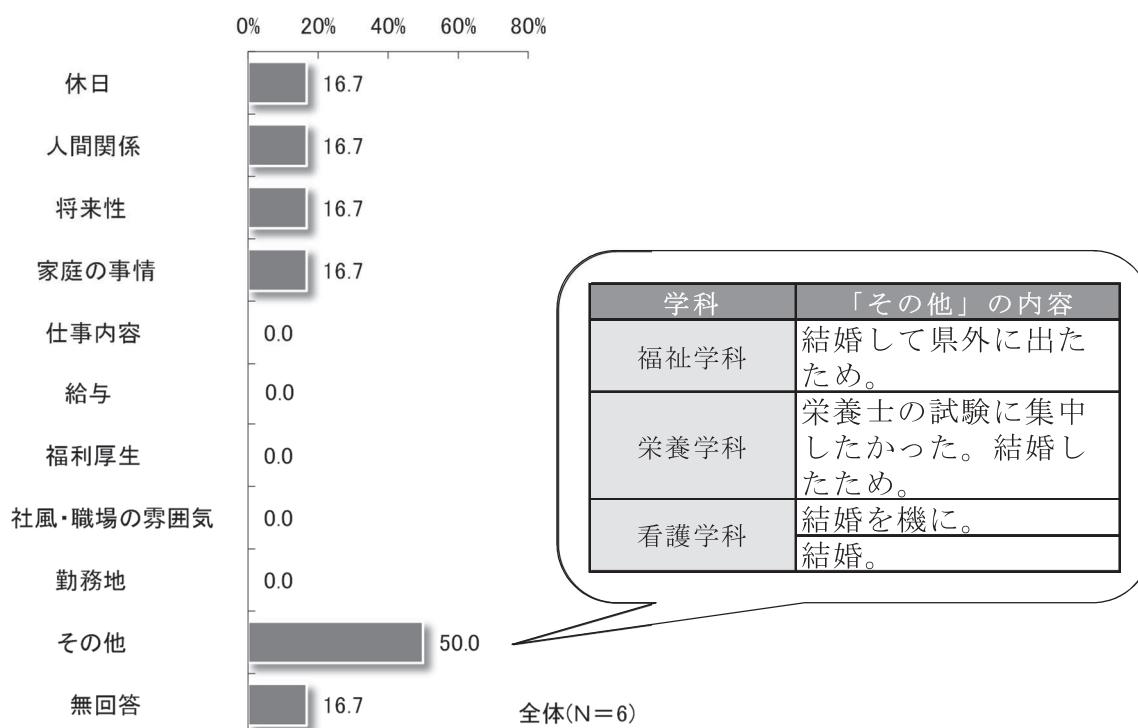


### 問 退職した理由に○をつけてください。(複数選択可)

現在仕事をしていない人の退職した理由は、「休日」「人間関係」「将来性」「家庭の事情」(16.7%) が最も多くなっている。

また、「その他」として、現在の状況で最も多かった結婚を機に退職している人も多くなっている。

【退職理由】



## 〔5〕仕事についての感想（自由意見）

問 仕事をする中で感じたこと（苦労したことや成長したことなど）をご記入ください。

仕事についての感想を自由記述形式で回答してもらった。回答内容は以下のとおり。

(回答者数：106人/147人[72.1%])

### 【成長したことについて】

学科	内容
看護学科	年々できることや価値観が変わってきていることに成長を感じられます。
	責任感のあることをしているなと思うようになった。
	アセスメント能力、看護技術が向上した。
	患者さんが亡くなったときに私がその患者さんについたことが、はたしてそれで良かったのか、他に良い方法があったのではないかといつも考えさせられる。けれども、亡くなった患者さんたちの思い等を考えながら次の看護につなげられているな（成長したな）と思います。
	後輩に指導する立場となった。
福祉学科	就職した時よりはできることが増えており少しづつではあるが成長しているのかなと感じることもある（基礎看護技術等）。
	当たり前のことはなるかもしませんが少しはああしてみようかな？こうしてみようかな？と思う様になったこと、毎回ではないですが達成感を感じられるようになったことは成長したと思います。
	人とコミュニケーションを図ることが上手くなった。
	提示物の作成に苦労したが、子供が分かりやすいようにと考える事が出来るようになった。
	勉強の中だけではわからなかつた人に説明する力や、患者さん一人一人に応じたニーズに対する支援など苦労したがやりがいを感じ、福祉に関わる人として成長した。
栄養学科	たくさんの患者さんを含む人々と接するうちに笑顔がたくさん出てくるようになったことが成長したと思います。
	入社して三年目ですが調理業務の一部を任されるようになりました。
	積極的に動けるようになった。
	大量調理での時間配分、調理の仕方など成長できていると思う。
英語学科	無知の状態からスタートしたが今では頼られるようになった。
	最初は注意されて不満を覚えたが今は素直に聞き入れる事が出来るようになった。
	先を読む力がついた。
	勉強量が増えた、新聞を読む習慣が身に付いた。興味のある分野が増えた。
観光文化学科	学生生活やアルバイトとはまた違い、色々な年齢層の人との関わり合いやお互いに助け合いながら作業を進めるといったモチベーションアップや達成感を感じました。それだけでなく、チームワークの大切さやいかに周りの状況をみて自分がどう行動すれば良いかアルバイトをしていた頃よりも強く思うようになりました。
	初めて職場に立った時の不安や緊張を体験し、街で新人さんを見かけたときに上手く仕事ができていなくても優しい気持ちで見守ることができるようになった。
	人として成長した。
	人材の紹介や派遣業なので、人間関係の構築には苦労しましたが、同時に適応能力に関しては成長しました。
	責任感を持った行動、言動を意識する様になりました。

## 第1章 卒業生アンケート

生活創造学科	入社して三年目だが、保険関係や採用関係（求人票等）の業務も担当しているので、出来る仕事が増えてきて少しづつ成長しているなと思う。 お客様とはほぼ電話対応になる為、言葉遣いやビジネスマナー等が自然に身につきました。
保育科	やりがいを感じられる余裕が出てきた。 子どもたちとの向き合い方や声かけなど成長したように思う。 子ども一人ひとりの日々の成長を真近で援助などしていくことで、課題も見つかり、自分自身の成長にも繋がった。

### 【嬉しかったこと・楽しかったことについて】

学科	内容
看護学科	他職種と連携し、患者さんのニーズや必要な処置、患者を取り巻く環境を総合的に把握し、支援していくことの大切さややりがいを感じ、日々の業務を遂行することができました。 2年目で部署を移動して自分に合うところだったので楽しく働くことができた。
福祉学科	努力すれば必ず報われるし、自分のしたこと（仕事で）を子供や先生達が喜んでくれる姿には元気をもらえ、また頑張ろうと思える。 現状を受け入れられない患者様や家族に対しての声掛けや今後の支援に初めは戸惑い苦戦することも多かったが、自分の支援を通して患者様や家族に感謝され、温かい言葉をかけられたとき「この仕事をやってよかった」とやりがいを感じた。 また上司や他職種からも頼られるようになった。 勉強をしたことがないものだったため、一からのスタートで覚えることが多く大変だった。ただそれができるようになって行くにつれ嬉しかった。 社会人として人との関わりが苦しいこと嬉しいこと、様々実感できた。 子どもたちが社会性を身につけるため、努力する姿や成長していく姿にやりがいを感じている。
英語学科	現在大阪で私立高校の教員をしていますが、学校の教員全員で生徒たちのために、1番の環境を作ろうとしている雰囲気があって、とても働きやすく、やりがいを感じています。
観光文化学科	お客様に喜んでいただくことや、生きていく為に役立つ知識を得ることができるなどは、いい点だと思う。 お客様のニーズに応じて提案し、（代案を提示したり、企画案を考案した結果）それを元に感謝された時。
保育科	年数を重ねて仕事をしていく中で、大変なこともあるが楽しいと思えることが増えてきた。

### 【仕事に必要なこと・大切なことについて】

学科	内容
看護学科	人間関係を良好に保つためにコミュニケーションを頑張った。 0からのスタート。1から知識・技術を身につけていく必要があること。 大学在学中にもう少し確実に基盤知識を身につけておけばよかったと思う事が日々あります。 P tだけでなくその家族とのコミュニケーションも非常に重要であると強く感じる。 仕事に対する責任感。

福祉学科	ドクターや看護師、リハ等、他職種連携が大切で自分だけの考えだけではケースは進めていけないこと。
	仕事はスピードが必要だが、何にせよ「コミュニケーション力」が働くうえで最も必要な力だと感じる。在籍中にたくさんの人、仲間、先生達と様々なことを語り合っていたのがきっと活かされているかなと感じる。
	職場の人間関係の大切さを知り、コミュニケーション力が必要だと思った。
	どんな場面においても人間関係に苦労すると思います。その人の良い部分も悪い部分も見極めが大切だと思った。
	集団での行動の為、他人への思いやりが大切だと感じた。
	人間関係の難しさと大切さ。
栄養学科	経験を積んだことが自信になり、自分の強みとして今後に生かせるので、日々努力と思って仕事をしている。
	大学で学んだことは最低限必要でさらに勉強が必要。
	コンプライアンスを守ることが多い。
	自分から積極的に学びに行く事が大事だと感じた。
英語学科	医師をはじめとする医療従事者と話す時や、栄養指導等、患者さんと関わる時には、医師、看護師並に薬や病態、治療内容等理解しておかないとけないこと。
	言葉遣いに気を付けるようになった。
	人ととのコミュニケーションや専門知識の理解。
観光文化学科	コミュニケーションの大切さ。
	周囲とのコミュニケーションが大事だと感じました。
	時間管理。
	・事務処理の正確さ。 ・保険や金融商品の知識。
生活創造学科	貪欲に生き、仕事に取り組むことが大事だと教わった。あらゆる人を自分のファンにさせることができ、チカラになることが分かった。
	もともと国語が苦手だったので、文章力・理解力は必要だととても感じた。だがエクセルやワード、一般常識（秘書検定の授業）を学校でも学んでいたので仕事をスムーズに行えていると思う（簿記も）。
	同じ部署の先輩社員が全員いなくなり、3年目で一番上になり、頼る人がいなくなったが、後輩たちと協力しながら仕事ができ、人間関係が1番大事だと感じました。
保育科	お金を稼いで生活することの大変さを感じると共に、改めて責任感を持って仕事に勤めることの重さを感じる日々です。
	人間関係が大事だと思いました。

## 【苦労したことについて】

学科	内容
看護学科	希望でない科への配属となりモチベーションや学習への意欲が入社してすぐは上がらず苦労した。
	また、肺癌終末期やA r s の患者さんと関わり自分にできることを考えたり、もっとこうできればと悩むことがあります。
	部署移動は希望していなかったので最初苦労した。
	人間関係、上司のパワハラ発言が強い。
	給料が少ない。
	3年目になるがそれ相応の仕事を貰えてない。
	手術部に配属され、何もかもわからない状態からのスタートで残業もある中、勉強と両立するのが大変だった。

## 第1章 卒業生アンケート

看護学科	社会人としてのマナーについて苦労しました。 英語があまり話せないため外国人患者の対応に困った。 先輩とのコミュニケーション、看護の知識不足。 社会人のマナーについていくのが大変。
	1年目では、年齢が比較的離れている方との人間関係でストレスも多々ありました。
	学生時代新生児の疾患や正常新生児についてあまり学ばなかったため、入職後勉強が大変だった。また重症度の高い児が多くきつい思いをしたが、勉強が分かるようになり、やりがいも感じた。
	患者さんの話、本当の意志をくみとる難しさ、職場内（上司・先輩）との人間関係。
	大学の時に比べ上下関係が厳しく経験年数が少ないと上の人には言い方もきつく、文句も色々言われる。
	できることが増えるほど、責任の重さを感じ、不安や恐怖心を感じることが多い。
	医師とのやりとりは苦労します。
	保育園、児童館、放課後児童クラブという幅広い分野を担当し、それぞれの予算作成や決算報告等に苦労した。
	それぞれの職種で意見が違うこともあるなか（家族の介護力、協力がどこまであるのか）、どうやって退院調整を進めていくべきなのか本当に難しいです。（最初の方はN Sとの関係性作りも苦労しました）
福祉学科	異職種との連携の難しさ、病院毎で支援方法が違うこと。
	教科書で得た知識をどうやって実践でいかしていくのか。
	ソーシャルワーカーは制度や社会の現状等、家族や患者に伝えるが、うまく伝えるにはどうしたらいいか苦労した。
	実践力のなさ。勉強して知識があるが上手く活かせずにいた。
	法改正、制度改正が多くあるので、知識をつけること、柔軟に対応するのが大変です。
	いざ社会に出るとわからない事ばかりで、今でも辛い事が多々あります。理想と現実のギャップもあり職場の環境に慣れる・適応することでいっぱいいっぱいになってしまいそんな自分を情けなく感じてしまいます。
	業務量に対して人員が足りてないと一人にかかる負担が大きくなりすぎて働き続けることが難しくなると感じました。
	保護者や上司との人間関係。悪いという意味ではなく、自分の気持ちを伝えるには様々な配慮等が必要であり、良好な関係づくりはなかなか難しい。
	人間関係。
栄養学科	学生生活とは違い、色々な価値観を持った方と一緒に仕事に取り組む中での人間関係に苦労した。
	1人として見られる責任感が大きい。
	ビジネススキルを身につけることに苦労しています。
	1人1人の個性があるのでそれを理解して支援することのむずかしさを感じた。
	共通認識、新人育成（苦労していること）。
	疾病や感染症についての知識不足に苦労した。
	学校によっては分掌が全く違うので大変。
	人間関係が大変だった。
	人間関係が一番難しく、コミュニケーション力をつけないといけないと思いました。

栄養学科	学生時代の勉強不足を感じる。
	先輩との関係性、自分のしたかった事と実際の現場との違い。
	ノルマがある。（説明時にはノルマなどなかった）
	労働時間が長い。
	入社時は説明もなくいきなり現場で仕事をし、朝から晩まで働いていました。
	組織の一員なので、その中でどういう自分を出すか、主張するかが今も大変。
	大学生の頃は一定の友人たちと一緒にいたのでそうは思わなかったが、社会に出ると本当に様々な考え方・価値観を持つ人がいて、驚くことがよくある。
	勉強した知識以外にも人間関係などが難しいなと感じた。
	仕事を覚える量が多いのと、勤務時間が不規則で大変だった。
	年齢が違うため、人間関係を築くのが大変だった。今まで、できなかつたスキルが身に付いた。
英語学科	部署の人間関係で悩んでいる。
	人間関係。色々な人が居るのはあたりまえですが、新入社員いじめがリアルに行われていたこと。その中でも味方をしてくれる人は一人いること。
観光文化学科	職場での人間関係。
	住民からの苦情の対応の仕方がわからず苦労している。
	営業なので、数字の世界で毎日詰められる。
生活創造学科	学生の時とは全く違う時間の流れ方、価値観に苦労しました。
	コールセンターの営業アシスタント業務をしておりますが今まで全くと言つて良い程、言葉馴染みのない商品になります。営業としては販売することができない為一年目は苦労しました。
	人間関係の大変さ。
保育科	人間関係。
	コミュニケーション不足のため会話がはずまないこと。
	想像していたよりも書類業務が多く定時で帰ることができないのが大変である。
	保護者対応。
	保育士の業務以外にも仕事がたくさんある。
	保護者対応や個別の配慮が必要な子どもの対応には苦労している。

## 【学べたことについて】

学科	内容
福祉学科	他職種との連携の大切さを学んだ。
	小さなことを積み重ねて行くことがすべてにつながるということを学びました。（人間関係、職務に対して）
	周りの支えもとても有り難いです。
栄養学科	社会人と学生の違い、実力社会である事を学びました。そして、急性期の病院で子育てしながら続けていくことにも大変を感じています。
保育科	一年目から一人担当だったので他ではできない経験ができている。

## 【その他】

学科	内容
栄養学科	初任地は栄養指導がなく、もやもやする部分はあったがそろそろ転勤の機会がありそうなので、それを目標にしています。
	また、どんなことがあっても「無」になることを覚えました。
	パワハラを受けた。上層部数人対1人。性差別的な暴言。
英語学科	入社当時は部署に自分を入れて三人だったが組織改革が行われて三人から今では10人体制となり、人が増えるほど人との関わりがより大変になり、人間関係があまりよくなくなった。

## 〔6〕大学・短大で受けた教育について

### ①達成度と必要性（全体）

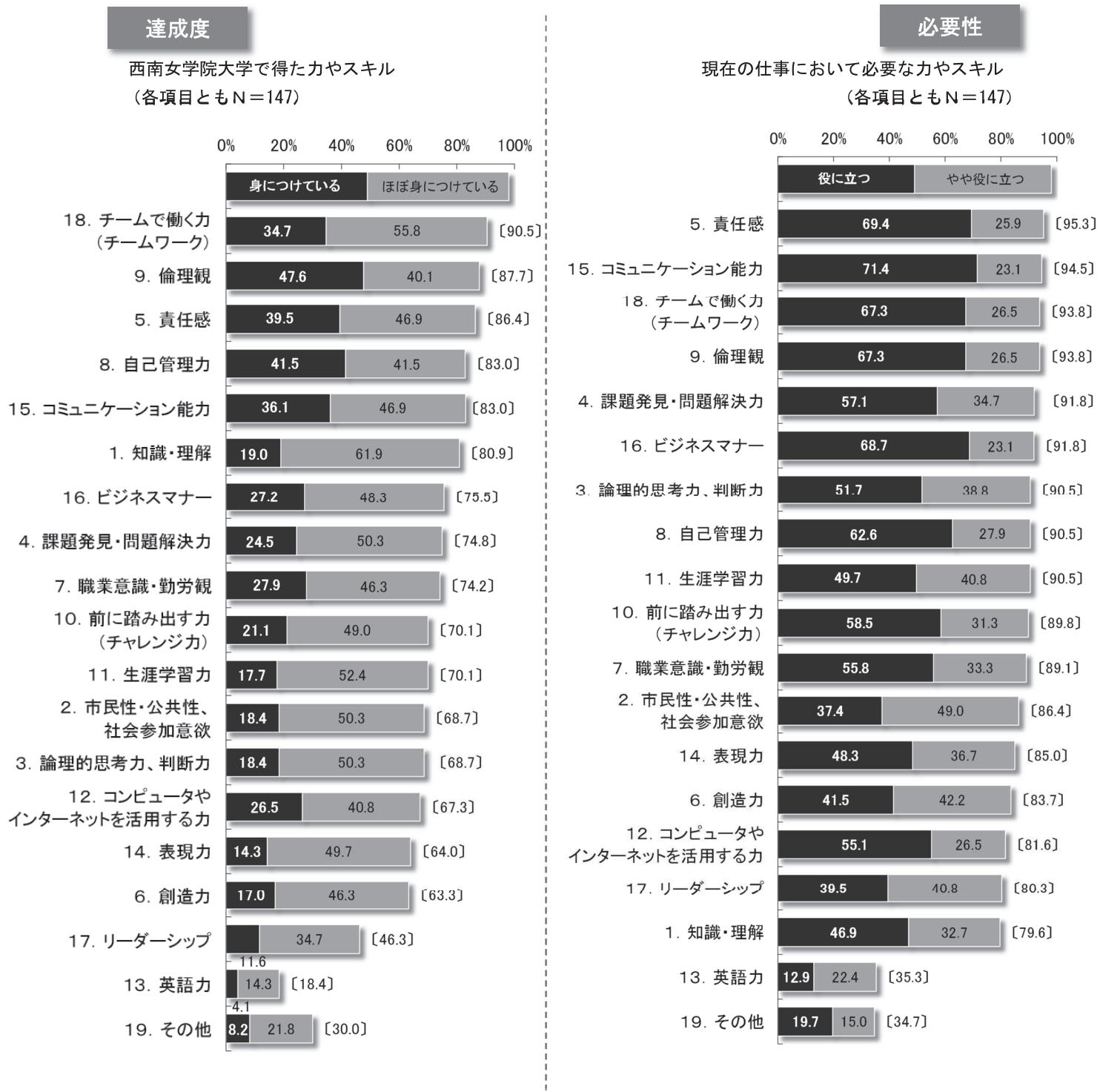
問 ①必要な能力やスキルに関して、A、B、Cについて該当するものに○をつけてください。  
その他を選択した場合は、( ) 内に具体的な内容をご記入ください。

西南女学院大学で得た力やスキルが『身についている』(身についている+ほぼ身についている)と評価する人の割合をみると、「18. チームで働く力(チームワーク)」(90.5%)が最も多くなっている。また、これに次いで「9. 倫理観」(87.7%)、「5. 責任感」(86.4%)、「8. 自己管理力」「15. コミュニケーション能力」(83.0%)、「1. 知識・理解」(80.9%)が8割を超えている。

現在の仕事において必要な力やスキルが『役に立つ』(役に立つ+やや役に立つ)と評価する人の割合をみると、「5. 責任感」(95.3%)が最も多くなっている。また、これに次いで「15. コミュニケーション能力」(94.5%)、「18. チームで働く力」「9. 倫理観」(93.8%)、「4. 課題発見・問題解決力」「16. ビジネスマナー」(91.8%)、「3. 論理的思考力、判断力」「8. 自己管理力」「11. 生涯学習力」(90.5%)、「10. 前に踏み出す力(チャレンジ力)」(89.8%)が9割近くなっている。

総じて、達成度よりも必要とされるスキルの方が高い傾向にあるが、特に「17. リーダーシップ」でその差が大きい。

## 【達成度と必要性】



注1) 達成度の選択肢は「身につけている」「ほぼ身につけている」「あまり身につけていない」「身につけていない」の4段階

注2) 達成度の〔 〕は「身につけている」+「ほぼ身につけている」の合計(%)。ただし、回答比率(%)は小数第2位を四捨五入しているため、合計(%)と内訳の計(%)は一致しない場合がある。

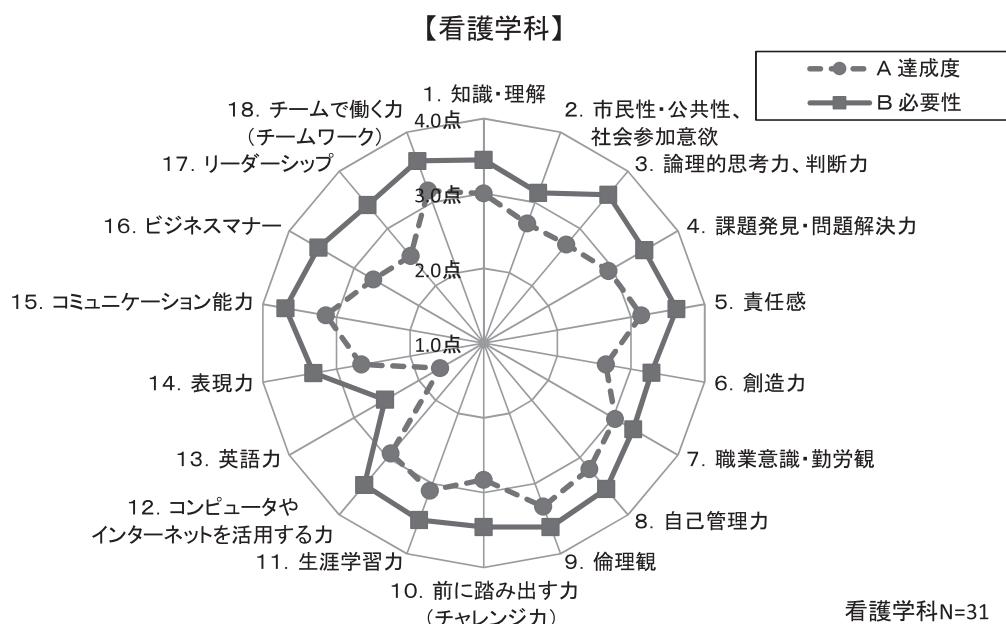
注3) 必要性の選択肢は「役に立つ」「やや役に立つ」「あまり役に立たない」「役に立たない」の4段階

注4) 必要性の〔 〕は「役に立つ」+「やや役に立つ」の合計(%)。ただし、回答比率(%)は小数第2位を四捨五入しているため、合計(%)と内訳の計(%)は一致しない場合がある

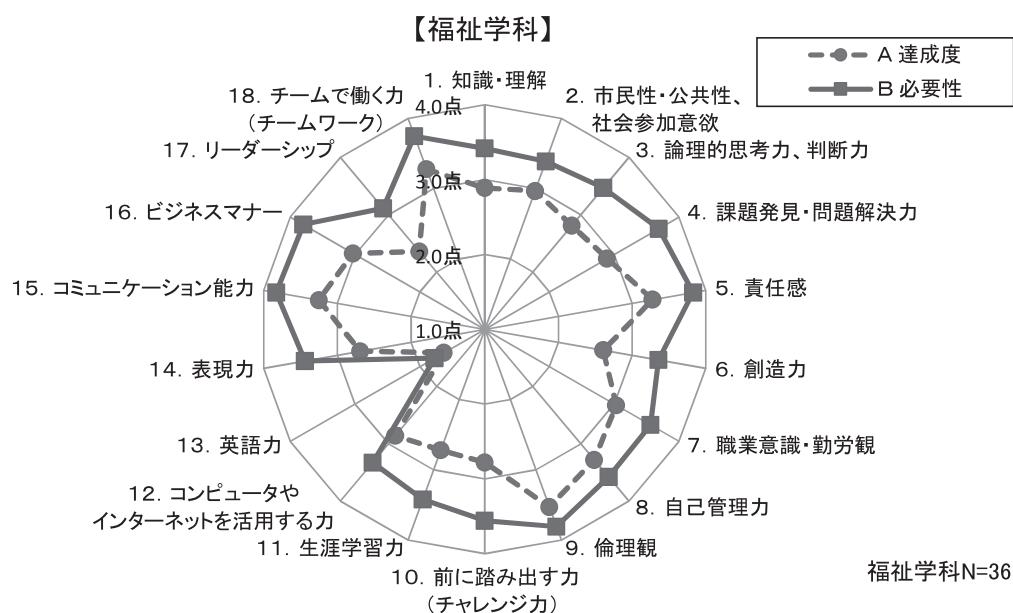
## ② 達成度と必要性（学科別）

達成度と必要性について、「身につけている」「役に立つ」=4点、「ほぼ身につけている」「やや役に立つ」=3点、「あまり身につけていない」「あまり役に立たない」=2点、「身につけていない」「役に立たない」=1点として配点し、達成度と必要性の各項目の平均点を算出した。達成度と必要性を比較し、各学科に必要な能力がどの程度達成されているのかの確認を行った。

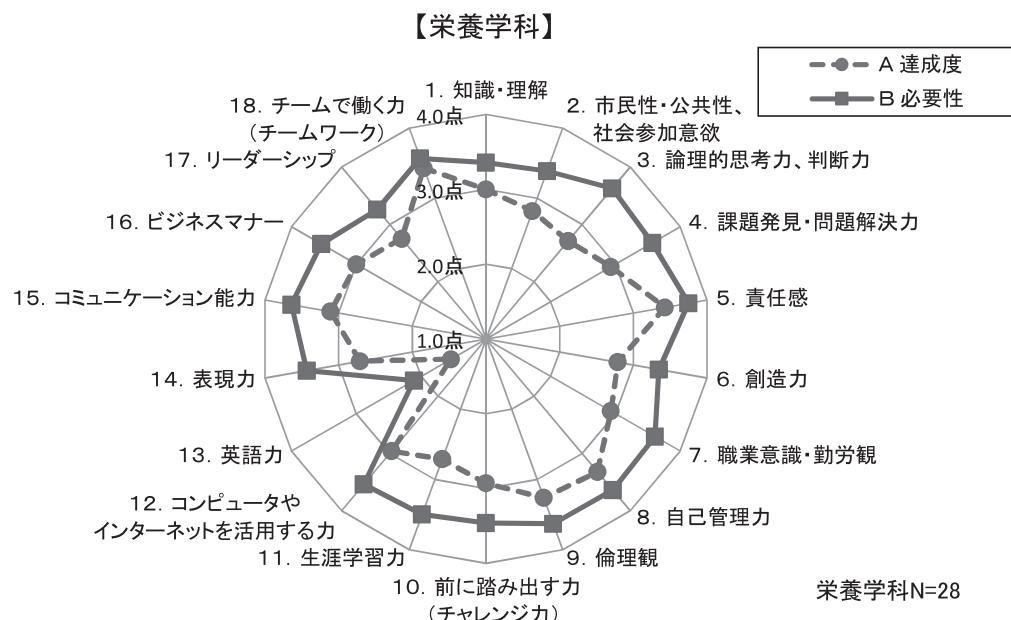
看護学科では、「17. リーダーシップ」の必要性が達成度よりも0.89ポイント高く、次いで「3. 論理的思考力・判断力」で0.87ポイント高くなっている。



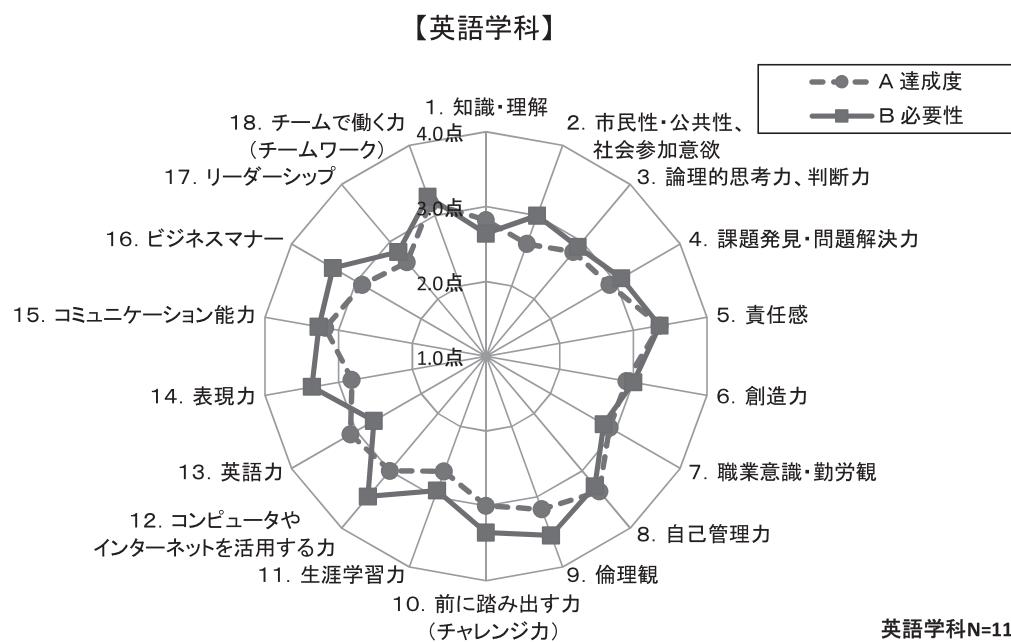
福祉学科では、「4. 課題発見・問題解決力」の必要性が達成度よりも0.80ポイント高く、次いで「10. 前に踏み出す力（チャレンジ力）」が0.78ポイント高くなっている。



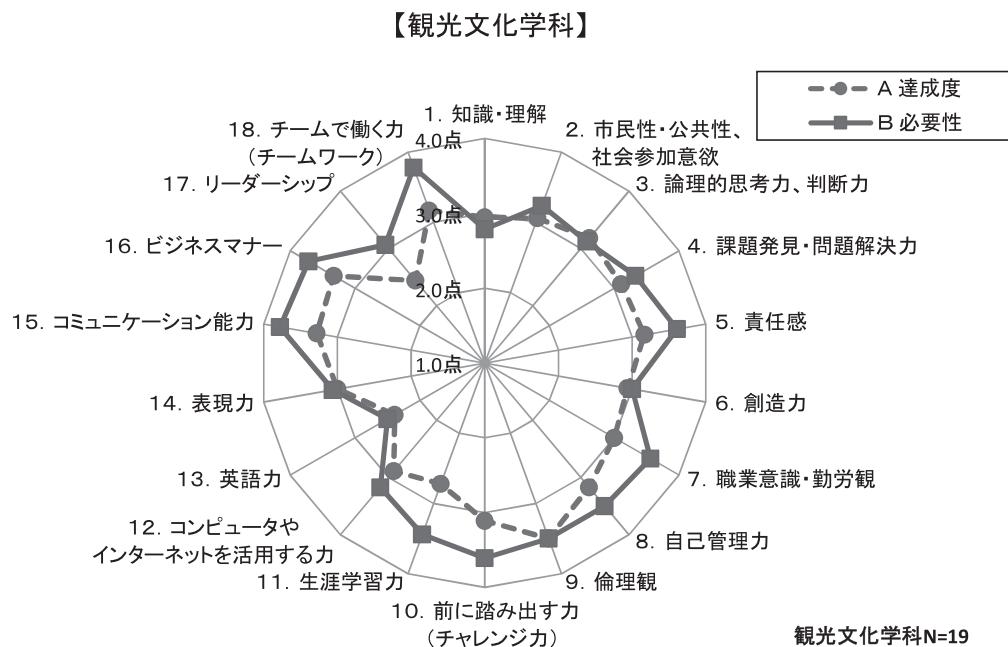
栄養学科では、「3. 論理的思考力、判断力」の必要性が達成度よりも 0.92 ポイント高く、次いで「11. 生涯学習力」が 0.79 ポイント、「14. 表現力」が 0.72 ポイント高くなっている。



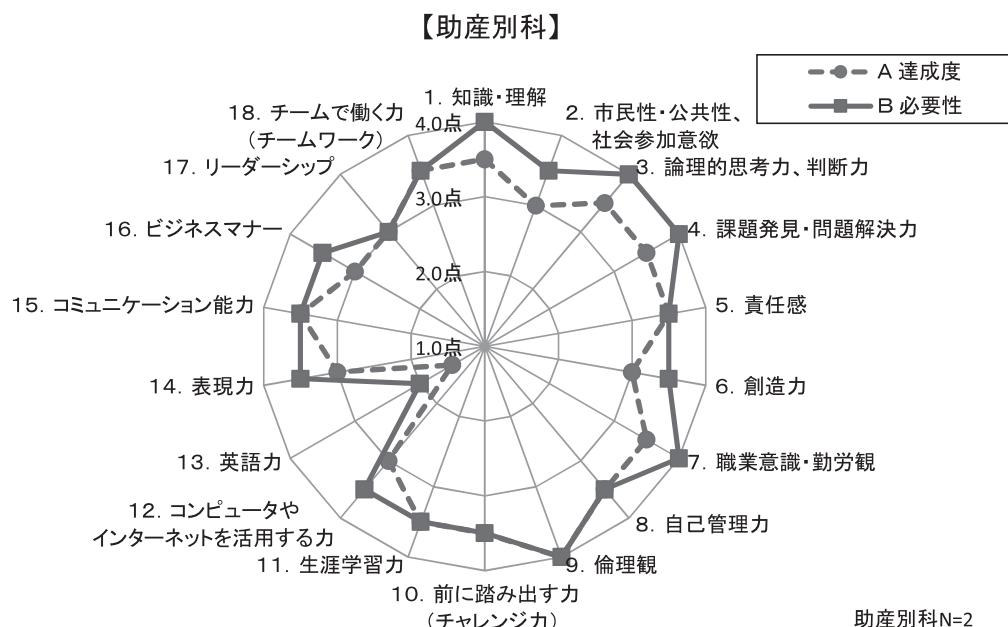
英語学科では、「14. 表現力」の必要性が達成度よりも 0.54 ポイント高くなっている。一方、「13. 英語力」の達成度は必要性より 0.36 ポイント、「1. 知識・理解」は 0.18 ポイント、「7. 職業意識・勤労観」「8. 自己管理力」は 0.09 ポイント高くなっていることから、これらの項目については求められる能力を達成していると考える人が多いことがうかがえる。



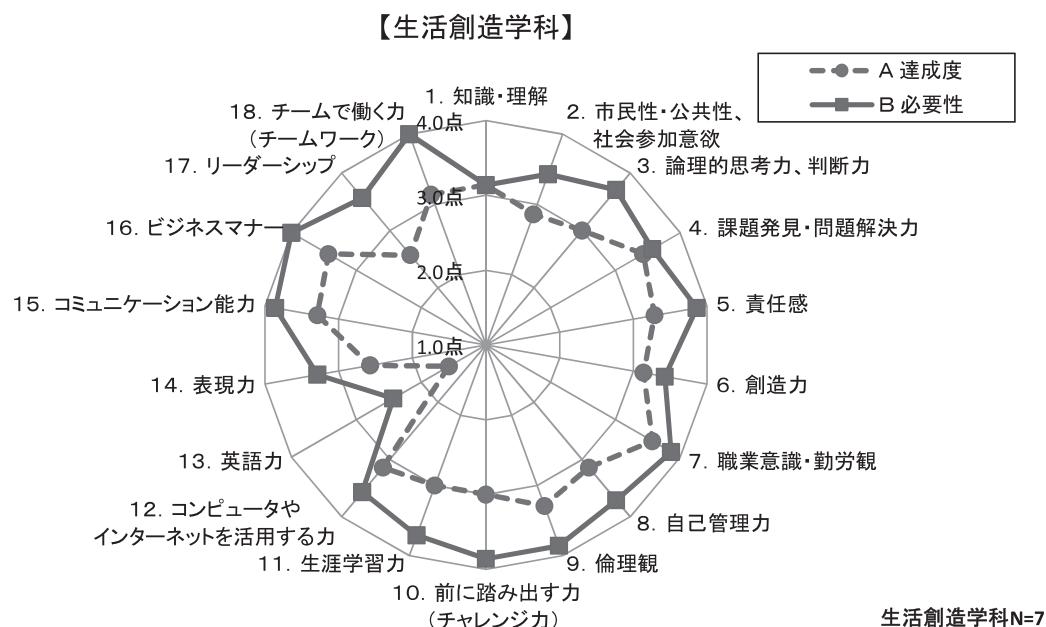
観光文化学科では、「11. 生涯学習力」の必要性が達成度よりも 0.72 ポイント高く、次いで「17. リーダーシップ」が 0.62 ポイント高くなっている。一方で「1. 知識・理解」の達成度は必要性より 0.16 ポイント高くなっている。



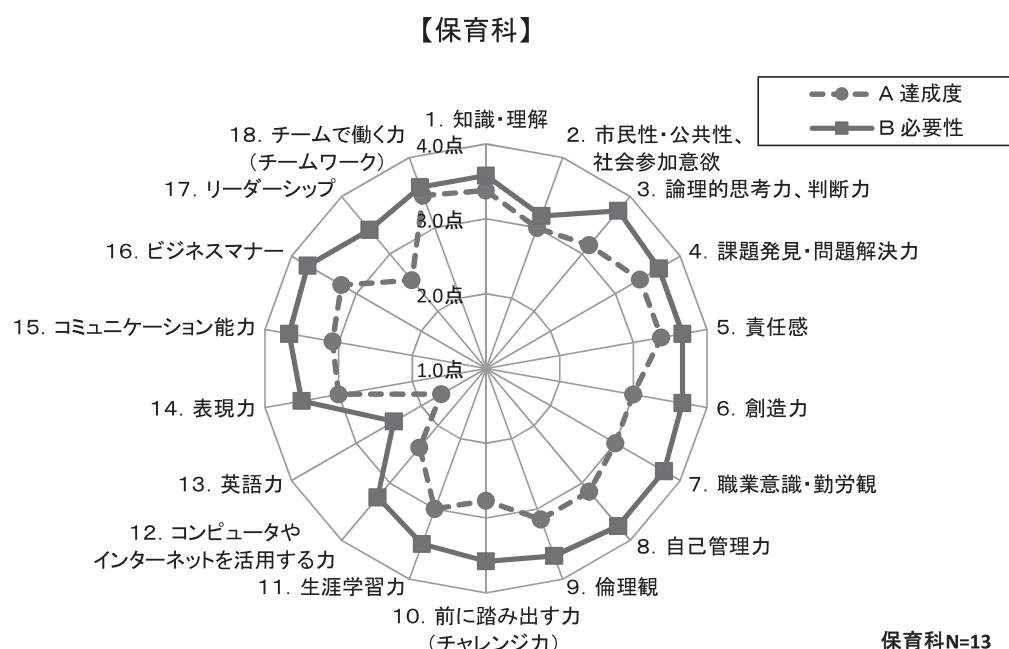
助産別科では、「1. 知識・理解」「2. 市民性・公共性、社会参加意欲」「3. 論理的思考力、判断力」「4. 課題発見・問題解決力」「6. 創造力」「7. 職業意識・勤労観」「12. コンピュータやインターネットを活用する力」「13. 英語力」「14. 表現力」「16. ビジネスマナー」の必要性が達成度よりも 0.50 ポイント高くなっている。



生活創造学科では、「17. リーダーシップ」の必要性が達成度よりも 1.00 ポイント高く、次いで「10. 前に踏み出す力（チャレンジ力）」、「13. 英語力」、「18. チームで働く力（チームワーク）」で 0.86 ポイント高くなっている。



保育科では、「17. リーダーシップ」の必要性が達成度よりも 0.88 ポイント高く、次いで「12. コンピュータやインターネットを活用する力」が 0.87 ポイント高くなっている。



### ③ 能力やスキルを身につけるために役立ったこと（全体）

能力やスキルを身につけるために役立ったことは、多くの項目について「大学での講義」が役立っていると回答している人が多いが、「14. 表現力」、「15. コミュニケーション能力」、「16. ビジネスマナー」、「17. リーダーシップ」、「18. チームで働く力（チームワーク）」については「研究室、ゼミ活動」や「実習、インターンシップ」が役に立ったと回答した人が多い。また「15. コミュニケーション能力」や「16. ビジネスマナー」については「アルバイト」が役に立ったと回答した人が多い。

【能力やスキルを身につけるために役立ったこと】 (%)

	全体 (人)	大学 での 講義	研究 室、 ゼ ミ 活 動	キ ヤ リ ア 教 育	実 習、 イ ン タ ー ン シ ッ プ	留 学	先 輩 活 や 友 人 と の 交 流	ア ル バ イ ト	独 学、 専 門 学 校	地 域 ボ ラン ティ ア、 貢 献 活 動	勤 務 先 で の 研 修	無 回 答
1. 知識・理解	147	81.0	39.5	2.7	58.5	4.8	15.0	19.7	4.8	12.2	27.9	4.1
2. 市民性・公共性、社会参加意欲	147	27.2	36.1	2.0	34.0	2.0	31.3	36.7	-	27.9	12.2	8.8
3. 論理的思考力・判断力	147	52.4	38.8	1.4	36.7	2.7	15.0	20.4	0.7	6.8	23.1	11.6
4. 課題発見・問題解決力	147	51.7	47.6	0.7	49.7	2.7	13.6	21.8	2.0	8.2	21.1	6.1
5. 責任感	147	36.1	45.6	2.0	52.4	2.7	23.8	48.3	3.4	14.3	17.7	5.4
6. 創造力	147	38.8	42.2	1.4	36.1	3.4	23.8	15.0	3.4	6.8	17.0	11.6
7. 職業意識・勤労観	147	39.5	32.0	4.1	44.9	0.7	8.8	34.0	2.0	6.1	29.9	8.8
8. 自己管理力	147	38.8	27.2	2.0	33.3	3.4	18.4	36.1	2.7	6.8	15.0	12.9
9. 倫理観	147	46.3	29.3	3.4	40.8	3.4	23.1	37.4	2.0	9.5	25.2	8.2
10. 前に踏み出す力（チャレンジ力）	147	28.6	35.4	2.0	42.9	5.4	16.3	30.6	4.1	10.9	21.1	6.8
11. 生涯学習力	147	50.3	30.6	6.1	33.3	4.1	12.9	12.9	3.4	6.8	21.8	8.2
12. コンピュータやインターネットを活用する力	147	77.6	28.6	2.0	15.0	0.7	5.4	2.7	9.5	1.4	14.3	6.1
13. 英語力	147	58.5	8.8	1.4	3.4	7.5	4.1	2.0	8.8	1.4	2.7	29.3
14. 表現力	147	61.9	52.4	2.7	40.8	2.7	10.9	8.8	3.4	4.8	17.7	8.2
15. コミュニケーション能力	147	38.1	50.3	3.4	53.7	6.1	55.8	59.2	2.7	19.0	25.9	5.4
16. ビジネスマナー	147	38.8	21.1	10.2	41.5	2.7	20.4	51.7	6.1	8.8	32.7	4.8
17. リーダーシップ	147	31.3	40.8	2.0	29.9	0.7	26.5	34.0	0.7	8.8	16.3	11.6
18. チームで働く力（チームワーク）	147	46.9	54.4	1.4	46.9	2.0	43.5	45.6	1.4	11.6	23.1	5.4
19. その他	147	29.3	13.6	2.7	9.5	0.7	8.8	9.5	5.4	5.4	8.2	61.2

## 【学科別 能力やスキルを身につけるために役立ったこと（1～4）】（%）

	全 体 (人)	大 学 で の 講 義	研 究 室、 ゼ ミ 活 動	キ ャ リ ア 教 育	イ 実 習、 ン タ ー ン シ ッ プ	留 学	先 部 輩 や 友 人 と の 交 流	ア ル バ イ ツ	独 学、 専 門 学 校	地 ボ ラ ン 貢 献 活 動 テ イ ア、	勤 务 先 で の 研 修	無 回 答
<b>1. 知識・理解</b>												
全 体	147	81.0	39.5	2.7	58.5	4.8	15.0	19.7	4.8	12.2	27.9	4.1
看護学科	31	87.1	38.7	-	77.4	-	3.2	12.9	3.2	-	38.7	6.5
福祉学科	36	88.9	55.6	-	75.0	-	16.7	27.8	2.8	27.8	27.8	-
栄養学科	28	92.9	32.1	3.6	64.3	-	7.1	25.0	-	-	10.7	3.6
英語学科	11	63.6	36.4	-	27.3	45.5	54.5	18.2	9.1	18.2	45.5	-
観光文化学科	19	52.6	63.2	5.3	31.6	10.5	31.6	21.1	5.3	31.6	21.1	5.3
助産別科	2	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
生活創造学科	7	85.7	14.3	28.6	-	-	14.3	14.3	42.9	-	28.6	-
保育科	13	69.2	-	-	46.2	-	-	7.7	-	-	38.5	15.4
<b>2. 市民性・公共性、社会参加意欲</b>												
全 体	147	27.2	36.1	2.0	34.0	2.0	31.3	36.7	-	27.9	12.2	8.8
看護学科	31	25.8	19.4	-	45.2	3.2	29.0	54.8	-	16.1	16.1	9.7
福祉学科	36	33.3	44.4	-	44.4	-	41.7	44.4	-	52.8	11.1	-
栄養学科	28	14.3	46.4	-	39.3	-	28.6	32.1	-	14.3	14.3	10.7
英語学科	11	27.3	27.3	18.2	18.2	-	27.3	18.2	-	27.3	18.2	18.2
観光文化学科	19	15.8	42.1	-	21.1	10.5	31.6	21.1	-	47.4	-	15.8
助産別科	2	100.0	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-
生活創造学科	7	28.6	42.9	-	-	-	42.9	28.6	-	14.3	14.3	-
保育科	13	46.2	30.8	7.7	15.4	-	15.4	30.8	-	-	15.4	15.4
<b>3. 論理的思考力、判断力</b>												
全 体	147	52.4	38.8	1.4	36.7	2.7	15.0	20.4	0.7	6.8	23.1	11.6
看護学科	31	54.8	45.2	3.2	51.6	-	9.7	12.9	-	-	25.8	9.7
福祉学科	36	58.3	41.7	-	38.9	-	22.2	38.9	-	11.1	30.6	5.6
栄養学科	28	42.9	42.9	-	35.7	-	3.6	7.1	-	3.6	17.9	17.9
英語学科	11	63.6	36.4	9.1	18.2	27.3	27.3	18.2	-	9.1	27.3	9.1
観光文化学科	19	31.0	57.9	-	10.5	5.3	15.8	15.8	5.3	21.1	10.5	21.1
助産別科	2	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
生活創造学科	7	42.9	-	-	-	-	57.1	42.9	-	-	28.6	-
保育科	13	69.2	7.7	-	61.5	-	-	15.4	-	-	23.1	15.4
<b>4. 課題発見・問題解決力</b>												
全 体	147	51.7	47.6	0.7	49.7	2.7	13.6	21.8	2.0	8.2	21.1	6.1
看護学科	31	51.6	48.4	-	64.5	3.2	3.2	16.1	-	-	25.8	6.5
福祉学科	36	52.8	44.4	2.8	66.7	-	25.0	30.6	2.8	13.9	25.0	-
栄養学科	28	64.3	53.6	-	53.6	-	7.1	21.4	-	-	7.1	3.6
英語学科	11	54.5	63.6	-	18.2	9.1	18.2	18.2	9.1	18.2	18.2	9.1
観光文化学科	19	36.8	57.9	-	10.5	10.5	26.3	21.1	5.3	26.3	-	15.8
助産別科	2	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
生活創造学科	7	28.6	42.9	-	-	-	-	14.3	-	-	57.1	-
保育科	13	46.2	23.1	-	61.5	-	7.7	23.1	-	-	46.2	15.4

## 第1章 卒業生アンケート

### 【学科別 能力やスキルを身につけるために役立ったこと（5～8）】（%）

	全 体 (人)	大 学 で の 講 義	研 究 室、 ゼ ミ 活 動	キ ヤ リ ア 教 育	イ ン タ ー ン シ ッ プ	実 習、 イ ン タ ー ン シ ッ プ	留 学	先 部 輩 や 友 人 と の 交 流	ア ル バ イ ト	独 学、 専 門 学 校	地 域 ボ ラン ティ ア、 貢 献 活 動	勤 務 先 で の 研 修	無 回 答
<b>5. 責任感</b>													
全 体	147	36.1	45.6	2.0	52.4	2.7	23.8	48.3	3.4	14.3	17.7	5.4	
看護学科	31	38.7	35.5	3.2	74.2	3.2	19.4	48.4	3.2	9.7	16.1	6.5	
福祉学科	36	33.3	44.4	2.8	66.7	-	30.6	58.3	2.8	19.4	13.9	2.8	
栄養学科	28	39.3	64.3	3.6	50.0	-	17.9	42.9	-	10.7	14.3	3.6	
英語学科	11	36.4	36.4	-	27.3	18.2	45.5	45.5	9.1	18.2	18.2	-	
観光文化学科	19	10.5	52.6	-	10.5	5.3	26.3	42.1	5.3	31.6	15.8	10.5	
助産別科	2	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	
生活創造学科	7	28.6	57.1	-	28.6	-	42.9	42.9	14.3	-	42.9	-	
保育科	13	61.5	30.8	-	53.8	-	-	53.8	-	-	30.8	15.4	
<b>6. 創造力</b>													
全 体	147	38.8	42.2	1.4	36.1	3.4	23.8	15.0	3.4	6.8	17.0	11.6	
看護学科	31	32.3	22.6	3.2	45.2	3.2	22.6	12.9	6.5	-	16.1	22.6	
福祉学科	36	38.9	44.4	-	58.3	-	30.6	27.8	-	13.9	13.9	2.8	
栄養学科	28	42.9	50.0	-	28.6	-	14.3	17.9	3.6	3.6	14.3	10.7	
英語学科	11	27.3	54.5	9.1	9.1	27.3	36.4	-	9.1	-	27.3	18.2	
観光文化学科	19	36.8	57.9	-	5.3	5.3	21.1	5.3	5.3	21.1	10.5	10.5	
助産別科	2	50.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	
生活創造学科	7	14.3	42.9	-	-	-	42.9	14.3	-	-	-	-	
保育科	13	69.2	38.5	-	46.2	-	15.4	7.7	-	-	46.2	15.4	
<b>7. 職業意識・勤労観</b>													
全 体	147	39.5	32.0	4.1	44.9	0.7	8.8	34.0	2.0	6.1	29.9	8.8	
看護学科	31	38.7	25.8	3.2	74.2	-	3.2	25.8	-	3.2	29.0	9.7	
福祉学科	36	44.4	44.4	2.8	47.2	-	13.9	44.4	-	8.3	36.1	-	
栄養学科	28	46.4	39.3	-	50.0	-	7.1	32.1	3.6	-	28.6	7.1	
英語学科	11	18.2	36.4	18.2	18.2	-	-	18.2	9.1	-	36.4	36.4	
観光文化学科	19	15.8	21.1	5.3	21.1	5.3	10.5	47.4	5.3	26.3	21.1	10.5	
助産別科	2	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	
生活創造学科	7	28.6	28.6	14.3	-	-	28.6	57.1	-	-	28.6	-	
保育科	13	61.5	15.4	-	30.8	-	7.7	15.4	-	-	30.8	15.4	
<b>8. 自己管理力</b>													
全 体	147	38.8	27.2	2.0	33.3	3.4	18.4	36.	2.7	6.8	15.0	12.9	
看護学科	31	29.0	9.7	-	58.1	-	12.9	32.3	6.5	-	16.1	19.4	
福祉学科	36	36.1	33.3	2.8	41.7	-	30.6	52.8	-	13.9	11.1	5.6	
栄養学科	28	57.1	32.1	3.6	35.7	-	7.1	32.1	-	7.1	17.9	7.1	
英語学科	11	18.2	36.4	-	9.1	36.4	27.3	27.3	-	-	-	27.3	
観光文化学科	19	26.3	47.4	-	5.3	5.3	21.1	26.3	10.5	15.8	15.8	10.5	
助産別科	2	50.0	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	50.0	
生活創造学科	7	28.6	14.3	-	-	-	28.6	42.9	-	-	14.3	14.3	
保育科	13	69.2	15.4	7.7	23.1	-	7.7	30.8	-	-	30.8	15.4	

## 【学科別 能力やスキルを身につけるために役立ったこと（9～12）】（%）

	全 体 ( 人 )	大 学 で の 講 義	研 究 室、 ゼ ミ 活 動	キ ヤ リ ア 教 育	イ ン タ ー ン シ ッ プ	留 学	先 部 輩 活 や ・ 友 人 と の 交 流	ア ル バ イ ト	独 学 ・ 専 門 学 校	地 ボ ラ ン 貢 献 テ イ ア 、 活 動	勤 務 先 で の 研 修	無 回 答
<b>9. 倫理観</b>												
全 体	147	46.3	29.3	3.4	40.8	3.4	23.1	37.4	2.0	9.5	25.2	8.2
看護学科	31	51.6	19.4	3.2	67.7	3.2	16.1	35.5	-	-	25.8	6.5
福祉学科	36	58.3	36.1	2.8	47.2	2.8	36.1	55.6	2.8	19.4	27.8	2.8
栄養学科	28	39.3	32.1	3.6	39.3	-	10.7	32.1	3.6	7.1	25.0	14.3
英語学科	11	27.3	27.3	9.1	9.1	9.1	45.5	27.3	-	9.1	18.2	9.1
観光文化学科	19	47.4	47.4	5.3	15.8	10.5	15.8	31.6	5.3	21.1	10.5	10.5
助産別科	2	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
生活創造学科	7	14.3	14.3	-	-	-	57.1	57.1	-	-	42.9	-
保育科	13	38.5	15.4	-	38.5	-	7.7	15.4	-	-	38.5	15.4
<b>10. 前に踏み出す力(チャレンジ力)</b>												
全 体	147	28.6	35.4	2.0	42.9	5.4	16.3	30.6	4.1	10.9	21.1	6.8
看護学科	31	25.8	25.8	6.5	67.7	3.2	6.5	32.3	-	-	25.8	9.7
福祉学科	36	19.4	30.6	-	55.6	2.8	16.7	41.7	-	30.6	19.4	-
栄養学科	28	42.9	57.1	-	35.7	-	10.7	35.7	7.1	-	17.9	3.6
英語学科	11	45.5	36.4	-	27.3	36.4	54.5	9.1	18.2	-	27.3	9.1
観光文化学科	19	10.5	52.6	5.3	5.3	10.5	21.1	21.1	10.5	26.3	5.3	10.5
助産別科	2	50.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
生活創造学科	7	14.3	28.6	-	14.3	-	28.6	14.3	-	-	28.6	-
保育科	13	46.2	7.7	-	38.5	-	7.7	30.8	-	-	38.5	23.1
<b>11. 生涯学習力</b>												
全 体	147	50.3	30.6	6.1	33.3	4.1	12.9	12.9	3.4	6.8	21.8	8.2
看護学科	31	58.1	32.3	9.7	64.5	-	6.5	9.7	3.2	-	25.8	9.7
福祉学科	36	38.9	47.2	2.8	33.3	-	11.1	19.4	5.6	13.9	25.0	2.8
栄養学科	28	64.3	21.4	3.6	28.6	3.6	7.1	7.1	3.6	-	17.9	7.1
英語学科	11	54.5	18.2	9.1	9.1	18.2	36.4	18.2	-	9.1	18.2	9.1
観光文化学科	19	31.6	47.4	10.5	15.8	15.8	15.8	15.8	5.3	21.1	5.3	10.5
助産別科	2	50.0	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	50.0
生活創造学科	7	42.9	-	14.3	-	-	28.6	14.3	-	-	14.3	-
保育科	13	61.5	7.7	-	30.8	-	15.4	7.7	-	-	46.2	15.4
<b>12. コンピュータやインターネットを活用する力</b>												
全 体	147	77.6	28.6	2.0	15.0	0.7	5.4	2.7	9.5	1.4	14.3	6.1
看護学科	31	67.7	32.3	3.2	35.5	-	3.2	6.5	6.5	-	9.7	6.5
福祉学科	36	88.9	38.9	-	11.1	-	5.6	2.8	5.6	-	22.2	-
栄養学科	28	89.3	35.7	-	17.9	-	3.6	-	3.6	-	10.7	7.1
英語学科	11	63.6	9.1	-	-	-	9.1	9.1	27.3	-	45.5	9.1
観光文化学科	19	73.7	31.6	5.3	5.3	5.3	10.5	-	10.5	10.5	5.3	5.3
助産別科	2	50.0	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	50.0
生活創造学科	7	71.4	14.3	14.3	-	-	-	-	28.6	-	-	-
保育科	13	69.2	-	-	-	-	-	-	15.4	-	7.7	15.4

## 第1章 卒業生アンケート

### 【学科別 能力やスキルを身につけるために役立ったこと（13～16）】（%）

	全 体 (人)	大 学 で の 講 義	研 究 室、 ゼ ミ 活 動	キ ャ リ ア 教 育	イ 実 習 ン タ ー ン シ ッ プ	留学	先 部 輩 活 や サ ー ク ル、 友 人 と の 交 流	ア ル バ イ ト	独 学、 専 門 学 校	地 ボ 域 ラ ン 貢 献 テ イ ア、 活 動	勤 務 先 で の 研 修	無 回 答
<b>13. 英語力</b>												
全 体	147	58.5	8.8	1.4	3.4	7.5	4.1	2.0	8.8	1.4	2.7	29.3
看護学科	31	58.1	—	—	—	—	3.2	—	6.5	—	3.2	32.3
福祉学科	36	61.1	5.6	2.8	2.8	2.8	5.6	5.6	2.8	—	2.8	27.8
栄養学科	28	60.7	3.6	—	3.6	3.6	—	—	7.1	—	—	35.7
英語学科	11	72.7	54.5	—	18.2	45.5	9.1	9.1	9.1	—	—	18.2
観光文化学科	19	52.6	21.1	5.3	5.3	21.1	10.5	—	21.1	10.5	5.3	15.8
助産別科	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0
生活創造学科	7	71.4	—	—	—	—	—	—	14.3	—	—	14.3
保育科	13	46.2	—	—	—	—	—	—	15.4	—	7.7	38.5
<b>14. 表現力</b>												
全 体	147	61.9	52.4	2.7	40.8	2.7	10.9	8.8	3.4	4.8	17.7	8.2
看護学科	31	51.6	45.2	3.2	61.3	—	16.1	16.1	—	—	19.4	9.7
福祉学科	36	72.2	55.6	—	55.6	—	16.7	8.3	2.8	5.6	19.4	2.8
栄養学科	28	67.9	50.0	—	39.3	—	—	7.1	3.6	—	14.3	10.7
英語学科	11	45.5	63.6	9.1	—	27.3	—	9.1	9.1	9.1	27.3	18.2
観光文化学科	19	42.1	84.2	5.3	10.5	5.3	15.8	5.3	5.3	21.1	10.5	5.3
助産別科	2	100.0	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—
生活創造学科	7	57.1	42.9	14.3	—	—	28.6	—	—	—	—	—
保育科	13	84.6	23.1	—	46.2	—	—	7.7	7.7	—	30.8	15.4
<b>15. コミュニケーション能力</b>												
全 体	147	38.1	50.3	3.4	53.7	6.1	55.8	59.2	2.7	19.0	25.9	5.4
看護学科	31	45.2	29.0	3.2	83.9	3.2	51.6	58.1	3.2	3.2	29.0	6.5
福祉学科	36	41.7	58.3	—	61.1	—	77.8	75.0	—	36.1	25.0	—
栄養学科	28	25.0	53.6	—	42.9	—	42.9	57.1	3.6	14.3	17.9	7.1
英語学科	11	36.4	36.4	9.1	27.3	36.4	54.5	36.4	9.1	9.1	27.3	9.1
観光文化学科	19	15.8	73.7	5.3	31.6	21.1	63.2	52.6	5.3	42.1	15.8	5.3
助産別科	2	100.0	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—
生活創造学科	7	42.9	57.1	14.3	28.6	—	85.7	71.4	—	14.3	57.1	—
保育科	13	61.5	53.8	7.7	46.2	—	15.4	53.8	—	—	38.5	15.4
<b>16. ビジネスマナー</b>												
全 体	147	38.8	21.1	10.2	41.5	2.7	20.4	51.7	6.1	8.8	32.7	4.8
看護学科	31	32.3	9.7	9.7	45.2	—	22.6	71.0	6.5	3.2	32.3	6.5
福祉学科	36	30.6	25.0	8.3	55.6	—	27.8	66.7	5.6	13.9	36.1	—
栄養学科	28	35.7	25.0	7.1	42.9	3.6	14.3	39.3	—	7.1	17.9	3.6
英語学科	11	18.2	9.1	18.2	27.3	9.1	18.2	36.4	9.1	9.1	54.5	9.1
観光文化学科	19	57.9	47.4	10.5	26.3	10.5	15.8	36.8	10.5	21.1	21.1	5.3
助産別科	2	100.0	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—
生活創造学科	7	57.1	14.3	14.3	28.6	—	42.9	42.9	14.3	—	71.4	—
保育科	13	53.8	7.7	15.4	23.1	—	7.7	38.5	7.7	—	38.5	15.4

## 【学科別 能力やスキルを身につけるために役立ったこと（17～19）】（%）

	全 体 ( 人 )	大 学 で の 講 義	研 究 室、 ゼ ミ 活 動	キ ヤ リ ア 教 育	イ ン タ ー ン シ ヅ ブ	実 習、 イ ン タ ー ン シ ヅ ブ	留 学	先 部 活 や サ ー ク ル、 友 人 と の 交 流	ア ル バ イ ト	独 学、 専 門 学 校	ボ ラ ン テ イ ア、 地 域 貢 献 活 動	勤 務 先 で の 研 修	無 回 答
<b>17. リーダーシップ</b>													
全 体	147	31.3	40.8	2.0	29.9	0.7	26.5	34.0	0.7	8.8	16.3	11.6	
看護学科	31	38.7	32.3	3.2	74.2	-	9.7	29.0	-	-	22.6	9.7	
福祉学科	36	27.8	30.6	-	13.9	-	52.8	41.7	-	19.4	13.9	5.6	
栄養学科	28	28.6	60.7	-	39.3	-	17.9	35.7	-	-	14.3	10.7	
英語学科	11	18.2	18.2	9.1	-	-	54.5	27.3	-	9.1	27.3	27.3	
観光文化学科	19	15.8	68.4	5.3	5.3	5.3	21.1	31.6	5.3	26.3	-	10.5	
助産別科	2	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	
生活創造学科	7	14.3	42.9	-	-	-	14.3	42.9	-	-	14.3	14.3	
保育科	13	61.5	30.8	-	15.4	-	7.7	30.8	-	-	30.8	23.1	
<b>18. チームで働く力(チームワーク)</b>													
全 体	147	46.9	54.4	1.4	46.9	2.0	43.5	45.6	1.4	11.6	23.1	5.4	
看護学科	31	54.8	38.7	-	80.6	3.2	19.4	29.0	3.2	-	22.6	6.5	
福祉学科	36	50.0	58.3	-	50.0	-	61.1	63.9	-	25.0	27.8	2.8	
栄養学科	28	46.4	67.9	-	53.6	-	46.4	53.6	-	3.6	14.3	3.6	
英語学科	11	36.4	45.5	18.2	9.1	9.1	72.7	36.4	-	9.1	45.5	9.1	
観光文化学科	19	26.3	73.7	-	5.3	5.3	47.4	36.8	5.3	26.3	10.5	5.3	
助産別科	2	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	
生活創造学科	7	28.6	57.1	-	28.6	-	57.1	42.9	-	14.3	28.6	-	
保育科	13	61.5	38.5	-	38.5	-	15.4	46.2	-	-	30.8	15.4	
<b>19. その他</b>													
全 体	147	29.3	13.6	2.7	9.5	0.7	8.8	9.5	5.4	5.4	8.2	61.2	
看護学科	31	25.8	6.5	-	9.7	-	3.2	6.5	-	-	9.7	67.7	
福祉学科	36	27.8	16.7	-	19.4	-	19.4	22.2	8.3	13.9	13.9	58.3	
栄養学科	28	28.6	10.7	-	7.1	-	3.6	3.6	3.6	-	3.6	64.3	
英語学科	11	36.4	9.1	9.1	-	-	9.1	9.1	9.1	-	9.1	63.6	
観光文化学科	19	26.3	36.8	5.3	5.3	5.3	15.8	5.3	10.5	15.8	-	57.9	
助産別科	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	
生活創造学科	7	42.9	-	14.3	-	-	-	14.3	-	-	14.3	42.9	
保育科	13	38.5	7.7	7.7	7.7	-	-	-	7.7	-	7.7	53.8	

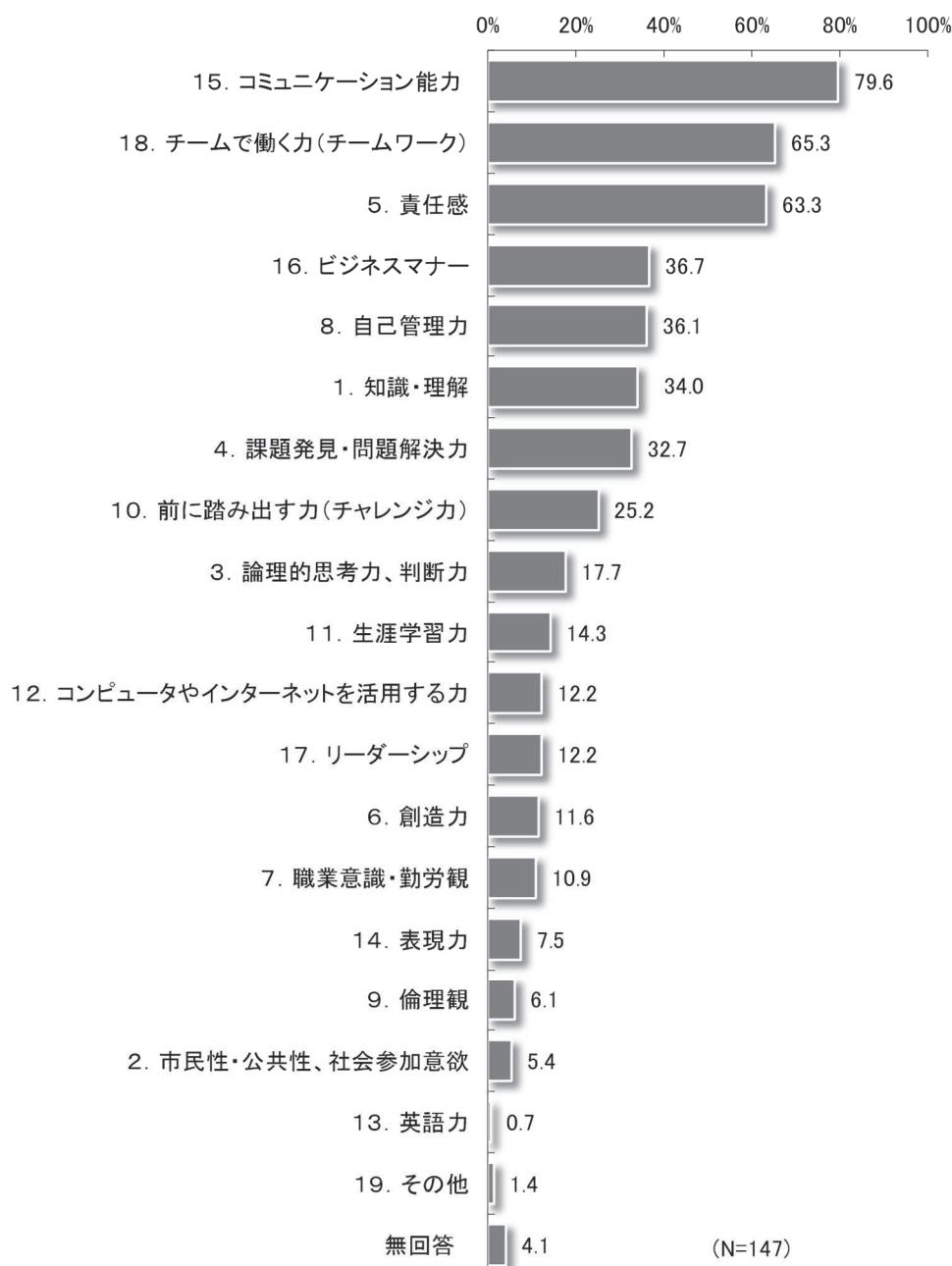
#### ④仕事をする上で重要なと思う事

問 ②上記の表の1～19の能力・スキルのうち、仕事をする上で重要なと思われるものについて、5つまでその番号をご記入ください。

仕事をする上で重要なと思うことは、「15. コミュニケーション能力」(79.6%) が最も多く、次いで「18. チームで働く力（チームワーク）」(65.3%)、「5. 責任感」(63.3%) となっている。

学科別にみると、概ね全体結果と同様の傾向を示しているが、看護学科では「9. 倫理観」、福祉学科では「15. コミュニケーション能力」、栄養学科では「6. 創造力」、英語学科では「13. 英語力」、生活創造学科では「12. コンピュータやインターネットを活用する力」「16. ビジネスマナー」、保育科では「18. チームで働く力（チームワーク）」を重要視する人が他学科に比べ多くなっている。

【仕事をする上で重要なと思うこと】



## 【学科別 仕事をする上で重要だと思うこと (1/2)】 (%)

全 体 (人)	シ ン 1 能 力. コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ	1 チ ー ム チ ー ム で 働 く 力	5 . 責 任 感	1 6 . ビ ジ ネ ス マ ナ ー	8 . 自 己 管 理 力	1 . 知 識 . 理 解	力 4 . 課 題 発 見 . 問 題 解 決	1 チ ー ヤ . 前 に 踏 み ジ 力	力 3 . 論 理 的 思 考 力 . 判 断	1 1 . 生 涯 学 習 力	
全体	147	79.6	65.3	63.3	36.7	36.1	34.0	32.7	25.2	17.7	14.3
看護学科	31	64.5	64.5	54.8	9.7	38.7	35.5	29.0	16.1	29.0	25.8
福祉学科	36	94.4	69.4	69.4	38.9	33.3	38.9	47.2	22.2	22.2	13.9
栄養学科	28	75	53.6	71.4	35.7	25.0	42.9	28.6	35.7	14.3	10.7
英語学科	11	90.9	63.6	54.5	36.4	63.6	18.2	36.4	27.3	18.2	9.1
観光文化学科	19	89.5	68.4	63.2	63.2	21.1	15.8	31.6	42.1	10.5	15.8
助産別科	2	50	50	50.0	-	100.0	100.0	-	-	50.0	-
生活創造学科	7	71.4	57.1	85.7	85.7	57.1	-	14.3	28.6	-	14.3
保育科	13	69.2	84.6	46.2	38.5	38.5	46.2	23.1	7.7	-	-

## 【学科別 仕事をする上で重要だと思うこと (2/2)】 (%)

全 体 (人)	カ ン 1 タ ー . コ ン ト を 活 用 す や る イ	1 7 . リ ー ダ ー シ ツ プ	6 . 創 造 力	7 . 職 業 意 識 . 勤 労 觀	1 4 . 表 現 力	9 . 倫 理 觀	会 2 . 参 加 意 欲	2 . 市 民 性 . 公 共 性 . 社	1 3 . 英 語 力	1 9 . そ の 他	無 回 答
全体	147	12.2	12.2	11.6	10.9	7.5	6.1	5.4	0.7	1.4	4.1
看護学科	31	3.2	16.1	6.5	6.5	6.5	19.4	-	-	-	12.9
福祉学科	36	8.3	11.1	5.6	8.3	2.8	-	11.1	-	2.8	-
栄養学科	28	7.1	10.7	25.0	10.7	14.3	3.6	10.7	-	-	-
英語学科	11	27.3	18.2	9.1	18.2	-	-	-	9.1	-	-
観光文化学科	19	10.5	5.3	5.3	15.8	15.8	-	-	-	-	5.3
助産別科	2	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-
生活創造学科	7	57.1	14.3	-	14.3	-	-	-	-	-	-
保育科	13	23.1	15.4	30.8	15.4	7.7	-	7.7	-	7.7	7.7

## 〔7〕大学時代で有意義だった授業

問 大学時代を振り返ったときに、有意義だったと思う授業がありましたらご記入ください。  
また、よろしければ理由をご記入ください。

大学時代に有意義だったと思う授業について、自由記述形式で回答してもらった。回答内容は以下のとおり。

(回答者数：88人/147人[59.9%])

### 【研究室・ゼミ、実習・演習・インターンシップについて】

学科	内容
看護学科	解剖実習に参加できたことが学習の意欲につながったと思う。 解剖（O P 業務であり、もう少し真面目に受けておけばよかったと後悔します。 演習。 実習：職場の雰囲気がわかった。 授業より実習がきつかったですが、活かすことが出来てゐるのではないかと感じます。
	Y先生主催のチャレンジ（ボランティア）。 ゼミ。
	「看護臨床実習」です。 ベッドメイキングから応急手当まで幅広い内容を取り扱っていただき、大変勉強になりました。また授業中にいただいたレジュメなどは現場に入った今でもかなり役立ち、もっていてとても心強い教材です。知識つけるためだけでなく実際に体でも覚えることができ毎回非常に充実した授業でした。病院実習も貴重な体験でした。
	演習や実習など現場のことがより具体的に想像できるもの。 相談援助実習。 様々な領域での実習やボランティアに参加したことで将来の自分の就きたい仕事の幅が広がった。 絵本やかるた作り、畑で野菜を育てたりと現在の仕事に役立つものばかりで感謝しています。 ゼミでの講義（活動）→様々な角度からのものの見方を学ぶことができた。 福祉関係の授業は全て有意義だった。ゼミでの卒業論文作成はチャレンジ力や国試と両立しながら最後までやる力を身につけた。また、プレゼン力や資料作成能力も向上した。
福祉学科	実習・ゼミ。 臨床・応用栄養学・大量調理。 実習。 ゼミ活動。 四年時のゼミ活動もとても充実していました。 大量調理実習。 調理実習。 小学校実習は社会で働いている人の姿を見ることが出来てとてもよかったです。 調理実習があった事で、基礎を学ぶことができ、良かったと思いました。 小学校の調理員兼栄養士として働いているので、大量調理の分野について有意義だったと感じています。実習等がとても役に立っていると思います。
栄養学科	

栄養学科	栄養教育論実習。対象別に教育媒体をつくり発表し、楽しかったし、実習先で実際に発表する前の予習にもなりました。 病院実習を3週間して、管理栄養士の業務を具体的に知ることができ、そこで自分自身将来どこに就職したいかが明確に分かるので、実習はとても良かったと思う。
観光文化学科	ゼミ活動。 色々な授業について調べ、こんな職種もあるんだと知識の幅が広がった。 ボランティア、地域貢献活動。 知識というよりは社会で生きていくうえで役に立つと思うから。 ゼミ。
生活創造学科	ゼミでの社会貢献活動…働き方や自分の価値観、好きな事、苦手な事を考えながら社会人や地域の人と活動する中で自分にあった分野、大目にしたいことが明確になった。 調理実習。将来役に立つから。 家庭科（料理や裁判）等生活するうえで、必要な知識を得ることができて良かった。
保育科	ゼミでのお菓子の家作り。作ることはもちろんですが、銀行や百貨店などで展示を行い、様々な人に見てもらい、地域の方たちと触れ合えたこと。 実演的だった授業。 手遊びやリズム遊びなど知っているれば知っているほど自分の物となっている。

## 【パソコン、グループワーク・実験、マナー講座について】

学科	内容
看護学科	個別性を考え（チーム・班）で、皆で看護について議論し合う事。 グループワークのある授業、ロールプレイのある授業が社会人になり一番役に立っているなど感じました。 グループになって発表する授業。
福祉学科	グループワークをする授業が多く、様々な人の考え方を知ることができとても良かったと思う。 また自分自身も考え、皆の前で発表ができる良い機会となった。 職場において意見交換がとても大切なため、学生時代に経験できて良かった。 グループで行事をやり遂げること。 いい思い出であり、チームで働くうえで様々な人間性に触れながら四苦八苦して結果に導けるよう取り組めたから。 グループで意見を言い合うのも、自分の考え方を伝える力がつくし、自分にはない考え方や感じ方を学ぶことができました。 グループでの話し合い、意見の発表を行った授業は有意義だったと思います。 パソコン関係の授業。 今はパソコンが使えない時代です。ipadによる授業も学校では増えてきているので、そういう機器の使い方も勉強できるといいと思います。
栄養学科	実験。 パソコン。
英語学科	どの授業も役に立てるとは思いますが、日本語（敬語）などに関する授業は働くうえで必要なものなので役に立ったと思います。 0さんのパソコン講習。
観光文化学科	パソコンのエクセル、パワーポイント、ワード等は本当に役に立つと思う。 その関連の授業は有意義でした。 ・仕事上、ワードやエクセルを使用する機会はあまり無いが、他の職場ではかなり役立つと思う。 ビジネスマナー教育：社会人としてビジネスマナーは大切だから。

## 第1章 卒業生アンケート

生活創造学科	マナー。 ビジネスマナー・エクセル・ワードなどの資格取得をできたことが今の仕事でも役に立っています。職場内では特に研修などがあるわけではない為、身につけておくことで不自由なく仕事に活かしていけます。 結婚学とビジネスマナーの授業。 どちらも将来的に役立っているため。
保育科	情報：パソコンの授業を覚えることは楽しく興味があるから。

### 【資格、語学、留学について】

学科	内容
英語学科	スピーチの授業（留学先でのスライドを使っての発表を含む）。職場で人前で伝えるときに、「英語で話せたのだから日本語で説明できないことはない」と自信をもつことができた。 「ビジネス英語」仕事で英語を使う機会はあまりありませんが、学んでおいてよかったですと今は思います。 英語のパワーポイント作成→発表は今でも表現力や資料作成に役立っています。正直、全て有意義でした。 私は同時通訳の授業が1番役に立ちました。瞬時に英語や日本語になおす力や、それをwritingやspeakingに活用していく行程で英語力が向上したと思います。
観光文化学科	「海外研修」の授業が有意義でした。理由は、実際に海外へ行き語学やその国の文化を知ることができたからです。日本を飛び出して、滅多にいけない海外へ勉強しに行けたことは私にとってとても素晴らしい経験といい刺激になりました。またさらに海外のことに対する興味、関心を持つようになりました。
	海外研修：二年生の時に行った研修をきっかけに卒業後は海外に行こうと思えたから。
	海外留学は短期でしたが、経験できて本当によかったです。社会人になってみると、なかなか休みがとれないで、大学時代に海外旅行に何回か行けたことは貴重な経験になりました。大学での授業では、ゼミでの、みんなで話し合いをすることなどが社会人になって役に立っていると思います。
	・留学は大学ならではの経験である為、良かったと思う。
生活創造学科	簿記。

### 【専門的な授業について】

学科	内容
看護学科	教職関係の授業で、特にI先生の授業は、今の職業にとっての基礎となる授業だったので意味のあるものでした。そして何より一人ひとりを大切にした講義をしてくださったので深い学びになりました。
	A先生の病理の授業。
	国試対策は解りやすく一番好きな授業でした。
	心理学：相手の気持ちに寄り添えるような考えができたから。
	心理学：専門的な知識以前に、人間科学を学ぶことで看護の対象の人の根本基礎から学び、結びつけられたことで看護を全体的に考えやすくなり、また深みが出た為。
	実技、倫理学。
	卒業生からの話や実体験の講話。 机上で教える範囲では限界があるので、実際に現場で働く方たちの声を聞けることはこれからも現場に出るにあたり、とても必要な時間。

看護学科	疾病学・基礎看護技術。 どの分野にも共通して必要であり基礎知識があれば応用も聞くから。
	解剖生理学。 看護師として働く上で基礎となるため。
	私は教職も専攻してましたが、教職の授業は就職して新人教育やN'sの実習生を指導する時、また患者教育を行う上で指導の仕方や授業（指導）展開について、とても役に立っており、あの4年で得た学びは有意義であったと思います。
	基礎看護学、解剖生理学等全般的に意義があった。働き出して必要な知識、技術については、学生の時の講義資料等役に立っている。実習での自己学習や記録の積み重ねが役立つことも多く、授業・実習ともに有意義なものであったと感じている。
福祉学科	M先生、A先生の授業：働くうえでもう一度学び直す時に振り返りやすかった。
	N先生やF先生、A先生の授業（授業名をはっきり思い出せずすみません）。 養護教諭を志望でありながら社会福祉の勉強もしました。いろんな面で今仕事に役立っています。特に養教はカウンセリング能力を必要とする仕事です。他には言えない悩みなど、苦しさを味わっている人（子ども・先生達）がほっと一息つける場所、人であるためにも、大学で学んだことは有意義だったのではないかと思います。
	相談援助の基盤と専門職。ソーシャルワーカーの基礎を学べた。
	精神保健福祉士のコースで、先生方の現場の話。 ”ソーシャルワーカー時代”の実話や経験についてはとても印象的で、実際に現場にいるときに度々思い出すことがある。
	相談援助の基盤と専門職：患者さんの思いなどを聞く際に役立つ。 高齢者に対する支援と介護保険制度：精神科病院で実際に働くと高齢の方と関わる機会が増えた。サービス導入の際などに役立った。
	心理学：人によって物事のとらえ方や見方が行動に現れたりと接客業をして人と対面したときに何か感じるときがある。
	教職に関する授業だけでなく福祉に関する分野も学べたことはとても有意義でした。
	S先生の授業にて実体験を授業の中に混ぜて話してくれたので理解しやすかったし、試験で記憶に残っているなと感じました。
栄養学科	社会保障について：公的扶助や医療保険について職務の中で関わることが多いため。 相談援助：自ら考え、解決策を導く力を身に付けられた。
	事例を用いた講義は自分で考える機会になったのでよかったです。
	社会保障・ヒューマンサービス。
	応用栄養学・臨床栄養学。
	応用栄養学。
	ライフステージごとに勉強できて楽しかったです。
	実際の現場の話やライフスタイル別の栄養も学べたこと。もう一度授業を受けたいと今になって思います。
栄養学科	管理栄養士の資格を取得する為に必要だった授業全て。 特に知識を得る為の授業。
	管理栄養士の資格を持って働く以上、知識を持っていて当たり前と思われるから。
	専門教科はすべて有意義でした。先生方が私達のために理解しやすくまとめてくれていた資料や授業内容は本当にわかりやすく、一生懸命教えてくださり「学ぼう」という気持ちが自然と芽生えました。
	栄養学。

## 第1章 卒業生アンケート

栄養学科	応用栄養学。 臨床栄養学、食品衛生学。 覚えることが膨大だったが単純に学ぶことが楽しかった。 覚えたことをアウトプットできたとき達成感があったし、もっと知りたいと面白くなっている自分もいた。
	栄養治療学。 臨床の現場で必要な知識を得るために基礎的な知識（病態）を学ぶことができた。
英語学科	映画で学ぶ英米文化も映画好きな人と交流を持つことが出来てとても嬉しかった。
観光文化学科	基本的にK先生の授業とゼミ活動が私にとって有意義な時間でした。 技術やスキルだけでなく考え方を教えてくださり、社会人として必要なことを明確に伝えてくださったからです。
保育科	体育：子どもの遊びや動きを学べ、また役に立っているから。 保健：病気について学べ現在も使っているから。 乳児保育、子どもの健康。 K先生の授業では、実際に保育の現場のことが聞けたこと。 すべての保育の中で必ずいることだと感じた。病気のことなど今になって聞きたいことがたくさんあると思う。 専門知識が学べる授業は今とても役に立ってるのでとても有意義だったと思います。
	体育：体を動かすことは本当に大切なことだと感じました。 W先生の授業で子供達の気持ちを理解する。 →事例にそってのワークだったので想像しやすかった。また保育は面白いと思える授業だった。
	保育以外の講義もとても有意義だった。 保育の中では障害児についての保育・保健についての講義がとても役立っている。
	ピアノの授業。ピアノが好きだからです。
	保育理論。

### 【その他について】

学科	内容
栄養学科	学祭・サークルで他の学科の学生と交流があった事。

## [8] 大学の講義以外で希望する支援・経験

問 大学に対して講義以外でもっと支援してもらいたかったこと、経験したかったことに○をつけてください（5つまで選択可）。

また、具体的な内容があればご記入ください。

大学に希望する支援・経験は、「多様な業種・職種の社会人との交流」(39.5%)が最も多く、次いで「社会人マナー教育」(30.6%)、「一般常識教育」(26.5%)となっている。

学科別にみると、英語学科では「ボランティア活動」、観光文化学科では「海外留学」、生活創造学科では「実習、インターンシップ」、「部活、サークル活動」、「基礎学力教育」、保育科では「社会人マナー教育」を希望する人がそれぞれ他学科に比べ多くなっている。

【大学の講義以外で希望する支援・経験】



## 第1章 卒業生アンケート

【学科別 大学の講義以外で希望する支援・経験 (1/2)】 (%)

	全体 (人)	社会多様な人と業種の交・流職種の 社会人マナー教育	一般常識教育	卒業生との交流	海外留学	シッツプインター ン	研究室・ゼミの活動	
全体	147	39.5	30.6	26.5	23.8	18.4	17.7	15.0
看護学科	31	25.8	32.3	16.1	29.0	16.1	16.1	12.9
福祉学科	36	44.4	38.9	38.9	16.7	25.0	8.3	16.7
栄養学科	28	50.0	25.0	21.4	35.7	3.6	25.0	10.7
英語学科	11	54.5	18.2	9.1	27.3	36.4	18.2	9.1
観光文化学科	19	47.4	26.3	31.6	26.3	36.8	21.1	26.3
助産別科	2	-	-	-	-	-	-	-
生活創造学科	7	14.3	14.3	14.3	-	14.3	42.9	14.3
保育科	13	30.8	46.2	46.2	15.4	-	15.4	15.4

【学科別 大学の講義以外で希望する支援・経験 (2/2)】 (%)

	全体 (人)	部活、サークル活動	基礎学力教育	キヤリア教育	地域貢献活動	ボランティア活動	キリスト教教育	無回答
全体	147	12.9	11.6	9.5	9.5	8.8	0.7	14.3
看護学科	31	22.6	6.5	12.9	3.2	9.7	-	22.6
福祉学科	36	11.1	19.4	11.1	13.9	8.3	2.8	11.1
栄養学科	28	3.6	7.1	14.3	10.7	7.1	-	10.7
英語学科	11	-	-	-	18.2	27.3	-	9.1
観光文化学科	19	21.1	5.3	10.5	15.8	5.3	-	-
助産別科	2	-	-	-	-	-	-	100.0
生活創造学科	7	42.9	28.6	-	-	-	-	14.3
保育科	13	-	23.1	-	-	7.7	-	23.1

大学の講義以外で希望する支援・経験の具体的な内容について自由記述形式で回答してもらった。回答内容は以下のとおり。

(回答者数：31人/147人[21.1%])

学科	内容
看護学科	在学中にサークル・部活を行わなかったので。 看護のアセスメント能力を記述するだけでなく少人数のチームやグループで口頭で説明できる場があればよかった。早い学年でのゼミ活動、ゼミでの多くの授業があるとよかったです。
	社会に出てみてマナーが身についてないように感じたのでもう少し学びたかったと思いました。
	最後の統合実習でもう少し病棟において教員と連携がとりたかった。
	海外留学や国内外のボランティアの支援や相談窓口があるとよかったです。自分で探すのも勉強になるが学校が支援してくれているともっと良い経験ができたのではと思った。
	マナーを知っていないと上司とのやり取りに困る。上司の当たり前が分からないと怒られる。看護師の世界を見て大学からきていると偏ってしまうし、面白くない。
	様々な職種（N'sとして、病院以外で勤務している人）の方のお話を聞く場面（支援）があれば、就職等で幅が広がると考えます。
福祉学科	就職先を選択するにあたってもっと参考にするために看護師、助産師の先輩方との関りをもっておけばよかったと思うため。
	卒業生や多様な職種の社会人と関わる機会があれば具体的なイメージを持つて就職活動ができると思う。また選択の幅も広がり、自分に合った職業を見つけることができる。
	私は、長崎県の採用試験を受けましたが、面接等に関する過去問が少なく対策が十分にできませんでした。卒業生に長崎県を受験した人がほとんどいなかつたようで仕方のない事かもしれません、採用枠も広がってきているもでぜひ過去問を収集していただきたいです。
	どの学科でも海外での経験が役に立つ時代だと思う。
	教員試験対策。
栄養学科	多様な業種、職種について学生の時にもっと知る機会があればよかったです。
	社会保障制度を利用するにあたり実際どのような動きをするのか学びたい 電話の出方、名刺交換等、一般常識、マナーを学びたい。
	ボランティアを紹介してもらえた良いいと思います。
英語学科	大きな病院だと一般常識の試験があり、直前だとカバーしきれなかった。
	就職活動。
	授業に部活に課題にといっぱいといっぱいで他の分野に手を付けられなかつたので経験してみたかった。
	もっと安価で海外に行きたかったです。
観光文化学科	興味のある企業への訪問やインターンシップ等、実際に働く社会人と交流したり、職場を見学するなど。
	社会人に関しては、大手に就職された方ばかりピックアップされていて、中小も話をききたい。中小の方が就職する人が多い気がします。
	サークル活動の外部でのサポートがもう少し欲しかった。
	卒業後三年以内が既卒扱いされるルールを在学時代に知らなかつた為、新卒枠で受験しても既卒生と言われるようになつた。新卒枠の就活では新卒と既卒の差を感じた。学生が進路で間違わぬような情報を提供してもらいたいです。
	・バンクーバーの語学研修。 ・八幡餃子のPR活動など。
	卒業生との交流がもつとあったらいいなと思いました。色々な職種の人と話ができたらいいなと思いました。
	学校外の方と接触する機会がもつとあれば、社会とのつながりを考えることも（練習）できたと思う。学生時代に社会人と話す機会をもつと増やせばよかったです。

## 第1章 卒業生アンケート

---

保育科	様々な業種、職業に関わり、見聞を深めたかった。
	書類や帳面で漢字を使う事が沢山ある為、漢字検定を受ける機会があればいいと思う。
	保育者に対して非常識的なことでまとめられることが多い為、常識を認識しておくべき。
	給与明細の見方、任意保険（医療保険、生命保険など）控除や源泉徴収の意味を教えて欲しかった。
	卒業生との交流の機会を増やしていただくことで、保育現場の様々なことを知ることができるから。

## 〔9〕大学に対する意見・要望（自由意見）

問 本学に対して、ご意見・ご要望があれば、ご記入ください。

大学に対しての意見や要望について、自由記述形式で回答してもらった。回答内容は以下のとおり。

(回答者数：27人/147人[18.4%])

### 【大学への感謝について】

学科	内容
看護学科	在学中は大変お世話になりました。ありがとうございました。 ますますのご発展をお祈り申し上げます。
福祉学科	西女を卒業したことを誇りに思います。 かけがえのない経験をさせてもらいありがとうございました。
	就職課の先生方の親切な対応には在学時からとっても助けられていました。”大学にいるお母さん”として頼っている友達もたくさんいました。 これからも変わらず西女の学生を見守っていただけたらと思います。
	西南女学院大学での大学生活は全体を通して有意義な四年間でした。
	気軽に相談できる環境が常にあり、楽しい学生生活を送れる場所だと思います。
栄養学科	西南女学院の栄養科を卒業できたおかげで今の自分がいます。 大学で学んだことを社会で活かして貢献していきたいです。四年間本当にありがとうございました。
	大学生活はたくさんの人々に恵まれ、とても楽しい四年間でした。就活の時もよく支えて頂き感謝しております。ありがとうございました。
英語学科	4年間西女で学べてよかったです。またあそびに行きます。
観光文化学科	大学生の時は本当に楽しかったです。今思うともっと色々なことにチャレンジしておけばよかったなと思います。就職活動時には大変お世話になりました。今の職場に就職できたのも就職課の皆様のおかげです。ありがとうございました。
保育科	社会人になった今西南で学ぶことができて良かったなと思います。

### 【先生への感謝について】

学科	内容
福祉学科	ボランティアの紹介もして頂けたり、アルバイトも福祉系でないと相談すると紹介してくださり満足でした。また先生方に相談しやすい学科でもあり、生徒との距離感が近い学科でもあったので西女の福祉学科に入学できてよかったです。
	在学中は自由度も高く先生方も親身になって生徒の対応をしてくださった為、とても有意義な学生生活を送っていたと感じています。ありがとうございました。
	在学中は多くの先生方からたくさんのご指導を頂き、大変お世話になりました。 昨年度教員採用試験に合格し、現在は養護教諭として大牟田市内の小学校に勤めています。先生方に頂いた教えを目の前の子供達のために活かしていくよう、これからも努力し続けていこうと思っております。
	福祉科の先生方就職課の皆様にも大変よく指導して頂き、感謝しています。
栄養学科	初めての1人暮らしという不安の中、とても楽しく、時には不安や嫌な思いもしながら四年間過ごす事ができ、先生方にはとても感謝しています。辛い時話を聞いてくださる先生もいらっしゃったのでとても安心して通うことができました。
観光文化学科	Yゼミでの活動や部活動を通して諦めない意識をつけることができました。 これからも学生の指導よろしくお願いします。

## 第1章 卒業生アンケート

### 【アンケートについて】

学科	内容
福祉学科	e f . V I の回答とてもしづらいです。

### 【在学生（実習生）へ】

学科	内容
保育科	<p>実際に保育の現場に立ち、短大時代もっときちんと学んでおけばよかったと感じている。他の友達と話していてもそのような意見が多いため、先輩たちの体験談を聞く機会を増やした方がいいと思った。</p> <p>実習生と関わる中で西南はマナーや日誌の書き方などが厳しかったと思ったが学生にとってはプラスになるのでこれからも厳しく育って欲しい。</p>

### 【大学への要望】

学科	内容
看護学科	東京への就職を推して欲しい。
福祉学科	<p>良い人材がいればぜひ当院へのご紹介をお願い致します。</p> <p>もっと卒業生の声を聞ける場所があればと思いました。</p> <p>在学時、図書館の閉館時間がもうすこし長ければなと思っていました。女子大ということもあり夜間の防犯という面からも早めに閉館されていたのでしょうか。</p>
栄養学科	<p>学食が高くて栄養価が低い。</p> <p>一般企業に進んだ先輩との交流がもっとあればよかったと思いました。</p> <p>栄養学を学んでいるのにそれを活かしきれないギャップやモチベーション、一般企業ならではの良さなど、知る機会があれば就活時に感じたものやもやが少しは晴れたかなと思います。</p> <p>インターシップの時にもっと業種がたくさんあればと思いました。またインターシップ先を決めるときも、くじ引きよりも何か別の書類等の選考がよかったのではないかと思いました。（友人同士が少し不穏な空気になつたため）</p>
観光文化学科	<p>今から将来慌てることがないように時間がゆっくり取れる学生時代で語学にもっと力を入れて頂けるようにして欲しいです。あと留学のことももっと全面的に表にして、一人でも多くの学生さんに語学や海外の事に興味を持って欲しいです。また海外の方と交流できる機会も学部、学科問わずもっと作って欲しいです。</p> <p>他の大学にあるような、一人で学習に取り組める個室があれば便利なのに感じていました。また、大学内にWi-Fiが無くパソコンなどを持ち込み作業することができなかつたのも不便に感じました。</p> <p>学生時代にもっと地域活動を増やすことが必要だと思う。机上だけの学習だけでなく、地域の方と取り組んだり、学外のつながりを大切にすることが必要だと感じます。</p> <p>英語の授業をクラスで分けてくださっていましたがある程度の人数が決まっていた為クラス内でもレベルに差がありました。人数関係なく能力で分けて頂きたかったです。できれば、他の授業もクラス別に行えたらより良いと思う授業はありました（マーケティングなど）。</p> <p>先生の書いた本を授業で使う本として買うように言われていましたがほとんど使わない事がありました。その場合参考資料として紹介する程度でいいと思いました。</p>
保育科	<p>給料面で低賃金と言われていたが実際月給や特にボーナスはたくさんあるため安月給だからと諦める子がいたらそのことを知らせて欲しい。</p> <p>ExcelやWordの使い方や上手く効率よい方法等、ご指導されたいかがでしょうか。</p> <p>手作りおもちゃを授業内で作れる機会があれば良かった。</p>

## 【今の就職先について】

学科	内容
福祉学科	昨年度教員採用試験に合格し、現在は養護教諭として大牟田市内の小学校に勤めています。先生方に頂いた教えを目の前の子供達のために活かしていけるよう、これからも努力し続けていこうと思っております。
観光文化学科	私が今勤めている職場でもよく思うのですが、海外のお客様が本当に増えています。2020年には東京オリンピックも開催し、さらに今後増えると思います。日本人だけでなく海外の方とのコミュニケーションもとる機会もゼロではないと思います。
保育科	園によるがコンピューター関係で解らないことがあるとすぐに若者は呼ばれれます。 私はコンピューターに強い学校を出ていたからできましたが、そうでない人達はきっと困っていると思います。

## 【その他】

学科	内容
看護学科	4年生の就職先を決めるときに、就職課の先生の話をしっかりと聞けばよかつたと、就職してから後悔ばかり（家の都合上、やむを得ず今の病院へ就職することになったのですが）です。
生活創造学科	三年目の方に就職課の方が来られたことがとても嬉しく思いました。会社の上司もみなさん喜んでいました。又、伺います。

### 3. 調査結果のまとめ

ここでは、これまでにまとめた選択肢ごとの分析結果をはじめ、2017年度（平成29年度）に実施した卒業生アンケート（以降、「前回調査」と表記）、2018年度（平成30年度）に実施した在学生に対する学生生活に関する実態調査（以降、「学生調査」と表記）の結果を参考に、特徴がみられるものについて抜粋し、卒業生アンケートの総括とする。

#### ▶現在の仕事について

##### ＜就業状況、業種＞

2016年3月卒業生の2018年12月時点の在職状況は、95.9%が就業中、未就業は4.1%となっており、卒業後2年9ヶ月経過時点で大半の卒業生が就業中となっている。

卒業生が勤務先で携わっている主な職種を学科別にみると、看護学科は「看護師」(89.7%)、福祉学科は「養護教諭」(22.9%)、栄養学科は「管理栄養士」(69.2%)、英語学科・観光文化学科・生活創造学科はいずれも「事務」(英語学科:45.5%、観光文化学科:50.0%、生活創造学科:71.4%)、保育科は「保育士」(46.2%)の割合が高く、それぞれ学科の特性を活かした業種に就いている様子がうかがえる。

また、在学生に対して尋ねた学生調査と比較すると、将来進みたいキャリアとして、看護学科で「医療・看護系」、福祉学科で「福祉・介護系」、栄養学科で「食・栄養系」、保育科で「保育・子ども系」等が高くなっている、学生時代の希望と実際の進路が一致していることから、概ね卒業生が希望の進路に進んでいることが分かる。

一方、転職の状況について、現在の勤務先が卒業時と変わっていない人が84.4%、転職した人が13.5%となっているが、栄養学科では転職した人が30.8%と他学科に比べ高く、前回調査からも引き続き転職率が高い傾向を示している。

また、「転職した」に着目して前回調査と比較すると、全体で20.3%から13.5%と6.8ポイント減少している。転職率については、年度によって変動がみられるため一概に言えないが、学科別にみると、看護学科や栄養学科、英語学科、保育科の転職者が減少している。

【現在の勤務先を「転職した」の割合】

	全体	看護	福祉	栄養	英語	観光文化	助産	生活創造	保育
<b>今回調査 (N=141)</b>	13.5	<b>0</b>	14.3	<b>30.8</b>	<b>0</b>	16.7	0	14.3	<b>15.4</b>
<b>前回調査 (N=123)</b>	20.3	22.6	9.5	37.5	12.5	18.8	0	10.0	26.3

##### ＜雇用形態、勤務先の満足度＞

卒業時の雇用形態をみると、正規職員の割合が全体で75.9%であるのに対し、栄養学科で61.5%と他学科に比べ正職率が低い様子がうかがえる。また、卒業時(61.5%)から現在(65.4%)までに正規職員となる人は微増するに留まっており、前回調査の傾向と類似している。一方、看護学科については、卒業時に非正規職員であったのが86.2%、現在までに正規職員となる人が96.6%と増える傾向にある。

現在の勤務先の満足度をみると、満足している人は全体で41.8%となっており、満足していない人(14.2%)を上回っている。学科別にみると、看護学科・生活創造学科・保育科の満足度は半数を占めるのに対し、英語学科では「満足していない」が27.3%と満足度にばらつきがあり、学科・職種によって満足度に差がみられる。

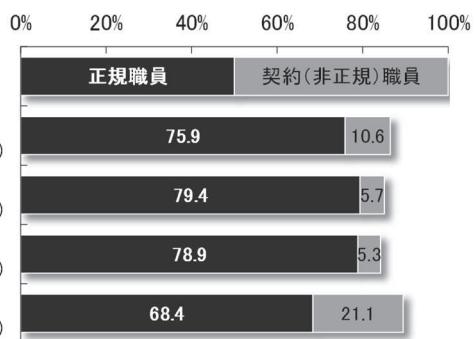
## <転職>

転職しなかった人は、卒業時から現在までに正規職員への登用がやや増加している（卒業時75.9%⇒現在79.4%）。

一方、転職した人は、卒業時よりも「正規職員」の割合が減少し、「契約（非正規）職員」の割合が増加している。正規職員については、転職した人よりも、転職せずに継続して働いているの方が正規職員の登用率が高く、この結果は前回調査でも同様の傾向を示している。

転職なし  
転職あり

### 【転職時の雇用形態】



転職した理由について、少数ではあるが傾向をみてみると、前回調査と概ね同様の理由が上位に挙げられている。しかし、前回調査では転職理由が多様であったのに対し、今回調査では「仕事内容」が68.4%と突出していることが特徴として挙げられる。

転職理由は職種や職場環境によって大きく異なると想定されるが、「給与」や「福利厚生」、「休日」、「勤務地」などの理由よりも、仕事内容や人間関係、職場の雰囲気など、やりがいや職場環境の良し悪しといった、長期的な視点でみた時の働きやすさを重視する人が多い様子がうかがえる。

### 【転職した理由】

#### 今回調査 (N=19) 前回調査 (N=25)

	今回調査 (N=19)	前回調査 (N=25)
<b>1位</b>	仕事内容 (68.4%)	仕事内容 (44.0%)
<b>2位</b>	人間関係 (31.6%)	人間関係 将来性 (ともに 36.0%)
<b>3位</b>	社風・職場の雰囲気 (26.3%)	給与 社風・職場の雰囲気 (ともに 32.0%)

## ►就職全般について

就業状況や雇用形態、勤務先の満足度から、前回調査結果と同様に、大半の卒業生が正規職員で採用され、一定数の転職希望はあるものの、現在の職場には概ね満足している卒業生が多く、卒業時から転職せずに現在の職場で経験を積んでいる様子がうかがえる。

在学生に対する学生調査の結果と関連付けてみると、看護学科や福祉学科、保育科については、もともと本校の志望理由として「就職や将来のことを考えて」進学先に選んだ学生が多く、在学中に希望した進路に実際に進んでいる卒業生が多いことを踏まえると、大学から就職までは比較的スムーズに移行できていると考えられる。

しかしながら、栄養学科や英語学科、観光文化学科に多い、大学あるいは学部・学科の特色にひかれて入学した学生については、在学中はいいものの、在学中に得た学習成果を就職先で活かすことができない、または当初希望していた職種に就けなかった、想像していた仕事内容でなかつたなどのケースにおいては、職場への満足度が低く、転職希望も高い傾向がうかがえる。

そうした意味で、入学時から卒業時までに、将来の進路をある程度明確に意識させること、また、仕事内容など卒業してから大きなギャップを感じないよう、職場環境や仕事内容を具体的にイメージできるよう、在学中からの進路支援も必要であると考えられる。

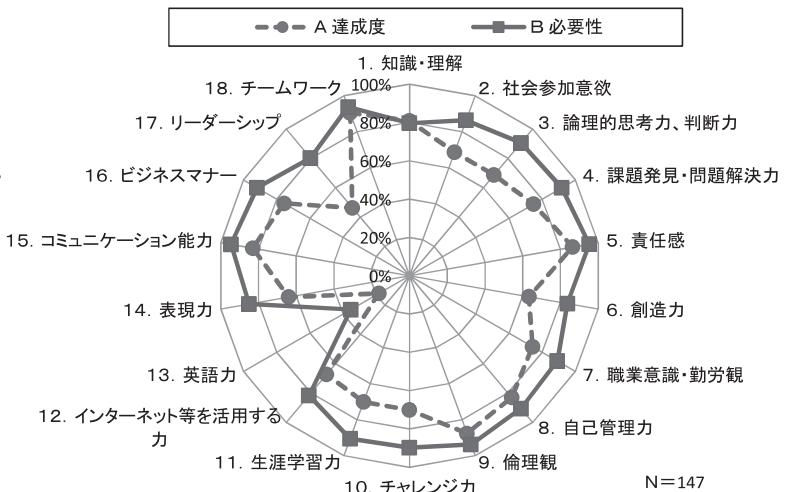
また、学生調査によると、在学中に就職活動をした（している）学生のうち、約半数が「一定の段階で転職も考える」と回答していることから、転職については抵抗がない学生も多いが、実際に社会に出て転職する人は全体の1割強にとどまっており、卒業後から転職せずにキャリアを積む卒業生が多いことは一定の評価に値する。

## ▶大学・短期大学部で受けた教育について【大学・短期大学部での達成度と仕事上における必要性】

### ＜達成度と必要性＞

大学・短期大学部で得た力やスキルを【達成度】（「身につけている」+「ほぼ身につけている」）、現在の仕事において必要な力やスキルを【必要性】（「役に立つ」+「やや役に立つ」）として分析した。

達成度は、「チームワーク」、「倫理観」、「責任感」、「自己管理力」と「コミュニケーション能力」の順に高くなっています。これら達成度が高い項目については達成度と必要性の差が小さく、大学・短期大学部で身につけた力が仕事上において大いに役立っていると考えられる。



一方、必要性が高いのに対し、達成度が低い項目は「リーダーシップ」で特にその差が大きい。また、「論理的思考力、判断力」、「表現力」等の差も見受けられ、総じて主体性が求められる分野の達成度が低いと感じている卒業生が多い。

学科別に達成度と必要性のギャップ（=必要性が高いのに対し、達成度が低い）をみると、看護学科、生活創造学科、保育科では「リーダーシップ」、福祉学科、栄養学科では「課題発見・問題解決力」、観光文化学科では「生涯学習力」でギャップが大きい。なお、英語学科については達成度と必要性のギャップが比較的小さい傾向にある。

### ＜達成度と必要性のギャップ（前回調査との比較）＞

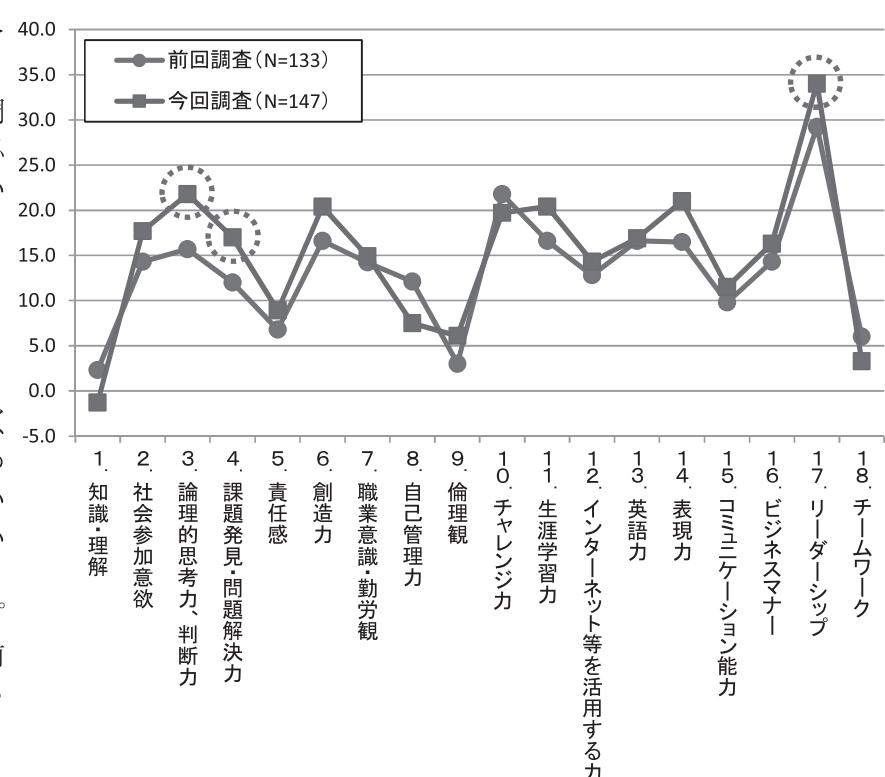
達成度と必要性のギャップ（=必要性が高いのに対し、達成度が低い）について前回調査と比較を行った。

図のように、前回調査と今回調査で差が大きいほど、達成度と必要性のギャップが大きくなっていると考えられる。

前回調査と比べると、「論理的思考力、判断力」(6.1 ポイント)、「課題発見・問題解決力」(5.0 ポイント)、「リーダーシップ」(4.8 ポイント) の差が大きくなっています。前回調査よりも求められる必要性に到達できていないと考える卒業生がさらに増えている。

「自己管理力」等ではギャップが小さくなっているが、総じて前回調査よりもギャップが大きくなっている項目が目立つ。

### 【達成度と必要性のギャップ前回調査との比較】



### <能力やスキルを身につけるために役立ったこと>

能力やスキルを身につけるにあたり、多くの卒業生が大学での講義が役立ったと回答している。特に「知識・理解」や「インターネット等を活用する力」、「表現力」については大学での講義を挙げる人が多い。

一方、「リーダーシップ」や「チームワーク」については研究室やゼミ活動で培い、「责任感」は実習・インターンシップで、「コミュニケーション能力」や「ビジネススマナー」はアルバイトが役立ったと感じている。このように、大学の講義だけでなく、ゼミ活動や実習、アルバイトなどを通じて必要な能力やスキルを習得している様子がうかがえる。

また、社会で必要とされる能力やスキルに対し、卒業生が特に達成度が低いと感じている「リーダーシップ」や「論理的思考力、判断力」については、講義や研究室、ゼミ活動での習得率が高いため、今後はこうした社会で必要とされる能力やスキルの習得を意識した在学中からの指導が必要だと言える。

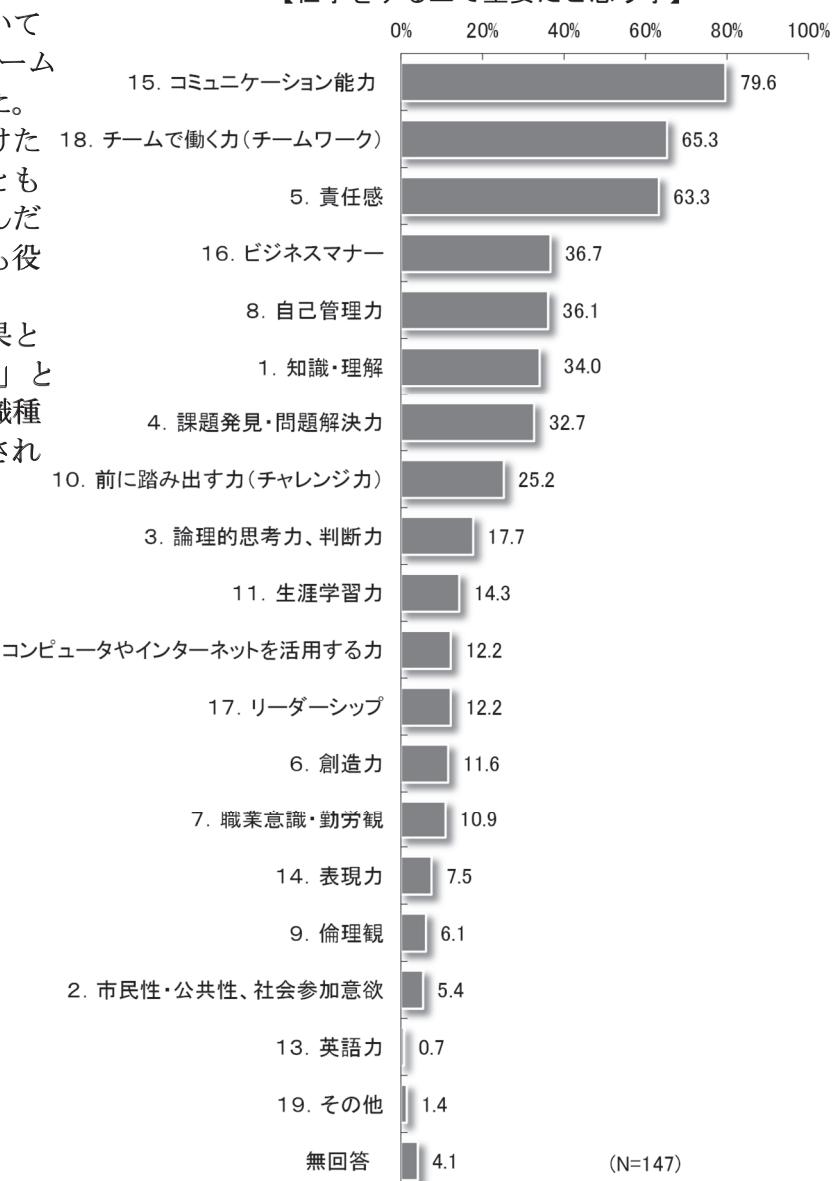
### <仕事をする上で重要だと思う事>

仕事をする上で重要だと思う事については、「コミュニケーション能力」や「チームワーク」、「責任感」が上位に挙げられた。

これは、大学・短期大学部で身につけた力やスキルにおける達成度が高い項目とも一致しており、大学・短期大学部で学んだことや経験したことが仕事をする上でも役立っていると考えられる。

また、前回調査においても同様の結果となっており、「コミュニケーション能力」と「チームワーク」、「責任感」は職場や職種に関わらず仕事をする上で特に重要視されていることが分かる。

### 【仕事をする上で重要だと思う事】



## 第2章 就職受け入れ先から見た卒業生の評価に関するアンケート

### 1. 調査の概要

調査対象者	2018年3月卒業生 就職受け入れ事業所
調査方法	郵送配布・回収
回収数	196 事業所
調査時期	2018年12月7日～2018年12月28日 ※2019年3月28日までに大学到着分まで集計に含む
回収率	下表の通り

	依頼事業所数	回答事業所数	回 収 率
看護学科	48	16	33.3% ( 44.4% )
福祉学科	67	39	58.2% ( 63.6% )
栄養学科	68	33	48.5% ( 59.4% )
英語学科	33	13	39.4% ( 40.0% )
観光文化学科	54	29	53.7% ( 46.5% )
助産別科	13	4	30.8% ( 36.4% )
全 体	283	134	47.3% ( 52.9% )

( )内は前年度回収率

	依頼事業所数	回答事業所数	回 収 率
生活創造学科	20	12	60.0% ( 52.2% )
保育学科	78	50	64.1% ( 66.1% )
全 体	98	62	63.3% ( 62.2% )

( )内は前年度回収率

※回答無記入（看護学科1件）については無効票とし、集計から除く

#### 【調査結果の見方】

○回答は、原則として各質問の調査数を基数（N）とした百分率で表し、小数第2位を四捨五入している。このため、百分率の合計が100%にならない場合がある。また、2つ以上の回答ができる複数回答の質問では、回答比率の合計が100%を超える場合がある。

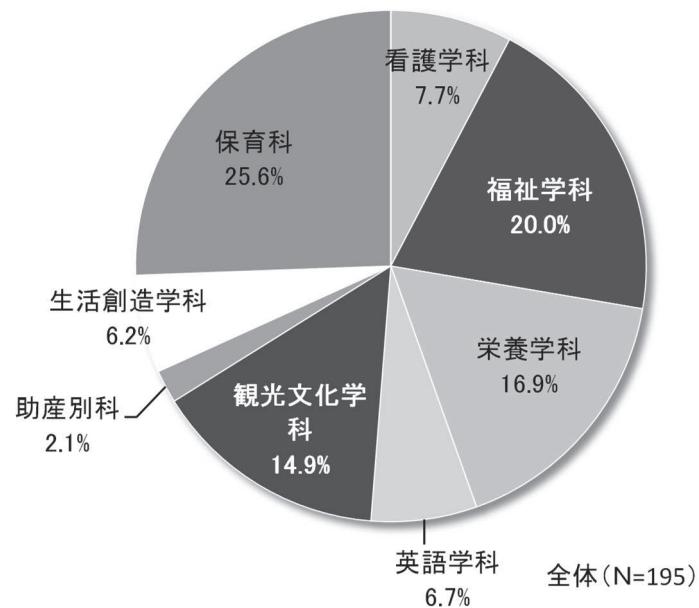
○学科別クロス集計等において、基数（N）となる調査数が少數となるため、コメントは参考程度に留めるものとし、結果の精度には注意を要する。

○本文または図表中の質問文及び回答選択肢については、コンピュータ入力の都合上、省略して表記している場合があるため、詳細は「第3章 調査票」を参照のこと。

## 2. 調査結果

### 〔1〕回答者について

【卒業した学科】



## 〔2〕仕事に必要な能力

### ① 必要性と達成度（全体）

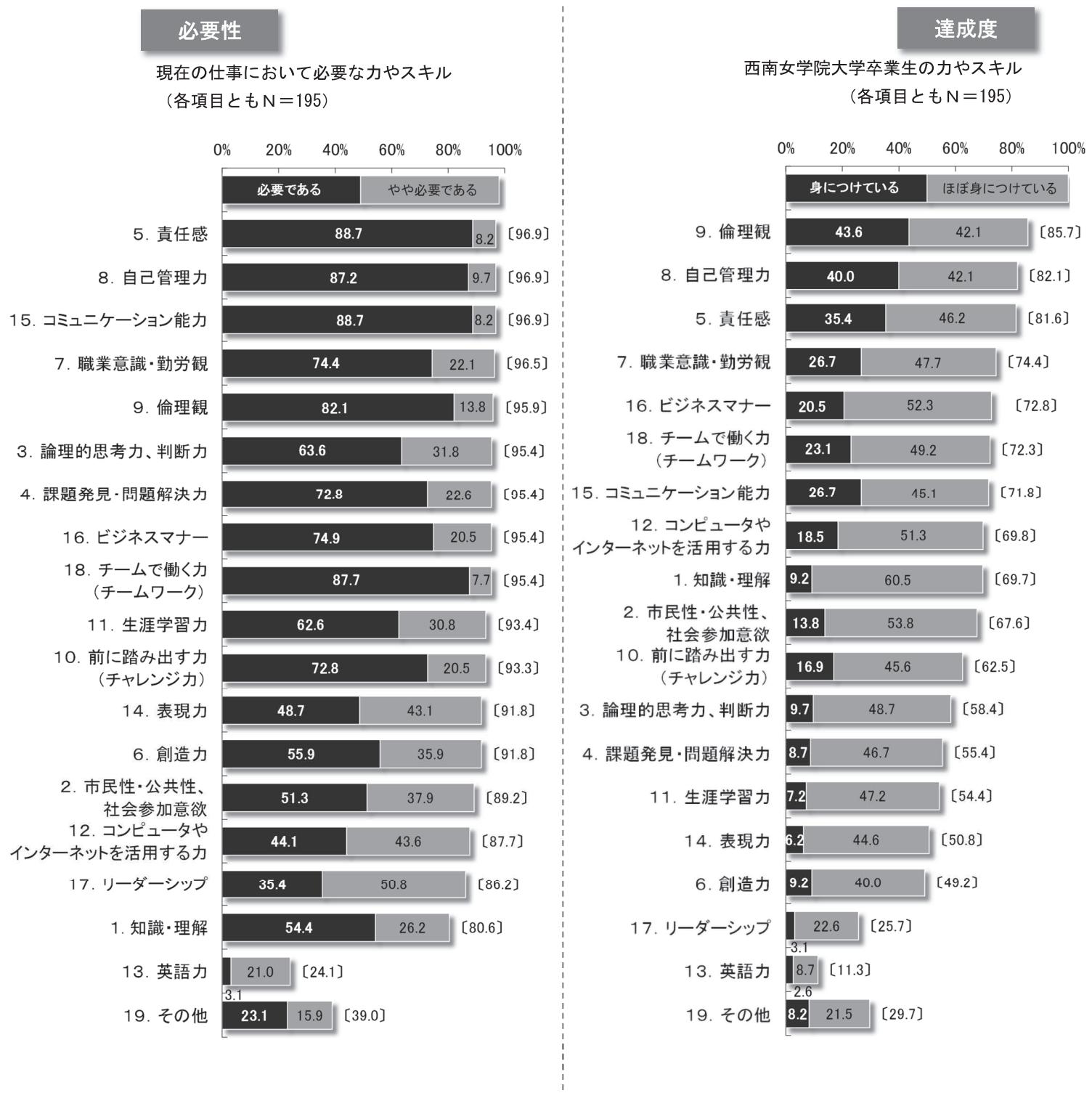
問 下記の項目の仕事に必要な能力に関して、A、B、Cそれぞれ該当する番号に○をつけてください。

就職受け入れ先からみた、現在の仕事においてのスキルや能力について、全体的にほとんどの項目は『必要である』(必要である+やや必要である)とされており、なかでも「5. 責任感」「8. 自己管理力」(96.9%)が上位に挙げられている。また、「必要である」の割合に着目した場合、「15. コミュニケーション能力」(88.7%)、「18. チームで働く力（チームワーク）」(87.7%)も必要視されている様子がうかがえる。

一方、卒業生の力やスキルが『身についている』(身についている+ほぼ身についている)と評価されている項目をみると、「9. 倫理観」(85.7%)が最も多く、必要とされる能力・スキルと一致している。しかし、求められる能力に対し、卒業生の達成度は総じて低い傾向にあり、特に「3. 論理的思考力、判断力」「4. 課題発見・問題解決力」では必要性が高いものの達成度が低く、その差が大きくなっている。

## 第2章 就職受け入れ先から見た卒業生の評価に関するアンケート

### 【仕事に必要な能力】



注1) 必要性の選択肢は「必要である」「やや必要である」「あまり必要でない」「必要でない」の4段階

注2) 必要性の〔 〕は「必要である」+「やや必要である」の合計(%)。ただし、回答比率(%)は小数第2位を四捨五入しているため、合計(%)と内訳の計(%)は一致しない場合がある

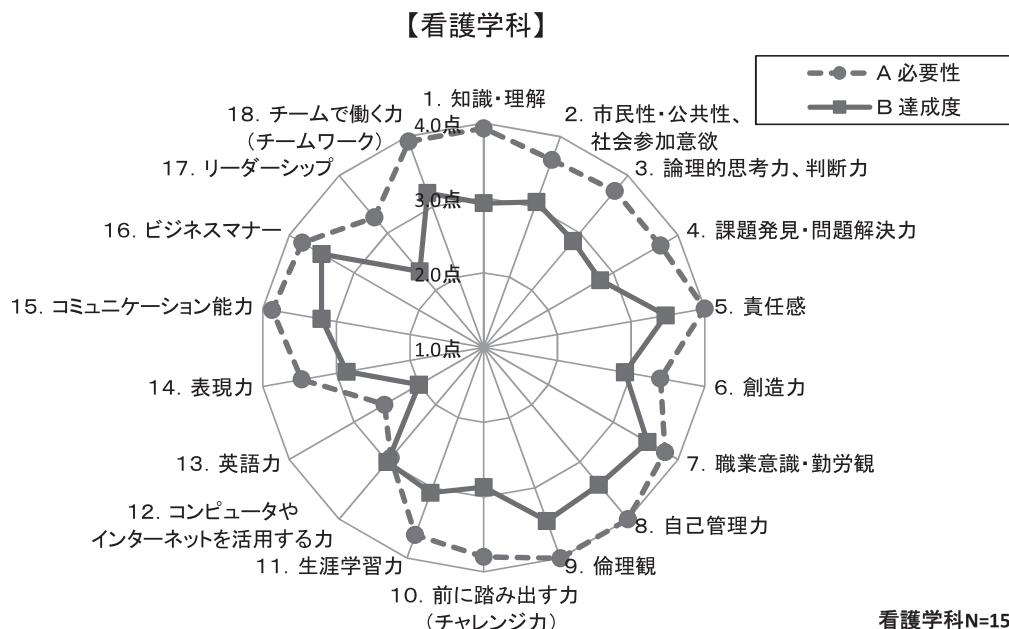
注1) 達成感の選択肢は「身につけている」「ほぼ身につけている」「あまり身につけていない」「身につけていない」「わからない」の5段階

注2) 達成感の〔 〕は「身につけている」+「ほぼ身につけている」の合計(%)。ただし、回答比率(%)は小数第2位を四捨五入しているため、合計(%)と内訳の計(%)は一致しない場合がある。

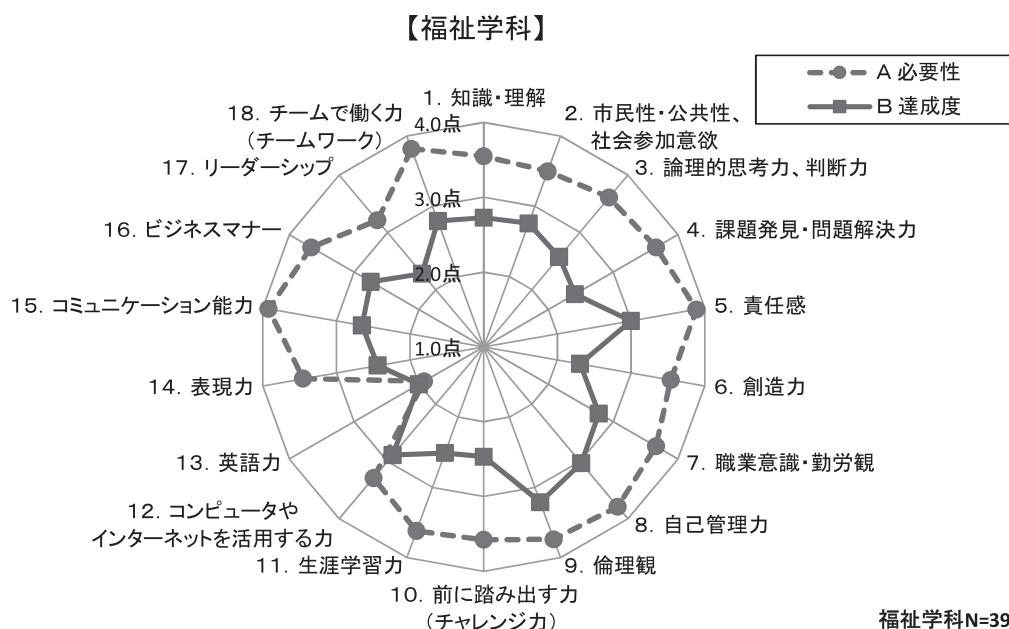
## ② 必要性と達成度（学科別）

必要性と達成度について、「必要である」「身につけている」=4点、「やや必要である」「ほぼ身につけている」=3点、「あまり必要でない」「あまり身につけていない」=2点、「必要でない」「身につけていない」=1点として配点し、必要性と達成度の各項目の平均点を算出した。必要性と達成度を比較し、仕事に必要な能力がどの程度達成されているのかの確認を行った。

看護学科では、「1. 知識・理解」の必要性が達成度よりも1.00ポイント高くなっている。次いで「17. リーダーシップ」が0.94ポイント高くなっている。

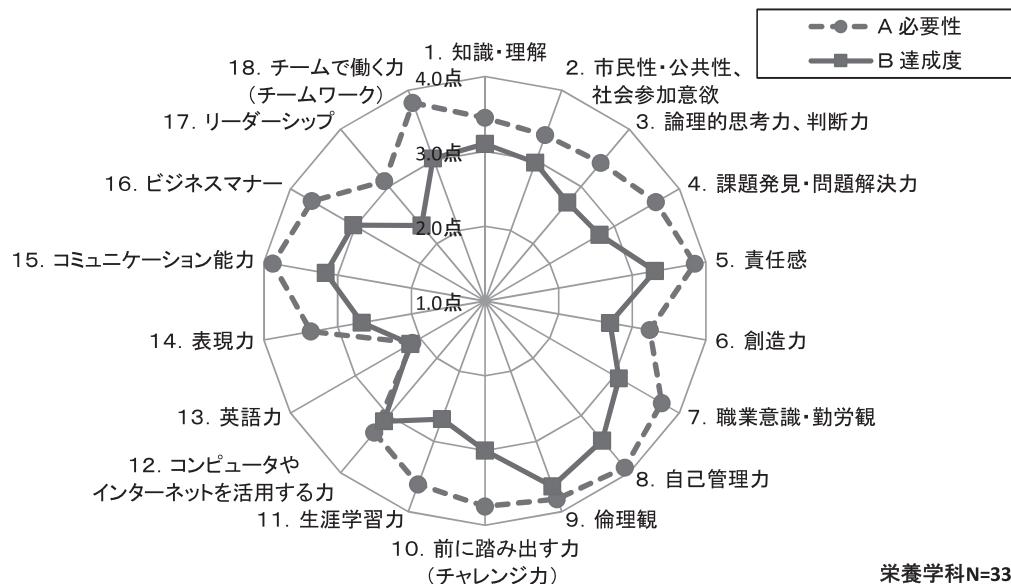


福祉学科では、「15. コミュニケーション能力」の必要性が達成度よりも1.27ポイント高くなっている。一方で「13. 英語力」では達成度が必要性よりも0.08ポイント高くなっていることから、「13. 英語力」については達成している人が多いことがうかがえる。



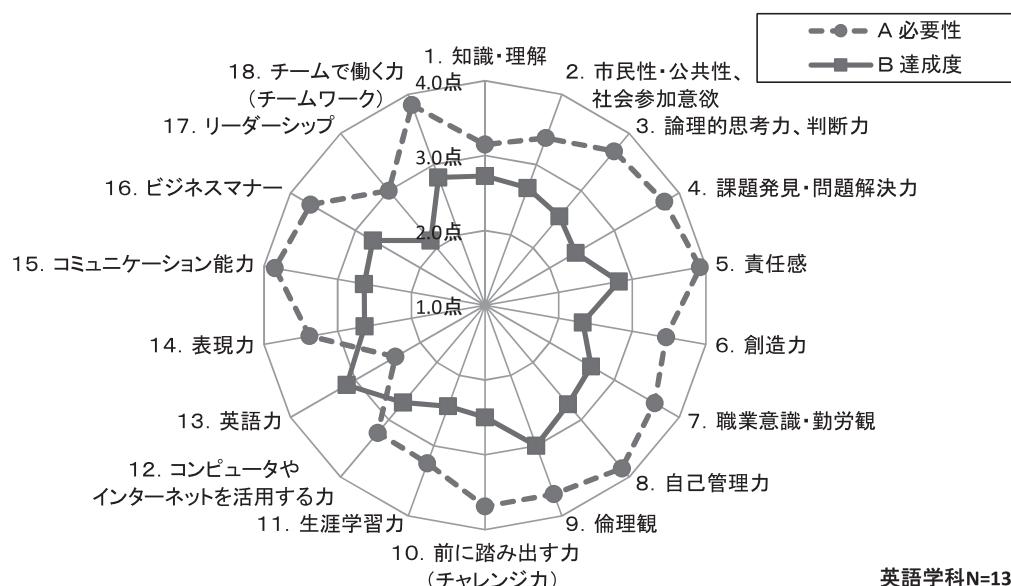
栄養学科では、「11. 生涯学習力」の必要性が達成度よりも 0.93 ポイント高くなっています。次いで「4. 課題発見・問題解決力」が 0.87 ポイント高くなっています。

【栄養学科】

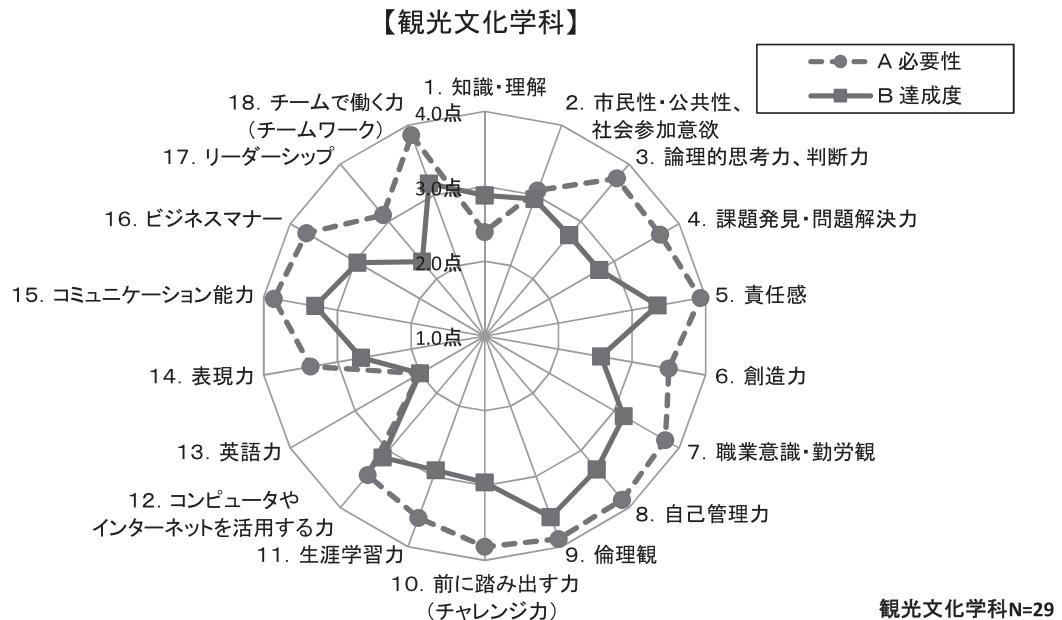


英語学科では、「4. 課題発見・問題解決力」の必要性が達成度よりも 1.37 ポイント高くなっています。次いで「15. コミュニケーション能力」が 1.21 ポイント高くなっています。一方、「13. 英語力」の達成度は必要性よりも 0.75 ポイント高くなっていることから「13. 英語力」については達成していると感じている人が多いことがうかがえる。

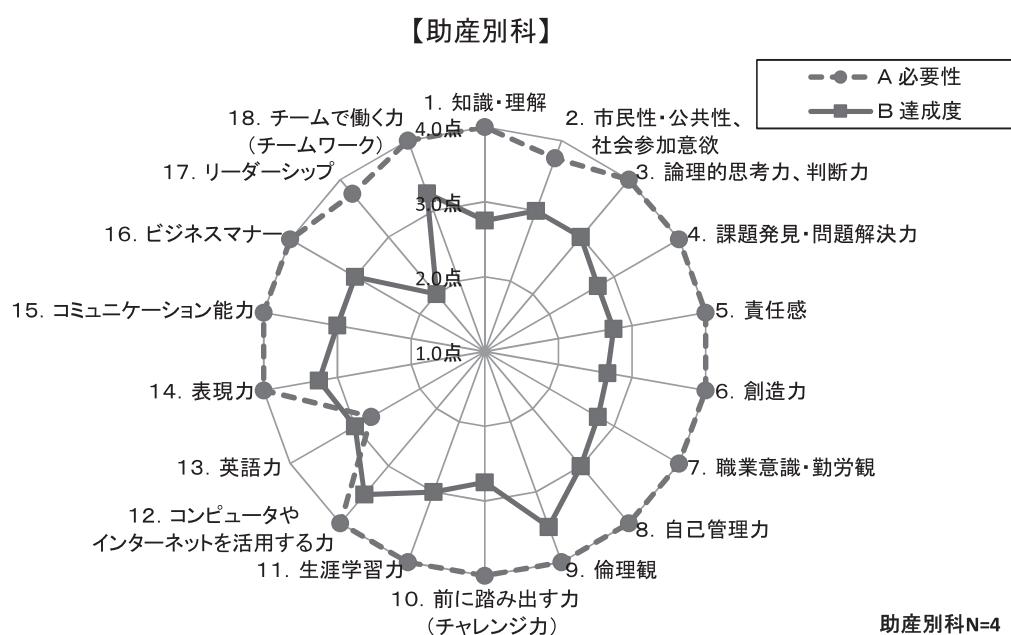
【英語学科】



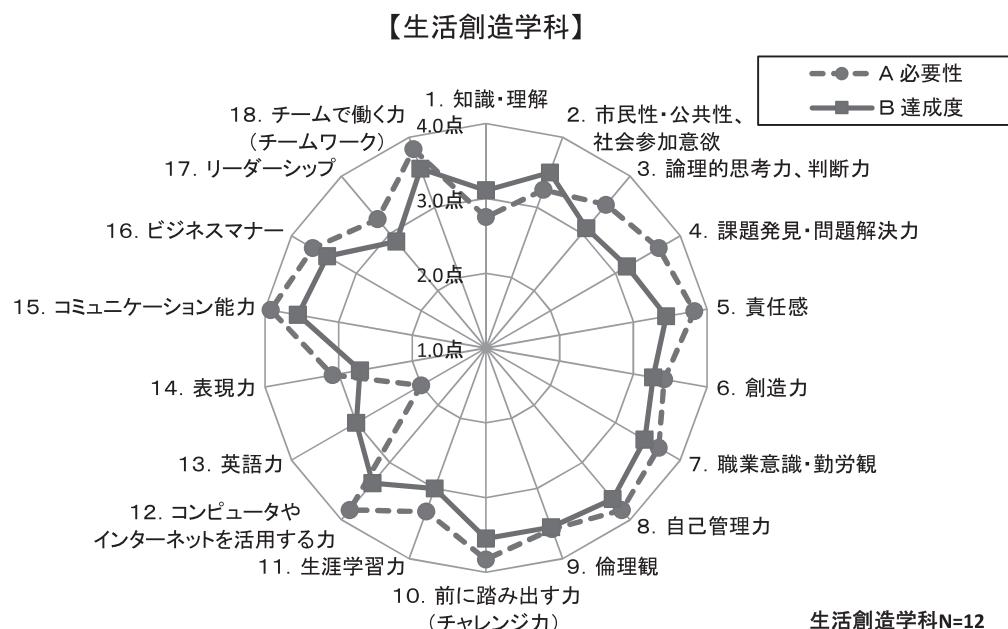
観光文化学科では、「3. 論理的思考力、判断力」の必要性が達成度よりも 0.99 ポイント高くなっている、次いで「4. 課題発見・問題解決力」が 0.94 ポイント高くなっている。一方、「1. 知識・理解」の達成度は必要性よりも 0.49 ポイント高くなっていることから、この項目については達成していると感じている人が多いことがうかがえる。



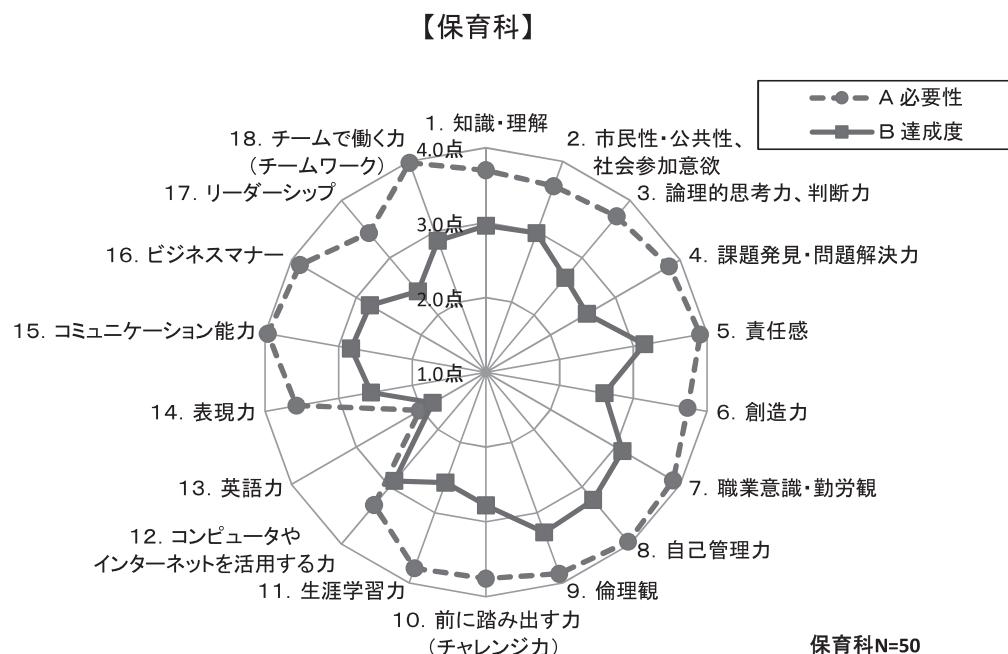
助産別科では、「17. リーダーシップ」の必要性が達成度よりも 1.75 ポイント高くなっている、次いで「6. 創造力」が 1.33 ポイント高くなっている。一方、「13. 英語力」の達成度は必要性よりも 0.25 ポイント高くなっていることから、この項目については達成していると感じている人が多いことがうかがえる。



生活創造学科では、「4. 課題発見・問題解決力」の必要性が達成度よりも 0.49 ポイント高くなっている。次いで「12. コンピュータやインターネットを活用する力」が 0.47 ポイント高くなっている。一方、「12. 英語力」の達成度は必要性よりも 1.00 ポイント、「1. 知識・理解」は 0.36 ポイント、「2. 市民性・公共性、社会参加意欲」は 0.25 ポイント高くなっていることから、この項目については達成している人が多いことがうかがえる。



保育科では、「4. 課題発見・問題解決力」の必要性が達成度よりも 1.27 ポイント高くなっている。次いで「11. 生涯学習力」が 1.22 ポイント高くなっている。すべての項目において必要性が達成度よりも高くなっている。



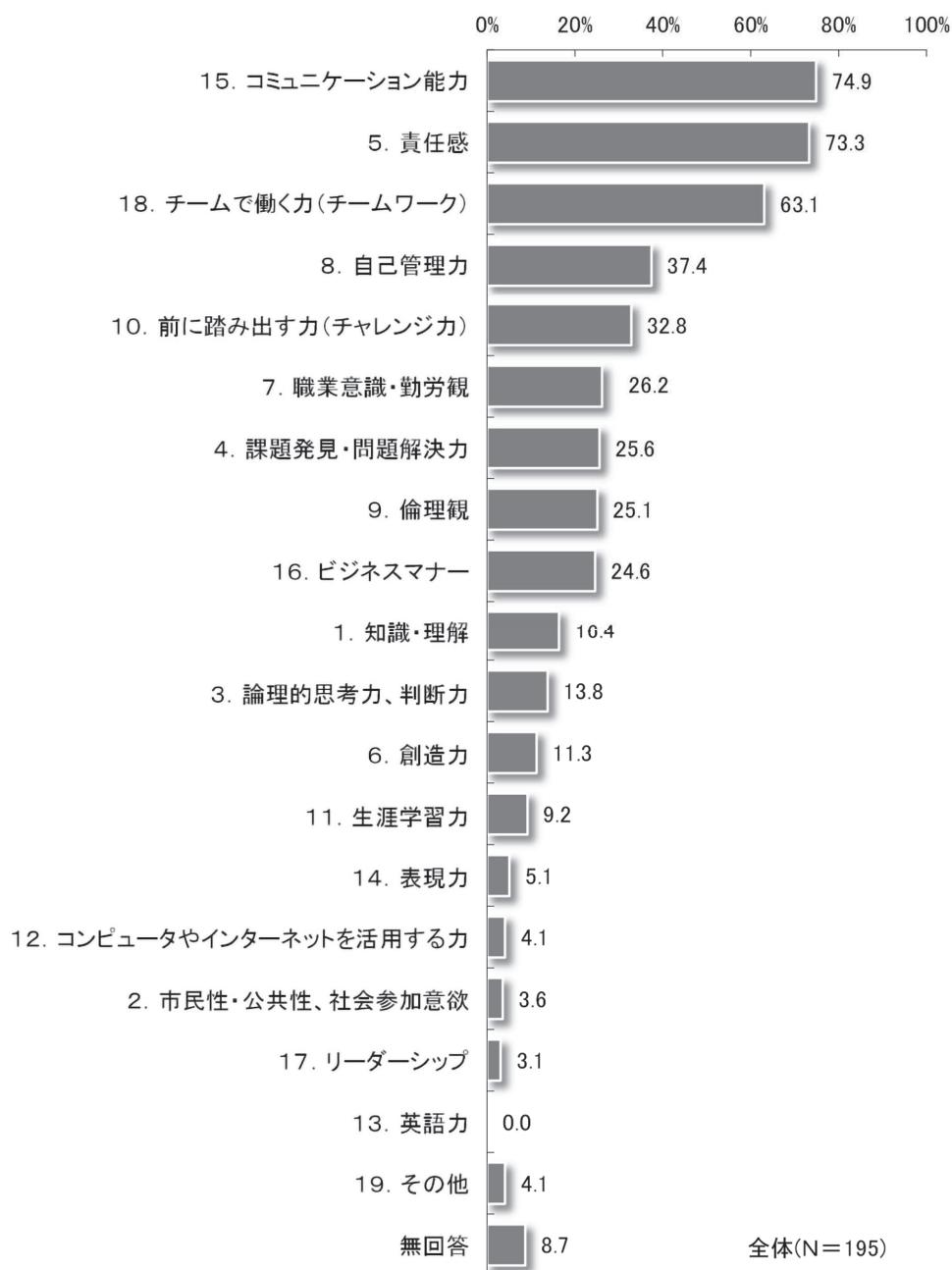
### ③採用の際に重要視する能力

問 採用の際、重要視する能力上位5つに○をつけてください。

採用の際、重要視する能力は、「15. コミュニケーション能力」(74.9%)が最も多く、次いで「5. 責任感」(73.3%)、「18. チームで働く力（チームワーク）」(63.1%)が6割を超えていている。

また、学科別にみても重要視する能力は同じ傾向にあり、職種に関わらず採用の際には「コミュニケーション能力」、「責任感」、「チームで働く力（チームワーク）」の有無が重要とされていることがわかる。

【採用の際に重要視する能力】



## 第2章 就職受け入れ先から見た卒業生の評価に関するアンケート

**【学科別 採用の際に重要視する能力 (1/2)】 (%)**

全 体 (人)	15. コ ミュ ニケ ー シヨ ン能 力	5. 責 任 感	18. ワ ー クで 働 く力 (チ ーム)	8. 自 己管 理 力	10. 前 ジ に踏 み出 す力 (チャ レ)	7. 職 業意 識 ・勤 労觀	4. 課 題発 見 ・問 題解 決 力	9. 倫 理 觀	16. ビ ジ ネ スマ ナ ー	1. 知 識 ・理 解	
全体	195	74.9	73.3	63.1	37.4	32.8	26.2	25.6	25.1	24.6	16.4
看護学科	15	73.3	73.3	60.0	40.0	20.0	33.3	26.7	33.3	26.7	46.7
福祉学科	39	66.7	61.5	56.4	25.6	23.1	33.3	23.1	28.2	23.1	20.5
栄養学科	33	84.8	81.8	66.7	42.4	48.5	18.2	18.2	24.2	12.1	27.3
英語学科	13	69.2	76.9	61.5	23.1	38.5	23.1	46.2	23.1	15.4	15.4
観光文化学科	29	79.3	79.3	69.0	31.0	44.8	13.8	31.0	20.7	34.5	-
助産別科	4	50.0	75.0	50.0	25.0	-	25.0	25.0	25.0	50.0	-
生活創造学科	12	91.7	66.7	83.3	33.3	41.7	41.7	33.3	16.7	16.7	-
保育科	50	72.0	74.0	60.0	52.0	26.0	28.0	22.0	26.0	32.0	8.0

**【学科別 採用の際に重要視する能力 (2/2)】 (%)**

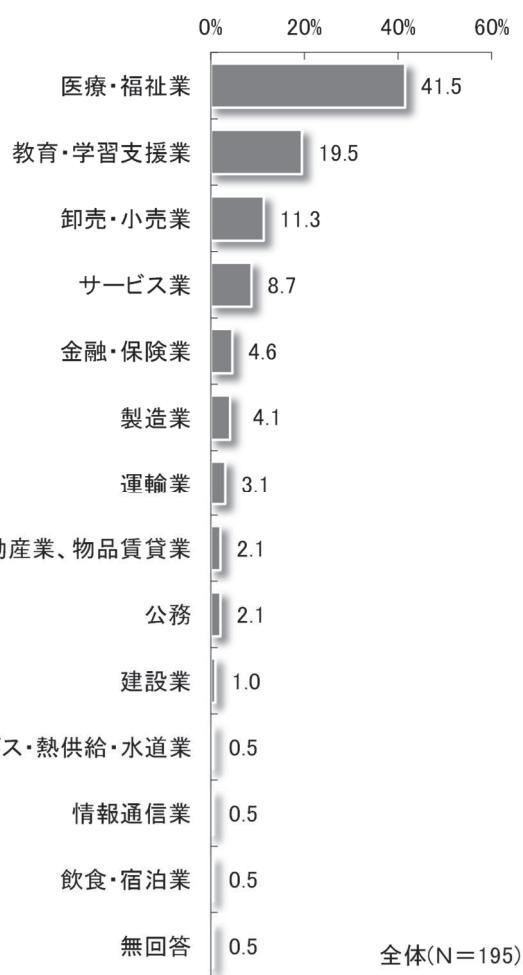
全 体 (人)	3. 論 理的 思 考 力 、 判 断 力	6. 創 造 力	11. 生 涯学 習 力	14. 表 現 力	12. コ ン ピ ュ タ を 活 用 す る 力 イ ン タ ー	2. 市 民 意 欲 ・公 共 性 、 社 会 参	17. リ ー ダ ー シ ツ プ	13. 英 語 力	19. そ の 他	無 回 答	
全体	195	13.8	11.3	9.2	5.1	4.1	3.6	3.1	-	4.1	8.7
看護学科	15	26.7	-	20.0	-	-	6.7	-	-	13.3	-
福祉学科	39	10.3	12.8	10.3	2.6	-	10.3	2.6	-	7.7	15.4
栄養学科	33	21.2	6.1	3.0	6.1	9.1	-	9.1	-	6.1	3.0
英語学科	13	23.1	7.7	15.4	7.7	15.4	-	-	-	-	7.7
観光文化学科	29	13.8	13.8	10.3	10.3	6.9	-	3.4	-	3.4	6.9
助産別科	4	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0
生活創造学科	12	16.7	16.7	-	-	-	8.3	8.3	-	-	-
保育科	50	4.0	16.0	10.0	6.0	2.0	2.0	-	-	-	12.0

### 〔3〕事業所の概要

問 主たる業種に○をつけてください。

事業所の主たる業種は「医療・福祉業」(41.5%)が最も多く、次いで「教育・学習支援業」(19.5%)、「卸売・小売業」(11.3%)となっている。

【主たる業種】



※その他に林業、漁業、電気・ガス・熱供給・水道業、情報通信業、不動産業、物品賃貸業を含む

## 第2章 就職受け入れ先から見た卒業生の評価に関するアンケート

**【学科別 主たる業種 (1/2)】 (%)**

	全体 (人)	医療・ 福祉業	教育・ 学習支援業	卸売・ 小売業	サービ ス業	金融・ 保険業	製造業	運輸業
全体	195	41.5	19.5	11.3	8.7	4.6	4.1	3.1
看護学科	15	80.0	6.7	-	-	-	-	-
福祉学科	39	66.7	15.4	7.7	2.6	2.6	-	-
栄養学科	33	45.5	6.1	15.2	15.2	-	12.1	3.0
英語学科	13	7.7	23.1	23.1	15.4	7.7	7.7	-
観光文化学科	29	3.4	-	24.1	24.1	13.8	6.9	13.8
助産別科	4	100.0	-	-	-	-	-	-
生活創造学科	12	8.3	-	25.0	16.7	16.7	8.3	-
保育科	50	42.0	52.0	2.0	-	2.0	-	2.0

**【学科別 主たる業種 (2/2)】 (%)**

	全体 (人)	不動産業、 物品賃貸業	公務	建設業	水道業・ガス・ 熱供給・	情報通信業	飲食・宿泊業	無回答
全体	195	2.1	2.1	1	0.5	0.5	0.5	0.5
看護学科	15	-	13.3	-	-	-	-	-
福祉学科	39	-	2.6	-	-	-	-	2.6
栄養学科	33	-	-	-	-	-	3.0	-
英語学科	13	7.7	7.7	-	-	-	-	-
観光文化学科	29	3.4	-	6.9	-	3.4	-	-
助産別科	4	-	-	-	-	-	-	-
生活創造学科	12	16.7	-	-	8.3	-	-	-
保育科	50	-	-	-	-	-	-	-

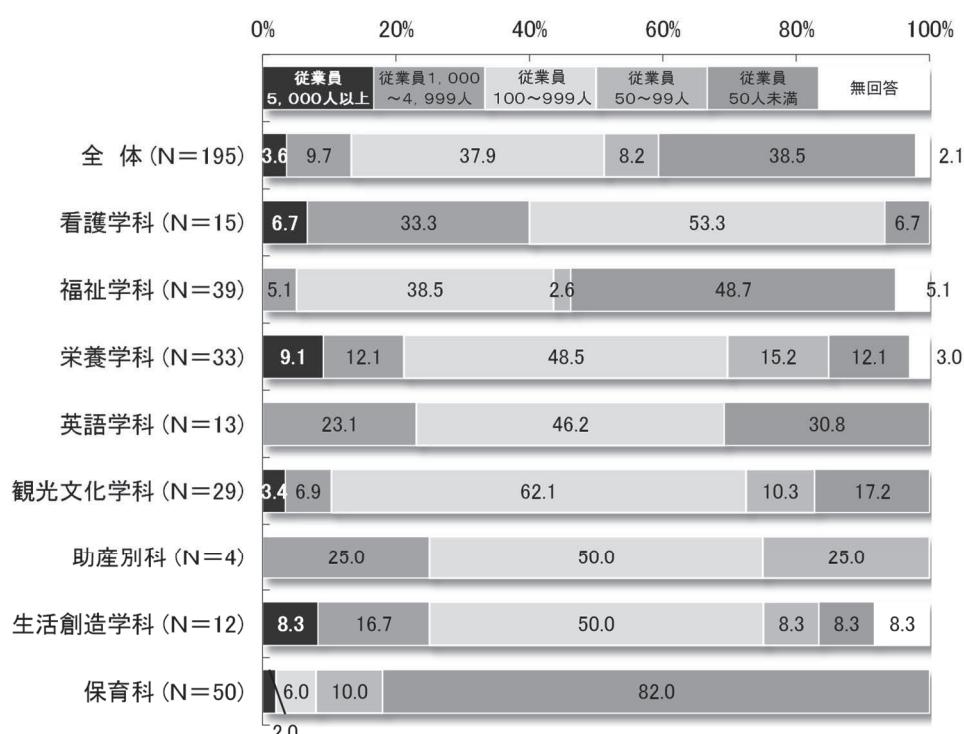
## 第2章 就職受け入れ先から見た卒業生の評価に関するアンケート

問 従業員数に○をつけてください。

従業員数は、就職先全体では、「従業員 50 人未満」(38.5%) が最も多く、次いで「従業員 100~999 人」(37.9%)、「従業員 1,000~4,999 人」(9.7%) となっている。

学科別の従業員数をみると、他と比べて看護学科は「従業員 1,000~4,999 人以上」(33.3%) が 3 割強で高く、保育科は「従業員 50 人未満」が 82.0% と高くなっている。

【従業員数】

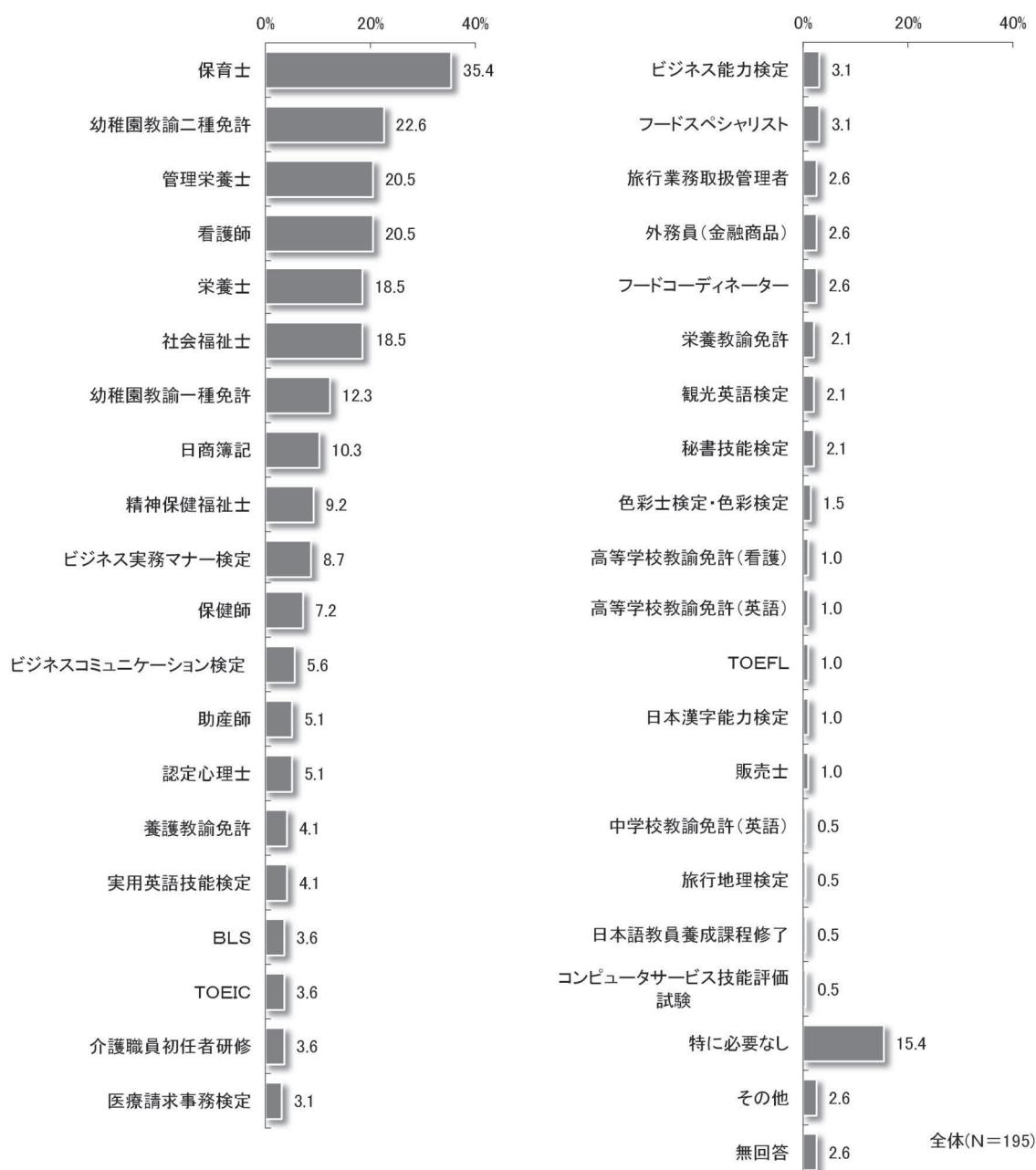


## 〔4〕学生に希望する資格や検定

問 貴事業所の業務を遂行する上で、学生に希望する資格や検定があればすべてに○をつけてください。

学生に希望する資格や検定は、「保育士」(35.4%)が最も多く、次いで「幼稚園教諭二種免許」(22.6%)、「管理栄養士」(20.5%)となっている。一方で、「特に必要なし」(15.4%)も多くなっている。また、学科別にみると、看護学科と助産別科で「看護師」、福祉学科で「社会福祉士」、栄養学科で「管理栄養士」等、卒業学科に応じた専門性が求められている。

【学生に希望する資格や検定】



## 第2章 就職受け入れ先から見た卒業生の評価に関するアンケート

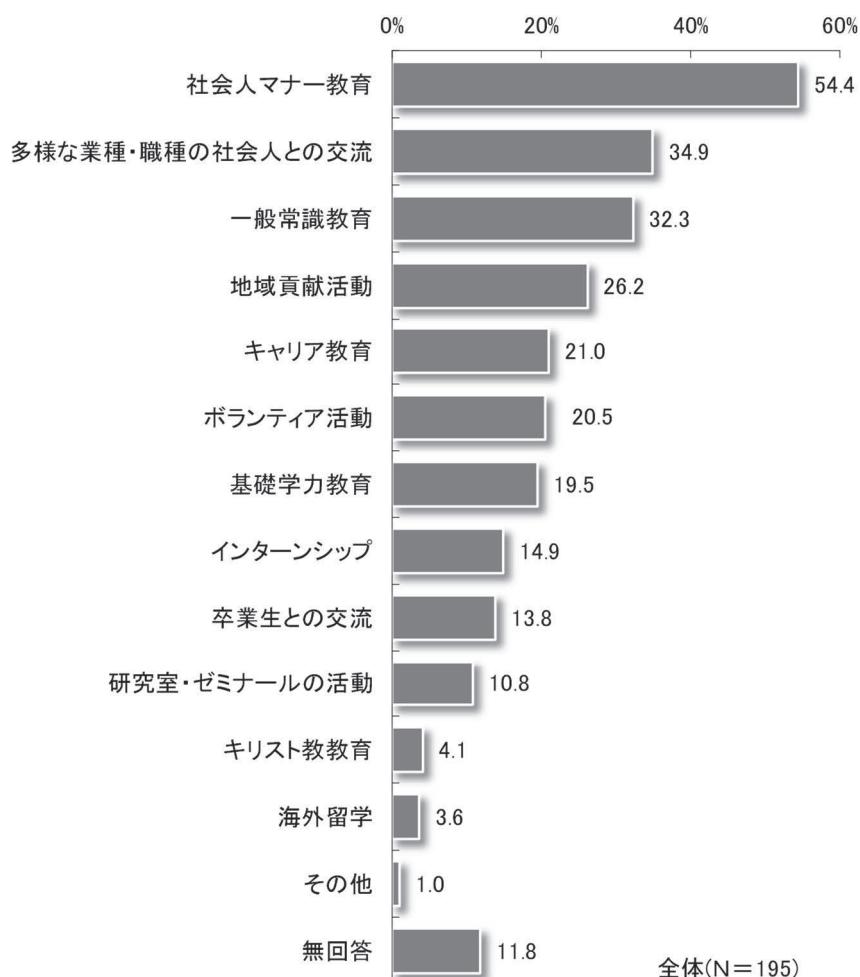
学科別	学生に希望する資格や検定 (1/3) (%)	全体 (人)	保育士	幼稚園教諭二種免許	管理栄養士	看護師	栄養士	社会福祉士	幼稚園教諭一種免許	日商簿記	精神保健福祉士	ビジネス実務マナー検定	保健師	助産師	認定心理士		
			看護学科	195	35.4	22.6	20.5	20.5	18.5	18.5	12.3	10.3	9.2	8.7	7.2	5.6	5.1
看護学科	15	13.3	-	26.7	86.7	13.3	26.7						-	26.7	-	33.3	-
福祉学科	39	43.6	12.8	15.4	25.6	20.5	48.7	10.3	7.7	38.5	7.7	7.7	5.1	-	-	23.1	-
栄養学科	33	15.2	9.1	72.7	27.3	51.5	21.2	6.1	12.1	-	6.1	12.1	3.0	-	-	-	-
英語学科	13	7.7	7.7	7.7		7.7	15.4	7.7	23.1		23.1	7.7	30.8	-	-	-	-
観光文化学科	29	3.4	-	3.4	3.4	3.4	3.4	-	24.1	3.4	27.6	3.4	13.8	-	-	3.4	-
助産別科	4			100.0						25.0					100.0	-	-
生活創造学科	12	-	-	8.3	8.3	-	-	-	8.3	-	-	8.3	-	8.3	-	-	-
保育科	50	86.0	70.0	6.0	4.0	14.0	6.0	34.0	2.0	4.0	2.0	-	-	-	-	-	-
学科別	学生に希望する資格や検定 (2/3) (%)	全体 (人)	養護教諭免許	実用英語技能検定	B L S	T O E I C	介護職員初任者研修	医療請求事務検定	ビジネス能力検定	フードスペシャリスト	外務員(金融商品)	フレードコーディネーター	栄養教諭免許	観光英語検定	秘書技能検定		
			看護学科	195	4.1	4.1	3.6	3.6	3.1	3.1	3.1	2.6	2.6	2.6	2.1	2.1	2.1
看護学科	15	6.7	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福祉学科	39	12.8	2.6	-	2.6	7.7	7.7	2.6	-	-	-	-	-	2.6	-	-	-
栄養学科	33	-	3.0	-	3.0	9.1	6.1	3.0	18.2	-	-	15.2	3.0	-	-	-	-
英語学科	13	-	7.7	-	7.7	-	-	15.4	-	7.7	-	-	-	7.7	7.7	7.7	-
観光文化学科	29	-	13.8	-	10.3	3.4	3.4	3.4	-	10.3	10.3	-	-	-	10.3	10.3	-
助産別科	4	-	25.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0	-	-	-
生活創造学科	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16.7	-	-	-	-	-
保育科	50	4.0	-	-	2.0	-	-	2.0	-	2.0	-	-	-	2.0	-	-	-
学科別	学生に希望する資格や検定 (3/3) (%)	全体 (人)	色彩士検定・色彩検定	高等学校教諭免許(看護)	TOEFL	日本語能力検定	販売士	中学校教諭免許(英語)	旅行地理検定	日本語教員養成課程修了	コンピュータサービス技能	評価試験	特に必要なし	その他	無回答		
			看護学科	195	1.5	1.0	1.0	1.0	1.0	0.5	0.5	0.5	15.4	2.6	2.6	2.6	
看護学科	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福祉学科	39	-	2.6	2.6	-	-	-	2.6	-	-	-	-	2.6	-	2.6	-	2.6
栄養学科	33	6.1	3.0	-	7.7	7.7	7.7	-	-	-	-	-	12.1	3.0	6.1	-	-
英語学科	13	-	-	-	3.4	-	3.4	-	-	7.7	-	38.5	-	-	-	-	-
観光文化学科	29	3.4	-	-	3.4	-	3.4	-	3.4	-	3.4	37.9	6.9	3.4	-	-	-
助産別科	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
生活創造学科	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	58.3	8.3	8.3	-	-	-
保育科	50	-	-	-	-	2.0	-	-	-	-	-	4.0	2.0	-	-	-	-

## 〔5〕大学生の人間形成に必要な支援

問 大学生の人間形成について、本学が支援に力をいれた方がよいと思う項目すべてに○をつけてください。

大学の人間形成に必要な支援は、「社会人マナー教育」(54.4%) が最も多く、次いで「多様な業種・職種の社会人との交流」(34.9%)、「一般常識教育」(32.3%) となっている。

【大学生の人間形成に必要な支援】



## 第2章 就職受け入れ先から見た卒業生の評価に関するアンケート

【学科別 大学生の人間形成に必要な支援 (1/2)】 (%)

	全体 (人)	社会人マナー教育	多様な業種との交・流職種の	一般常識教育	地域貢献活動	部活・サークル活動	キャリア教育	ボランティア活動	基礎学力教育
全体	195	54.4	34.9	32.3	26.2	22.1	21.0	20.5	19.5
看護学科	15	46.7	66.7	26.7	26.7	-	20.0	20.0	20.0
福祉学科	39	48.7	41.0	28.2	35.9	20.5	15.4	28.2	23.1
栄養学科	33	39.4	27.3	30.3	18.2	24.2	24.2	12.1	15.2
英語学科	13	53.8	53.8	23.1	23.1	23.1	23.1	15.4	15.4
観光文化学科	29	51.7	41.4	31.0	20.7	20.7	20.7	20.7	10.3
助産別科	4	75.0	50.0	25.0	50.0	50.0	75.0	25.0	25.0
生活創造学科	12	41.7	33.3	25.0	-	8.3	25.0	-	25.0
保育科	50	74.0	16.0	44.0	32.0	30.0	18.0	26.0	24.0

【学科別 大学生の人間形成に必要な支援 (2/2)】 (%)

	全体 (人)	インターンシップ	卒業生との交流	の研究活動室・ゼミナール	キリスト教教育	海外留学	その他	無回答
全体	195	14.9	13.8	10.8	4.1	3.6	1.0	11.8
看護学科	15	6.7	13.3	-	-	-	-	20.0
福祉学科	39	10.3	7.7	12.8	5.1	-	2.6	10.3
栄養学科	33	24.2	15.2	6.1	-	3.0	-	18.2
英語学科	13	23.1	30.8	23.1	7.7	7.7	-	7.7
観光文化学科	29	24.1	13.8	6.9	3.4	13.8	3.4	6.9
助産別科	4	-	25.0	-	-	-	-	-
生活創造学科	12	25.0	8.3	8.3	-	-	-	16.7
保育科	50	6.0	14.0	16.0	8.0	2.0	-	10.0

## [6] 採用について

問 貴事業所において、過去5年間で採用の実績がある大学名を3校まで差し支えなければ、ご記入ください。

各事業所において、過去5年間で採用に実績がある大学名を3校まで自由記述形式で回答してもらった。回答内容は以下のとおり。

看護学科

大学名	記入数
福岡大学	3
福岡県立大学	2
久留米大学	2
宇部フロンティア大学	2
西南女学院大学	1
福岡女学院大学	1
純真学園大学	1
日本赤十字九州国際看護大学	1
九州龍谷短期大学	1
長崎大学	1
熊本保健科学大学	1
熊本大学	1
九州看護福祉大学	1
大分県立看護科学大学	1
大分大学	1
山口県立大学	1
山口大学	1
東京保健医療大学	1
東京有明医療大学	1
帝京大学	1
国際医療福祉大学	1

福祉学科

大学名	記入数
福岡県立大学	7
西南女学院大学	6
東筑紫短期大学	6
福岡大学	3
北九州大学	2
麻生医療福祉&観光カレッジ	2
九州女子短期大学	2
福岡女学院大学	2
香蘭女子短期大学	2
筑紫女学園大学	2
西南女学院大学短期大学	1
九州女子大学	1
北九州保育福祉専門学校	1
福岡教育大学	1
福岡女子大学	1
九州産業大学	1
中村学園大学	1
中村学園大学短期大学	1
西南学院大学	1
純真学園大学	1
精華女子短期大学	1
福岡医療福祉大学	1
久留米大学	1
長崎国際大学	1
大分大学	1
別府大学	1
別府溝部学園大学	1
琉球大学	1
沖縄大学	1
沖縄国際大学	1
梅光学院大学	1
山口県立大学	1
下関短期大学	1
宇部フロンティア大学	1
東亜大学	1
同志社大学	1
大阪府立大学	1

**栄養学科**

大学名	記入数
中村学園大学	7
西南女学院大学	3
九州栄養福祉大学	3
西南学院大学	3
尚絅大学	3
京都女子大学	3
北九州市立大学	2
九州女子大学	2
福岡女子大学	2
長崎県立大学	2
活水女子大学	2
九州女子大学短期大学	1
福岡大学	1
福岡工業大学	1
九州産業大学	1
福岡こども短期大学	1
筑紫女学園短期大学	1
久留米大学	1
佐賀大学	1
長崎女子短期大学	1
長崎国際大学	1
熊本県立女子大学	1
熊本県立大学	1
大分大学	1
大分県立芸術文化短期大学	1
東九州短期大学	1
鹿児島国際大学	1
比治山大学	1
広島大学	1
岡山学院大学	1
岡山理科大学	1
神戸女子大学	1
兵庫県立大学	1
大阪女子大学	1
実践女子大学	1

**観光文化学科**

大学名	記入数
西南女学院大学	4
北九州市立大学	4
福岡大学	4
下関市立大学	3
西南学院大学	2
九州産業大学	2
梅光学院大学	2
九州国際大学	1
福岡県立大学	1
久留米大学	1
佐賀大学	1
西九州大学	1
長崎国際大学	1
活水女子大学	1
宮崎大学	1
山口大学	1
安田女子大学	1
日本大学	1

**助産別科**

大学名	記入数
山口県立大学	2
西南女学院大学	1
山口大学	1
宇部フロンティア大学	1
愛知県立大学	1
楣山女学院大学	1
名古屋市立大学	1

**英語学科**

大学名	記入数
福岡大学	4
北九州市立大学	3
大分大学	2
九州女子大学	1
西南学院大学	1
久留米大学	1
長崎国際大学	1
愛媛大学	1
神戸女子大学	1

## 生活創造学科

大学名	記入数
北九州市立大学	2
福岡大学	2
西南女学院大学	1
九州共立大学	1
福岡県立大学	1
中村学園大学	1
九州産業大学	1
下関市立大学	1
梅光学院大学	1
山口大学	1
国際医療福祉大学	1

## 保育科

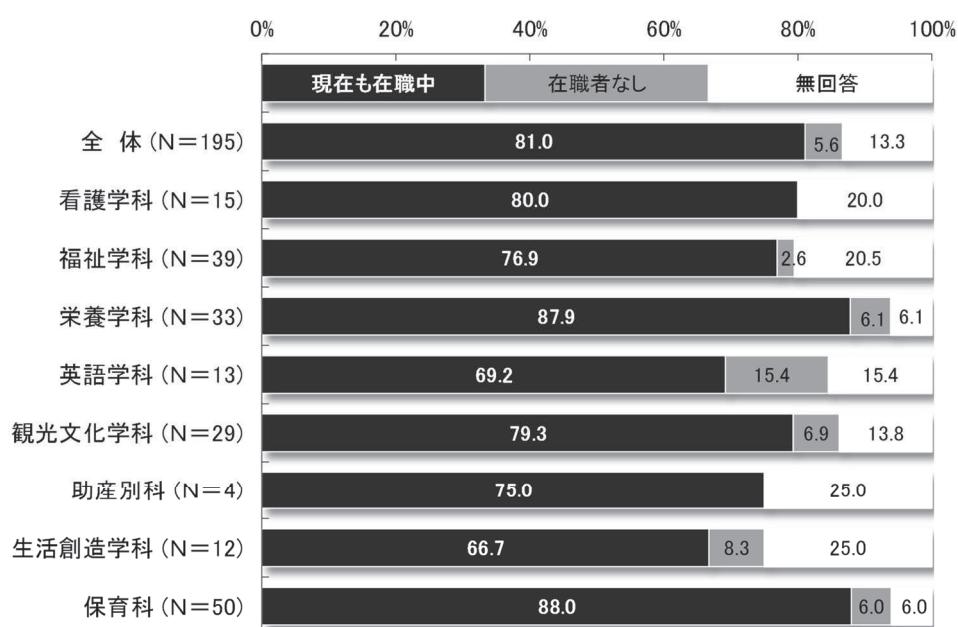
大学名	記入数
東筑紫短期大学	24
西南女学院大学短期大学	12
九州女子大学	11
九州女子短期大学	11
中村学園大学	5
下関短期大学	5
福岡教育大学	3
福岡女学院大学	3
西南女学院大学	2
北九州保育福祉専門学校	2
北九州市立大学	2
西南学院大学	2
福岡こども短期大学	2
梅光学院大学	2
山口芸術短期大学	2
麻生医療福祉・観光カレッジ	1
福岡女子大学	1
福岡大学	1
筑紫女学園短期大学	1
長崎大学	1
熊本学園大学	1
別府大学短期大学部	1
別府短期大学	1
東九州短期大学	1
ルーテル大学	1
共立女子大学	1
玉川大学	1
こども教育宝仙大学	1

## 第2章 就職受け入れ先から見た卒業生の評価に関するアンケート

問 本学卒業生の在職人数と最近5年以内に入職した本学卒業生のうち1年以内に退職した人数をご記入ください。

在職状況について、就業先全体では「現在も在職中」(81.0%)が最も多くなっている。学科別にみると、看護学科、栄養学科、保育科では「現在も在職中」(看護学科: 80.0%、栄養学科: 87.9%、保育科: 88.0%)が多くなっている。

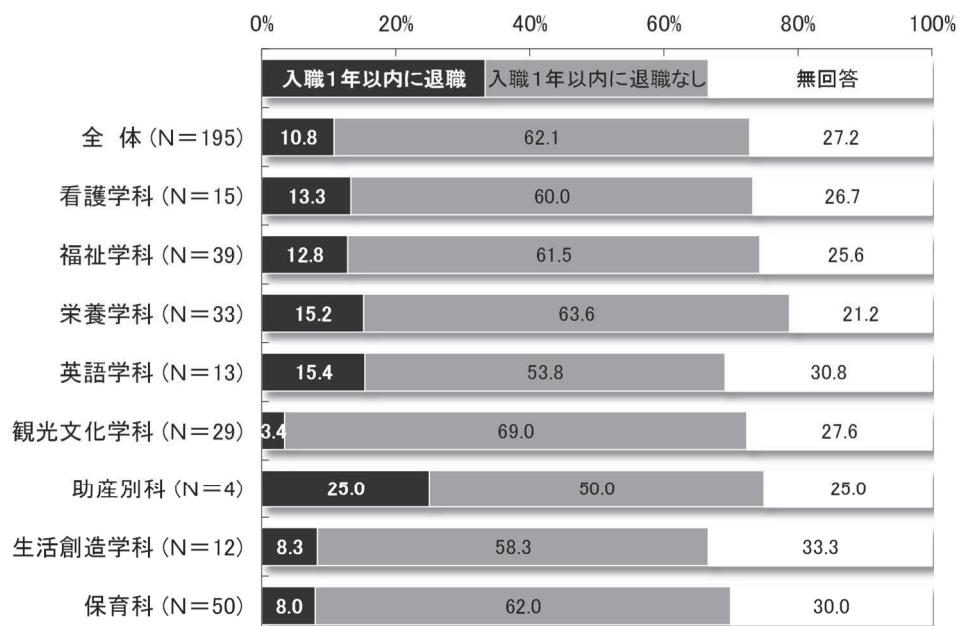
### 【在職状況】



退職状況について、就業先全体では、「入職1年以内に退職なし」(62.1%)が最も多くなっている。

学科別にみると、無回答の割合が高い学科もあるため、傾向をみる程度にとどめるが、栄養学科や英語学科、助産別科では「入職1年以内に退職」の割合が他学科に比べ高い傾向にある。

### 【退職状況】

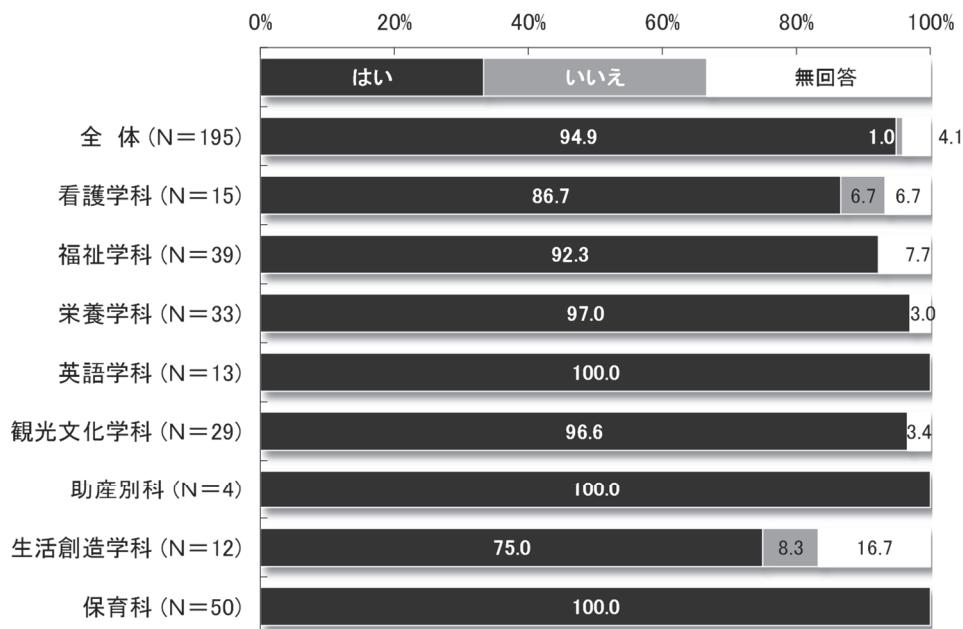


## 第2章 就職受け入れ先から見た卒業生の評価に関するアンケート

問 貴事業所において、今後、採用の機会が生じた際は、本学学生にも応募機会をいただけますか。

今後の応募機会について、全体結果及び学科別とともに「はい」の割合が大半を占める結果となっている。

【応募機会】



## [7] 大学に対する意見・要望（自由意見）

問 本学に対して、ご意見・ご要望があれば、ご記入ください。

大学に対しての意見や要望について、自由記述形式で回答してもらった。回答内容は以下のとおり。

(回答者数：60人/195人[30.8%])

### 【採用・就職支援について】

学科	内容
看護学科	当院は新人・新任期の教育体制を充分に整えていますので就職の選択肢にして頂ければと思います。よろしくお願ひ致します。
	県の職員採用については県人事委員会となるため回答が十分でない箇所があります。
	優秀な卒業生に入職していただき、頑張っていただいております。平成31年度は入職者がおらず残念ですが、山口県出身の方がおられましたら是非入職をすすめていただけると幸いです。
福祉学科	福祉の世界で働く方々や愛に溢れたキリスト教精神を持つ学生を育てて欲しい。 私達の法人は西南学院からの入職で非常に助けられています。ぜひ西南女学院大学から入職してほしい。
	採用時期が12月前後となる為、急な応募に答えて頂きありがとうございます。引き続き宜しくお願ひ致します。
	お世話になります。 弊社の採用選考は全て東京都銀座の本社にて行っております。
栄養学科	給食社員には貴大学から多くの応募を頂き採用しております。 保育士につきましても実習などを通して連携させて頂いたり採用させて頂ければ幸いです。
	保育関係の職員の採用についても是非ご検討ください。 熊本県教員採用試験に合格しないと本校に勤務することはできません。
	2020年度は応募お待ちいたしております。 いつもお世話になっております。本年も貴校から1名内定者が今後ともよろしくお願ひ申し上げます。
英語学科	いつもお世話になっております。 今後福岡での採用に力を入れて行く事になりそうですので、その際は何卒宜しくお願ひ申し上げます。
	日頃より弊社の採用活動にお力をお貸し頂きありがとうございます。 離職が続いている、申し訳ありません。
	採用段階にて出来るだけ現状を正確に伝えるべく努力して参ります。 今後とも、よろしくお願ひ申し上げます。
観光文化学科	採用に関しては九州支社人事部(熊本市)が一括し、担当しています。郵便局自体には裁量権がありません。 また募集の際にはよろしくお願ひ致します。
	平素より当社の採用につきましては多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。 採用予定人数が五月以降決まりますのでその際は改めて求人のお願ひに伺いたいと思います。何卒宜しくお願ひ致します。
	採用試験の機会があれば是非応募されてください。現在、在職中の3名の社員もしっかり活躍されています。
助産別科	優秀な卒業生に入職していただき、頑張っていただいております。平成31年度は入職者がおらず残念ですが、山口県出身の方がおられましたら是非入職をすすめていただけると幸いです。
生活創造学科	貴校の学生様の採用にもっと力を入れて行こうと思いますのでよろしくお願ひ致します。

## 第2章 就職受け入れ先から見た卒業生の評価に関するアンケート

保育科	現在、来年度新規採用の求人票を貴学に提出させて頂いております。 熱意ある学生さんの応募をお待ちしております。
	来年度も入職していただける学生さんがいらっしゃると有り難いです。よろしくお願ひ致します。
	今後も積極的に採用させて頂きたいと思います。よろしくお願ひ致します。
	31年度も本園は貴学に求人票を提出しますので何卒よろしくお願ひ致します。
	毎年採用させていただいています。成績の良い学生は就職しても活躍する姿が見られます。今年も3名採用致しました。期待しています。
	是非とも、先輩方が頑張っている当園に実習や就職をお願い致します。お待ちしております。

### 【現在就業中の卒業生について】

学科	内容
看護学科	私自身、西南女学院大学の一期生です。後輩たちが少しずつ増え嬉しく思っています。
	粘り強く部署に貢献してくれています。今後ともどうぞよろしくお願ひします。
福祉学科	貴学の卒業生は一人がP SWとして当院の第一線で、もう一人は入職したばかりですが発表の場において等でかなりの存在感を示しております。貴学の教育方針の賜物だと思います。今後ともよろしくお願ひ致します。
	自店スタッフは優秀。2017年卒業 Mさん
	4月に受け入れをした学生については学生時の様子を聞かせていただきありがとうございました。正規から非常勤という雇用形態を変え本人も少し楽になったようで、頑張っておりますが三月で退職をし、親元に帰るようです。
	貴大学の卒業生は我社の貴重な戦力として活躍してくれています。
栄養学科	本人の個性によるところも大きいと思われます。
	別の事業所の時も含め過去に6~7名採用され一緒に業務に勤めてきましたが、皆さん優秀な方々でした。明るい好印象の方々ばかりでした。
観光文化学科	入社したIさんは一年目から成績を上げており、とても優秀な社員です。とても頑張っており、これから成長がとても楽しみです。Iさんのような卒業生をたくさん輩出すると良いと思います。
	二名採用させて頂きましたが、二名とも個性を發揮して活躍いただいてます。組織の活性化のためにも強い個性ある人材は必要ですが、協調性もあって欲しい。二名ともそのバランスが良いと感じております。
	貴校の卒業生は弊社で頑張ってくれております。いい人材が来ていただけたと大変感謝をしております。
	現在在職中の1名の社員についてですが、退職予定となっており、メンタル面の弱さが気になっております。
助産別科	貴大学より卒業生二名採用しています。二人とも素直に育っています。
保育科	今年度より職員として働いてもらっていますが、とても努力家で仕事の吸収も早く手際よく仕事をこなしています。
	在職中の二名、大変よく頑張っています。
	貴学卒業生には、しっかりととした基本的な保育観が身についており、保育実践においてもそれが顕著に現れていると思われます。
	遠方よりお越し下さり本当にまじめに働かれています。彼女のキャラクターも生き、続けて下されば幸いです。
	業界内で今まであまり見なかった、積極的でポジティブ、創造性豊かで表現力のある教諭に出会う事があります。Nさん、期待しております。
	今回は個人的評価になりますが別紙を添付させて頂きます。待遇に苦慮しており、本人を指導された先生に相談にのって頂きたいと考えております。

## 第2章 就職受け入れ先から見た卒業生の評価に関するアンケート

---

**【大学への要望について】**

学科	内容
福祉学科	発達障害児（ASD、ADHD、DCD）に対する理解とアプローチについての時間をもっと多く取り入れて頂くと良いと思います。
栄養学科	社会人マナーの基礎（挨拶等）を在学中に教えてもらいたいです。
助産別科	知識だけでは仕事は出来ないので社会人としての厳しさ、プロ意識を教育して下さい。 実習生は当院で働きたいと思う方を現場によこしてくださると嬉しいです。
保育科	今後とも現場力を発揮できる人材養成を望みます。 これから人手不足のため、技能実習生の導入もあるかもしれません、教育・保育等は日本の教育制度の中から育成されることを望んでいます。 幼稚園教諭に求められる音楽技術の向上。 就職までに社会人としての常識、マナー、心構え。 貴学校から実習生を受け入れています。パソコン技術など特に問題はないのですが、文章を書く力が弱いと感じています（これは他校同様です）。保護者との連絡ノートでのやりとりなど、文章で構成する力、相手が何を伝えたいのか理解する力が必要と感じています。ご指導して頂けると大変助かります。 ピアノに関してですが、季節の歌等の簡単な曲でも片手で弾くのもままたらない状態だったりするので保育士として就職するのであればもう少し練習をして卒業して頂きたいと思います。努力するかどうかは個人の問題でもあると思いますが、宜しくお願ひ致します。 就職をするにあたり、幼稚園教諭になるための自覚の持ち方や職場とプライベートの区別（持ち物なども）責任ある立場となることなどを丁寧に伝えて送りだして頂きたいと思っております。

**【その他について】**

学科	内容
福祉学科	入社一年以内の退職ではございませんが、2016年入社で1年7か月で退職されたOGの方がいます。ご家庭の事情があるかもしれません弊社としては長く働いてキャリアアップを目指していただきましたかったので残念です。 本年度採用致しました学生さんは園の力及ばず、七月に退職となりました。新卒者への指導方法等、課題は山積みしておりますが、今後とも御高配賜りますようお願ひ致します。 学生ボランティアの方も毎年来て下さり多くの卒業生の力が本園の支えになっています。ありがとうございます。 当法人、当事業所の職員採用の折にはいつも大変お世話になっております。今後共どうぞよろしくお願ひ致します。
栄養学科	引き続きよろしくお願ひ致します。 弊社の栄養士インターンシップに貴校の学生様にご参加いただいたのですが、皆様、明るく、積極的に取り組んでおり、大変好印象でした。今後ともよろしくお願ひいたします。 今後も宜しくお願ひ致します。
英語学科	インターナーシップではいつもお世話になっております。 引き続きよろしくお願ひ致します。
観光文化学科	今後も、宜しくお願ひ致します。
生活創造学科	引き続きよろしくお願ひ致します。 よろしくお願ひいたします。
保育科	2018年4月就職者に対しての解答です。全部の学生さんに当てはまるわけではありません。

### 3. 調査結果のまとめ

ここでは、これまでにまとめた選択肢ごとの分析結果をはじめ、2017年度（平成29年度）に実施した卒業生アンケート（以降、「前回調査」と表記）、2018年度（平成30年度）に実施した在学生に対する学生生活に関する実態調査（以降、「学生調査」と表記）の結果を参考に、特徴がみられるものについて抜粋し、就職受け入れ先から見た卒業生の評価に関するアンケートの総括とする。

#### ▶仕事に必要な能力

##### ＜必要性と達成度＞

就職受け入れ先から見た、現在の仕事において必要な力やスキルを【必要性】（「必要である」+「やや必要である」）、卒業生の力やスキルを【達成度】（「身についている」+「ほぼ身についている」）として分析した。

仕事においては英語力以外、どの項目も必要性があるとの回答となっている。

必要性に比べ、卒業生の達成度は総じて低い傾向にあるが、とりわけ「リーダーシップ」、「創造力」、「表現力」、「課題発見・問題解決力」、「生涯学習力」でその差が大きい。しかし、これらの力やスキルは、

学生生活のうちに習得するというよりも、本来、社会経験を積むことで得られる要素が強いため、今後、卒業生の職場での成長に期待したい。

一方、「倫理観」、「知識・理解」、「自己管理力」、「責任感」など、必要性に対する達成度のギャップが小さく、これらについては卒業生の評価が比較的高いと言える。

こうした達成度とのギャップについては、前回調査結果と同様の傾向を示していることから、在学生に対しては、リーダーシップや課題発見・問題解決力など自主性を育むような指導・取り組みを取り入れる必要があると言える。

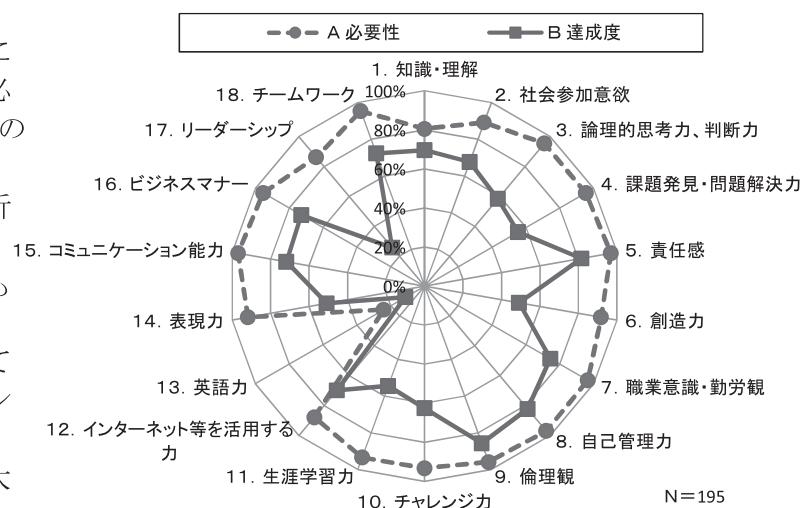
##### ＜達成度評価のギャップ（就職先と卒業生との比較）＞

就職先が評価する卒業生の達成度と、卒業生本人が考える自身の達成度について比較を行った。

概ね就職先と本人評価は類似しているが、「リーダーシップ」、「課題発見・問題解決力」、「チームワーク」についてはギャップがやや大きく、卒業生が思うよりも就職先が考える卒業生への評価が劣っている。

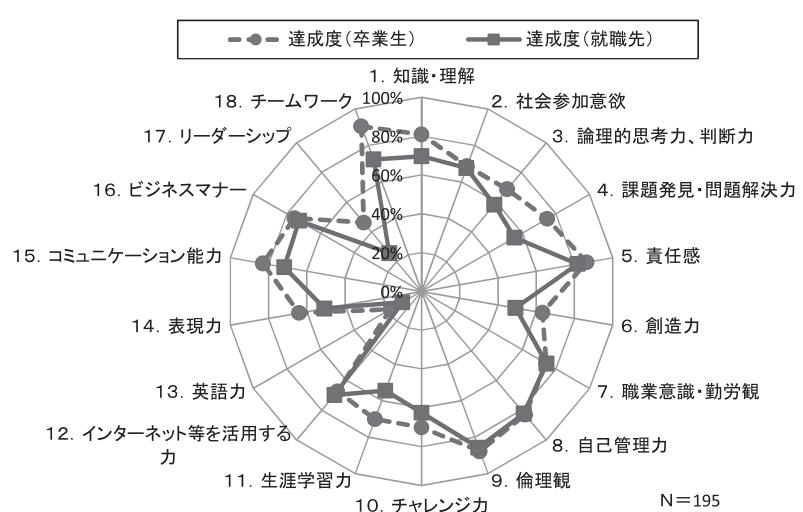
しかしながら、就職先の評価対象であるのは2018年3月卒業生となり、卒業後1年未満と経験が浅いことを踏まえると、概ね妥当な評価とも考えられる。今後、経験を積んでいく中で、自主性が發揮できるよう期待したい。

#### 【仕事上の必要性と卒業生の達成度】



N = 195

#### 【就職先と卒業生の達成度評価の比較】



N = 195

## ▶採用について

### ＜採用時に重要視する能力＞

学生調査における採用のあり方については、出身大学や学部によるハンディが大きいと感じている学生も少なくないが、実際には、事業所が採用の際に重要視する能力として、「コミュニケーション能力」や「責任感」、「チームワーク」が突出して高くなっている。あくまで「個人」として備わっているスキルを重視している様子がうかがえる。これらは、前回調査結果でも上位に挙げられており、常に採用の判断基準となっていると言える。また、卒業生アンケートでも大学・短期大学部で得たスキルとして上位に挙げられており、就職先が重要視している能力と大学・短期大学部で得られたスキル（達成度）が一致する。

なお、学科別にみても重要視する能力は同じ傾向にあり、職種に関わらず採用の際には「コミュニケーション能力」と「責任感」、「チームワーク」の有無が重要とされていることがわかる。

また、就職先から学生に希望する資格や検定について学科別にみると、看護学科で「看護師」、福祉学科で「社会福祉士」、栄養学科で「管理栄養士」、保育科で「保育士」等、当然のことながら卒業学科に応じた専門性が求められており、資格の有無が採用に大きく影響すると言える。

## ▶大学・短期大学部で必要な支援

大学生の人間形成に必要な支援として、「社会人マナー教育」、「多様な業種・職種の社会人との交流」、「一般常識教育」が上位に挙げられた。これらは前回調査でも上位に挙げられており、大学でも基礎的な社会人マナーや一般常識などの社会に出て役立つ教育機会の充実や、社会人との交流など、在学中に経験できるような環境づくりが必要とされている。

また、学生調査においては「企業が何を求めてるのかわかりにくい」といった意見もあったため、企業が求める姿を学生に伝え、意識させていくことも必要であると言える。

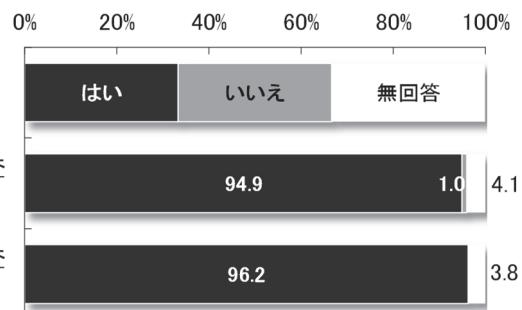
### ＜今後の採用について＞

今後の採用時に、本学の学生に応募するか否かについては、9割以上の事業所が応募すると回答しており、前回調査から引き続き高い支持を得ている。

調査結果から、卒業生の仕事に必要な力やスキルに不充分な部分はあるものの、就職受け入れ先では今後も引き続き採用意向があることから、本学の学生は採用に値する一定の評価を得ているものと考えられる。

本学の卒業生が今後も事業所の期待に応え、社会に貢献できるよう、在学時からの人材育成に引き続き取り組む必要がある。

### 【今後の採用意向（前回調査との比較）】



## ▶大学に対する意見や要望

大学に対する意見や要望について自由記述形式にて回答を得たところ、本学の卒業生に対して好評価の事業所が多く、今後の採用意向も強い様子がうかがえる。その一方で、離職する卒業生に関する意見も一部見受けられるため、職場への定着への期待も大きいことが分かる。

総じて、就職先から見た本学卒業生の評価は高いものと考えられるが、就職受け入れ先では共通して、社会人としての基本的なマナーやコミュニケーション能力のある学生を求めており、大学・短期大学部においては、専門的な知識や経験、スキル等だけではなく、こうした人間形成の基礎を育む教育・指導が今後も求められていると言える。

# 第3章 調査票

### 西南女学院大学 卒業生アンケート調査

I. あなたご自身のことについて該当するものに○をつけてください。

1. 卒業した学科を教えてください。

- |         |         |         |         |           |         |
|---------|---------|---------|---------|-----------|---------|
| 1. 看護学科 | 2. 福祉学科 | 3. 栄養学科 | 4. 英語学科 | 5. 觀光文化学科 | 6. 助産別科 |
|---------|---------|---------|---------|-----------|---------|

2. 現在の状況を教えてください。

- |                            |                             |
|----------------------------|-----------------------------|
| 1. 現在、仕事をしている → IIへ進んでください | 2. 現在、仕事をしていない → IVへ進んでください |
|----------------------------|-----------------------------|

II. 現在仕事をしている方におたずねします。

1. 現在の勤務先の主たる業種について右の表【A】から選んで番号をご記入ください。 (1つ選択) → [ ]

2. 現在の勤務先で携わっている主たる職種について右の表【B】から選んで番号をご記入ください。 (1つ選択) → [ ]

3. 現在の勤務先について○をつけてください。

- |                       |                       |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 現在の勤務先は卒業時と変わっていない | 2. 転職した → IIIに進んでください |
|-----------------------|-----------------------|

4. 雇用形態について教えてください。

①卒業時の雇用形態に○をつけてください。 (1つ選択)

- |         |              |              |         |           |
|---------|--------------|--------------|---------|-----------|
| 1. 正規職員 | 2. 契約(非正規)職員 | 3. パート・アルバイト | 4. 派遣社員 | 5. その他( ) |
|---------|--------------|--------------|---------|-----------|

②現在の雇用形態に○をつけてください。 (1つ選択)

- |         |              |              |         |           |
|---------|--------------|--------------|---------|-----------|
| 1. 正規職員 | 2. 契約(非正規)職員 | 3. パート・アルバイト | 4. 派遣社員 | 5. その他( ) |
|---------|--------------|--------------|---------|-----------|

5. 現在の勤務先の満足度について○をつけてください。

- |           |            |            |
|-----------|------------|------------|
| 1. 満足している | 2. どちらでもない | 3. 満足していない |
|-----------|------------|------------|

【業種・職種区分表】

A 業種
1 農業
2 林業
3 渔業
4 紙業、採石業、砂利採取業
5 建設業
6 製造業
7 電気・ガス・熱供給・水道業
8 情報通信業
9 運輸業
10 食品・小売業
11 金融・保険業
12 不動産業、物品販賣業
13 飲食業
14 宿泊業
15 一般病院
16 精神科病院
17 クリニック
18 高齢者施設
19 育児・児童施設
20 児童施設
21 保育園
22 教育(小学校・中学校・高等学校・専門学校等)
23 幼稚園
24 学習支援業
25 サービス業
26 公務
27 その他( )

B 職種

1 事務(総務・企画・コールセンター・カウンター業務等)
2 販売
3 営業
4 接客
5 看護師
6 保健師
7 助産師
8 医療ソーシャルワーカー
9 相談員
10 精神保健福祉士
11 支援員・指導員
12 介護職
13 保育士
14 管理栄養士
15 栄養士
16 幼稚園教諭
17 親親教諭
18 英語教諭
19 公務員
20 その他( )

VIに進んでください

6. II-5で「満足していない」を選択した方は、該当するものに○をつけてください。

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 1. 転職(退職)を考えている | 2. 転職(退職)するまではない |
|-----------------|------------------|

VIIに進んでください

III. II-3で「転職した」を選択した方におたずねします。

1. 卒業時の勤務先の主たる業種について右の表【A】から選んで番号をご記入ください。 (1つ選択) → [ ]

2. 卒業時の勤務先で携わっていた主たる職種について右の表【B】から選んで番号をご記入ください。 (1つ選択) → [ ]

3. 雇用形態について教えてください。

①卒業時の雇用形態に○をつけてください。 (1つ選択)

- |         |              |              |         |           |
|---------|--------------|--------------|---------|-----------|
| 1. 正規職員 | 2. 契約(非正規)職員 | 3. パート・アルバイト | 4. 派遣社員 | 5. その他( ) |
|---------|--------------|--------------|---------|-----------|

②現在の雇用形態に○をつけてください。 (1つ選択)

- |         |              |              |         |           |
|---------|--------------|--------------|---------|-----------|
| 1. 正規職員 | 2. 契約(非正規)職員 | 3. パート・アルバイト | 4. 派遣社員 | 5. その他( ) |
|---------|--------------|--------------|---------|-----------|

4. 退職された時期をご記入ください。(複数回転職された場合は最初の転職についてご記入ください。)

入職後、[ ]年[ ]ヶ月目

5. 転職した理由に○をつけてください。(複数選択可)

- |          |              |        |         |
|----------|--------------|--------|---------|
| 1. 仕事内容  | 2. 給与        | 3. 休日  | 4. 福利厚生 |
| 5. 人間関係  | 6. 社風・職場の雰囲気 | 7. 勤務地 | 8. 将来性  |
| 9. 家庭的事情 | 10. その他( )   |        |         |

VIIIに進んでください

IV. 現在、仕事をされていない方におたずねします。

1. 現在の状況に○をつけてください。(複数選択可)

- |        |       |           |           |
|--------|-------|-----------|-----------|
| 1. 求職中 | 2. 学生 | 3. 家事、子育て | 4. その他( ) |
|--------|-------|-----------|-----------|

2. 卒業時の勤務先の主たる業種について右の表【A】から選んで番号をご記入ください。 (1つ選択) → [ ]

3. 卒業時の勤務先で携わっていた主たる職種について右の表【B】から選んで番号をご記入ください。 (1つ選択) → [ ]

4. 卒業時の雇用形態に○をつけてください。 (1つ選択)

- |         |              |              |         |           |
|---------|--------------|--------------|---------|-----------|
| 1. 正規職員 | 2. 契約(非正規)職員 | 3. パート・アルバイト | 4. 派遣社員 | 5. その他( ) |
|---------|--------------|--------------|---------|-----------|

5. 退職した理由に○をつけてください。(複数選択可)

- |              |        |        |          |            |
|--------------|--------|--------|----------|------------|
| 1. 仕事内容      | 2. 給与  | 3. 休日  | 4. 福利厚生  | 5. 人間関係    |
| 6. 社風・職場の雰囲気 | 7. 勤務地 | 8. 将来性 | 9. 家庭的事情 | 10. その他( ) |

V. 仕事をする中で感じたこと(苦労したことや成長したことなど)をご記入ください。

[ ]
-----

(裏面につづく)

## VI. 西南女学院大学で受けた教育について教えてください。

①必要な能力やスキルに関して、A、B、Cについて該当するものに○をつけてください。その他を選択した場合は、( ) 内に具体的な内容をご記入ください。

	1 知識・理解	A 達成度 西南女学院大学で得た力やスキル				B 必要性 現在の仕事において必要な力やスキル				C 能力やスキルを身につけるため役立った事 (複数回答可)			
		身につけてる	ほぼ身につけてる	あまり身につけてない	身につけてない	身につ立つ	あまり役立たない	役立たない	役立つ	研究室・ゼミ活動	実習・インターンシップ	先輩や友人の交流	ボランティア、地域貢献活動
1	1 市民性・公共性・社会参加意欲	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	1 大きな講義	1 キャリア教育	1 部活・サークル	1 独学・専門学校	1 フルタイム	
2	2 論理的思考力・判断力	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	2 ゼミ活動	2 インターンシップ	2 先輩や友人の交流	2 独学・専門学校	2 フルタイム	
3	3 課題発見・問題解決力	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	3 実習	3 インターンシップ	3 先輩や友人の交流	3 独学・専門学校	3 フルタイム	
4	4 貢献意識・勤労観	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	4 研究室	4 インターンシップ	4 先輩や友人の交流	4 独学・専門学校	4 フルタイム	
5	5 貢献的思考力・判断力	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	5 大きな講義	5 インターンシップ	5 先輩や友人の交流	5 独学・専門学校	5 フルタイム	
6	6 創造力	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	6 ゼミ活動	6 インターンシップ	6 先輩や友人の交流	6 独学・専門学校	6 フルタイム	
7	7 自己管理力	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	7 実習	7 インターンシップ	7 先輩や友人の交流	7 独学・専門学校	7 フルタイム	
8	8 倫理観	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	8 研究室	8 インターンシップ	8 先輩や友人の交流	8 独学・専門学校	8 フルタイム	
9	9 前に踏み出す力(チャレンジ力)	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	9 インターンシップ	9 先輩や友人の交流	9 独学・専門学校	9 フルタイム	9 フルタイム	
10	10 その他の能力	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	10 研究室	10 インターンシップ	10 先輩や友人の交流	10 独学・専門学校	10 フルタイム	
11	11 生涯学習力	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	11 ゼミ活動	11 インターンシップ	11 先輩や友人の交流	11 独学・専門学校	11 フルタイム	
12	12 コンピュータやインターネットを活用する力	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	12 実習	12 インターンシップ	12 先輩や友人の交流	12 独学・専門学校	12 フルタイム	
13	13 英語力	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	13 研究室	13 インターンシップ	13 先輩や友人の交流	13 独学・専門学校	13 フルタイム	
14	14 表現力	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	14 ゼミ活動	14 インターンシップ	14 先輩や友人の交流	14 独学・専門学校	14 フルタイム	
15	15 コミュニケーション能力	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	15 実習	15 インターンシップ	15 先輩や友人の交流	15 独学・専門学校	15 フルタイム	
16	16 ビジネスマナー	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	16 研究室	16 インターンシップ	16 先輩や友人の交流	16 独学・専門学校	16 フルタイム	
17	17 リーダーシップ	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	17 ゼミ活動	17 インターンシップ	17 先輩や友人の交流	17 独学・専門学校	17 フルタイム	
18	18 チームで働く力(チームワーク)	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	18 研究室	18 インターンシップ	18 先輩や友人の交流	18 独学・専門学校	18 フルタイム	
19	19 その他の能力	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	→ 1 2 3 4	19 ゼミ活動	19 インターンシップ	19 先輩や友人の交流	19 独学・専門学校	19 フルタイム	

②上記の表の1~19の能力・スキルのうち、仕事をする上で重要だと思われるものについて、5つまでその番号をご記入ください。➡ [ ]

## VII. 大学時代を振り返ったときに、有意義だったと思う授業がありましたらご記入ください。また、よろしければの理由をご記入ください。

[ ]
-----

VIII. 大学に対して講義以外でもっと支援をしてもらいたかったこと、経験したかったことに○をつけてください(5つまで選択可)。  
また、具体的な内容があればご記入ください。

1. 部活・サークル活動	2. 研究室・ゼミの活動	3. キャリア教育	4. 実習、インターンシップ	5. ボランティア活動
6. 地域貢献活動	7. 海外留学	8. 卒業生との交流	9. 多様な業種・職種の社会人との交流	10. キリスト教教育
11. 一般常識教育	12. 基礎学力教育	13. 社会人マナー教育		
【具体的な内容】				

## IX. 本学に対して、ご意見・ご要望があれば、ご記入ください。

[ ]
-----

以上でアンケート調査の記入は終了です。ご協力いただきありがとうございました。

なお、今後、仕事のことなどで相談がありましたら、遠慮なくご連絡ください。

下記の項目は差し支えない範囲でご記入ください。

氏名	住所	勤務先
[ ]	〒 [ ]	[ ]
携帯番号		- - -

(個人情報保護について)ご記入いただいた個人情報については、当調査の目的以外には使用いたしません。

### 第3章 調査票

#### 就職受け入れ先から見た西南女学院大学・西南女学院大学短期大学部卒業生の評価に関するアンケート調査

I. 回答者様の事業所名、担当部署・役職名、氏名をご記入ください。

事業所名			
担当部署・役職名		氏名	

アンケート対象者：2018年4月就職者 学科 卒業生 ※在職者複数の場合、総合的評価としてご記入ください。

II. 下記の項目の仕事に必要な能力に関して、A、B、Cそれぞれ該当する番号に○をつけてください。  
その他を選択した場合は、( )内に具体的な内容を記入してください。

項目番号	項目名	A 必要性 現在の仕事において 必要な力やスキル		B 達成度 西南女学院大学 卒業生の力やスキル		C 採用の際、 重要視する能力 上位5つに○を つけてください		順位					
		必要である	やや必要である	あまり必要でない	必要でない	身につけている	ほぼ身につけている		あまり身につけていない	身につけていない			
1	知識・理解 大学で学んだ学問分野や専門領域に関する知識を理解し、実践することができる。	→	1 必要である	2 やや必要である	3 あまり必要でない	4 必要でない	5 身につけている	1 ほぼ身につけている	2 あまり身につけていない	3 身につけていない	4 わからぬ	5 わからぬ	1
2	市民性・公共性、社会参加意欲 豊かな人間性を涵養し、福祉と文化の発展に貢献することができる。	→	1 必要である	2 やや必要である	3 あまり必要でない	4 必要でない	5 身につけている	1 ほぼ身につけている	2 あまり身につけていない	3 身につけていない	4 わからぬ	5 わからぬ	2
3	論理的思考力・判断力 論理的に思考し、判断することができる。	→	1 必要である	2 やや必要である	3 あまり必要でない	4 必要でない	5 身につけている	1 ほぼ身につけている	2 あまり身につけていない	3 身につけていない	4 わからぬ	5 わからぬ	3
4	課題発見・問題解決力 現状を把握し、情報や情報を収集・分析して、課題や問題を計画的に解決できる。	→	1 必要である	2 やや必要である	3 あまり必要でない	4 必要でない	5 身につけている	1 ほぼ身につけている	2 あまり身につけていない	3 身につけていない	4 わからぬ	5 わからぬ	4
5	責任感 与えられた課題を最後までやり抜く結束力がある。	→	1 必要である	2 やや必要である	3 あまり必要でない	4 必要でない	5 身につけている	1 ほぼ身につけている	2 あまり身につけていない	3 身につけていない	4 わからぬ	5 わからぬ	5
6	創造力 柔軟で豊かな発想力・創造力を發揮できる。	→	1 必要である	2 やや必要である	3 あまり必要でない	4 必要でない	5 身につけている	1 ほぼ身につけている	2 あまり身につけていない	3 身につけていない	4 わからぬ	5 わからぬ	6
7	職業意識・勤労観 自らの職業意識・勤労観を持ち職務に取り組むことができる。	→	1 必要である	2 やや必要である	3 あまり必要でない	4 必要でない	5 身につけている	1 ほぼ身につけている	2 あまり身につけていない	3 身につけていない	4 わからぬ	5 わからぬ	7
8	自己管理力 心身ともに健康で、自らを律して行動できる。	→	1 必要である	2 やや必要である	3 あまり必要でない	4 必要でない	5 身につけている	1 ほぼ身につけている	2 あまり身につけていない	3 身につけていない	4 わからぬ	5 わからぬ	8
9	倫理観 自己の良心と社会のルールに従って行動できる。	→	1 必要である	2 やや必要である	3 あまり必要でない	4 必要でない	5 身につけている	1 ほぼ身につけている	2 あまり身につけていない	3 身につけていない	4 わからぬ	5 わからぬ	9
10	前に踏み出す力（チャレンジ力） 業務に積極的に取り組み、実行することができる。	→	1 必要である	2 やや必要である	3 あまり必要でない	4 必要でない	5 身につけている	1 ほぼ身につけている	2 あまり身につけていない	3 身につけていない	4 わからぬ	5 わからぬ	10
11	生涯学習力 成長するために継続的に自己研鑽に努めている。	→	1 必要である	2 やや必要である	3 あまり必要でない	4 必要でない	5 身につけている	1 ほぼ身につけている	2 あまり身につけていない	3 身につけていない	4 わからぬ	5 わからぬ	11
12	コンピュータやインターネットを活用する力 情報通信技術（ICT）を用いて、多様な情報を収集・分析したり、基本的なビジネス系ソフト（エクセル・ワードなど）を使うことができる。	→	1 必要である	2 やや必要である	3 あまり必要でない	4 必要でない	5 身につけている	1 ほぼ身につけている	2 あまり身につけていない	3 身につけていない	4 わからぬ	5 わからぬ	12
13	英語力 英語で書いたり話したりすることができます。	→	1 必要である	2 やや必要である	3 あまり必要でない	4 必要でない	5 身につけている	1 ほぼ身につけている	2 あまり身につけていない	3 身につけていない	4 わからぬ	5 わからぬ	13
14	表現力 記録、資料、報告書等を作成する力。効果的なプレゼン力。	→	1 必要である	2 やや必要である	3 あまり必要でない	4 必要でない	5 身につけている	1 ほぼ身につけている	2 あまり身につけていない	3 身につけていない	4 わからぬ	5 わからぬ	14
15	コミュニケーション能力 周囲の人と意思疎通ができ、協調性がある。また、適切な自己表現ができる。	→	1 必要である	2 やや必要である	3 あまり必要でない	4 必要でない	5 身につけている	1 ほぼ身につけている	2 あまり身につけていない	3 身につけていない	4 わからぬ	5 わからぬ	15
16	ビジネスマナー 常識があり、気持ちの良い受け答えやマナーの良い対応ができる。	→	1 必要である	2 やや必要である	3 あまり必要でない	4 必要でない	5 身につけている	1 ほぼ身につけている	2 あまり身につけていない	3 身につけていない	4 わからぬ	5 わからぬ	16
17	リーダーシップ 周囲を説得し巻き込んでいくリーダーシップがとれる。	→	1 必要である	2 やや必要である	3 あまり必要でない	4 必要でない	5 身につけている	1 ほぼ身につけている	2 あまり身につけていない	3 身につけていない	4 わからぬ	5 わからぬ	17
18	チームで働く力（チームワーク） 自分の意見をわかりやすく伝えたり、相手の意見を丁寧に聞いたり、他者と協調・協働して行動できる。	→	1 必要である	2 やや必要である	3 あまり必要でない	4 必要でない	5 身につけている	1 ほぼ身につけている	2 あまり身につけていない	3 身につけていない	4 わからぬ	5 わからぬ	18
19	その他 基礎学力・一般常識など	→	1 必要である	2 やや必要である	3 あまり必要でない	4 必要でない	5 身につけている	1 ほぼ身につけている	2 あまり身につけていない	3 身につけていない	4 わからぬ	5 わからぬ	19

(裏面につづく)

## 貴事業所に関するアンケート調査

I. 回答者様の事業所名、担当部署・役職名、氏名をご記入ください。

事業所名		
担当部署・役職名		氏名

II. 主たる業種に○をつけてください。(1つ選択)

- |                |            |                  |                 |
|----------------|------------|------------------|-----------------|
| 1. 農業          | 2. 林業      | 3. 漁業            | 4. 鉱業、採石業、砂利採取業 |
| 5. 建設業         | 6. 製造業     | 7. 電気・ガス・熱供給・水道業 |                 |
| 8. 情報通信業       | 9. 運輸業     | 10. 卸売・小売業       | 11. 金融・保険業      |
| 12. 不動産業、物品販賣業 | 13. 飲食・宿泊業 | 14. 医療・福祉業       | 15. 教育・学習支援業    |
| 16. サービス業      | 17. 公務     |                  |                 |

III. 従業員数に○をつけてください。

- |                 |                     |                 |
|-----------------|---------------------|-----------------|
| 1. 従業員 5,000人以上 | 2. 従業員 1,000~4,999人 | 3. 従業員 100~999人 |
| 4. 従業員 50~99人   | 5. 従業員 50人未満        |                 |

IV. 貴事業所の業務を遂行する上で、学生に希望する資格や検定があればすべてに○をつけてください。

1. 特に必要なし

&lt;本学で取得可能な資格・免許等&gt;

- |                  |                 |               |                  |
|------------------|-----------------|---------------|------------------|
| 2. 看護師           | 3. 保健師          | 4. 助産師        | 5. 管理栄養士         |
| 6. 栄養士           | 7. 社会福祉士        | 8. 精神保健福祉士    | 9. 認定心理士         |
| 10. 保育士          | 11. 幼稚園教諭一種免許   | 12. 幼稚園教諭二種免許 | 13. 高等学校教諭免許(看護) |
| 14. 高等学校教諭免許(英語) | 15. 中学校教諭免許(英語) | 16. 看護教諭免許    | 17. 栄養教諭免許       |

&lt;本学が取得支援している主な資格・検定等&gt;

- |                     |                |                      |                |
|---------------------|----------------|----------------------|----------------|
| 18. BLS             | 19. TOEIC      | 20. 実用英語技能検定         | 21. TOEFL      |
| 22. 観光英語検定          | 23. 旅行業務取扱管理者  | 24. 通訳案内士            | 25. 旅行地理検定     |
| 26. 貿易実務検定          | 27. 外務員(金融商品)  | 28. 日本語教員養成課程修了      | 29. 日本漢字能力検定   |
| 30. 日商簿記            | 31. 秘書技能検定     | 32. 医療請求事務検定         |                |
| 33. ビジネスコミュニケーション検定 | 34. ビジネス能力検定   | 35. ビジネス実務マナー検定      | 36. キータッチ 2000 |
| 37. 英語ビジネス文書作成技能検定  |                | 38. コンピュータサービス技能評価試験 |                |
| 39. 販売士             | 40. 色彩士検定・色彩検定 | 41. フードコーディネーター      | 42. フードスペシャリスト |
| 43. 介護職員初任者研修       | 44. ピアヘルパー資格   | 45. その他( )           |                |

V. 大学生の人間形成について、本学が支援に力をいれた方がよいと思う項目すべてに○をつけてください。

- |                     |                 |             |             |
|---------------------|-----------------|-------------|-------------|
| 1. 部活・サークル活動        | 2. 研究室・ゼミナールの活動 | 3. キャリア教育   | 4. インターンシップ |
| 5. ボランティア活動         | 6. 地域貢献活動       | 7. 海外留学     | 8. 卒業生との交流  |
| 9. 多様な業種・職種の社会人との交流 |                 | 10. キリスト教教育 | 11. 一般常識教育  |
| 12. 基礎学力教育          | 13. 社会人マナー教育    | 14. その他( )  |             |

VI. 採用について

1. 貴事業所において、過去5年間で採用の実績がある大学名を3校まで差し支えなければ、ご記入ください。(本学卒業生と同職種の女子)

大学	大学	大学
----	----	----

2. 本学卒業生の在職人数と最近5年以内に入職した本学卒業生のうち1年以内に退職した人数をご記入ください。

現在も在職中	人	入職1年以内に退職	人
--------	---	-----------	---

3. 貴事業所において、今後、採用の機会が生じた際は、本学学生にも応募機会をいただけますか。

- |       |                        |
|-------|------------------------|
| 1. はい | 2. いいえ(差し支えなければその理由: ) |
|-------|------------------------|

VII. 本学に対して、ご意見・ご要望があれば、ご記入ください。

--	--

以上でアンケート調査の記入は終了です。ご協力いただきありがとうございました。  
集計結果については後日、送付させていただきます。

〈個人情報保護について〉ご記入いただいた個人情報については、当調査の目的以外には使用いたしません。

---

---

2018年度  
卒業生アンケート調査及び  
就職受け入れ先から見た卒業生の評価に関するアンケート調査  
【調査結果報告書】

2019年7月

発 行 西南女学院大学・西南女学院大学短期大学部  
就職課  
〒803-0835 福岡県北九州市小倉北区井堀 1-3-5  
TEL: 093-583-5777

---

---







